



2020年度 後期

学生による授業改善アンケート集計結果

日本赤十字看護大学 看護学部（広尾）

## 目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	.....	3
2.	【演習】	.....	4
3.	【実習】	.....	5
4. 授業改善アンケート結果【講義】		.....	6
5. 教員からのコメント一覧【講義】		.....	85
6. 授業改善アンケート結果【演習】		.....	94
7. 教員からのコメント一覧【演習】		.....	101
8. 授業改善アンケート結果【実習】		.....	102
9. 教員からのコメント一覧【実習】		.....	117

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ (DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の話し方 (声量、スピード、マイクの使い方など) は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容はわかりやすかった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	この授業は自分にとって価値があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	Teams/Zoom : 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa : 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	シラバス (または講義予定表) に沿った授業が行われていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	Teams/Zoom : 授業の進行速度は適切だった。 Glexa : 授業の構成及び内容量は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	Teams/Zoom : 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa : 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私の授業への出席率は (5 : 9割以上、4 : 8~7割程度、3 : 6~5割程度、2 : 4割程度、1 : 3割以下) だった。	5(9割以上)、4(8~7割程度)、3(6~5割程度)、2(4割程度)、1(3割以下)
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
16	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

### アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)



アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1B0201	科目名	生命倫理	担当教員	榊原 哲也	履修登録者数	80	提出者数	11
						未提出者数	69	提出率	14%

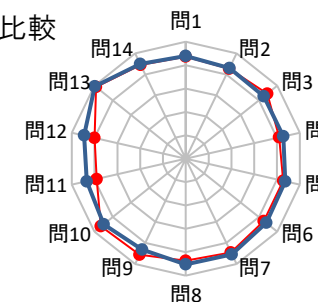
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

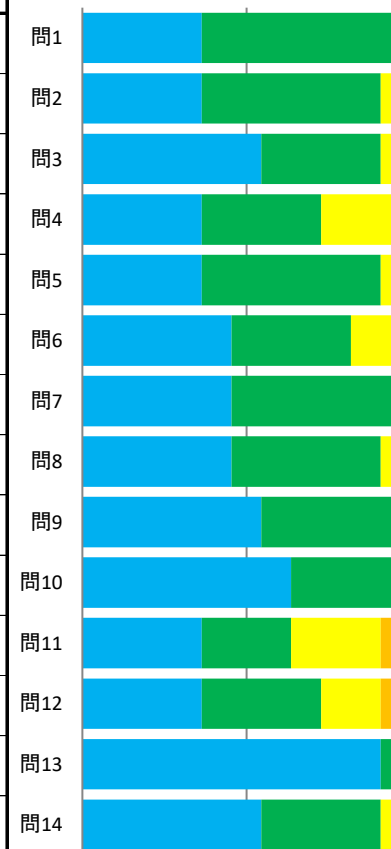
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.36



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.36	4.39	4(36%)	7(64%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.27	4.30	4(36%)	6(55%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.45	4.27	6(55%)	4(36%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.09	4.28	4(36%)	4(36%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.27	4.36	4(36%)	6(55%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.27	4.40	5(45%)	4(36%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.45	4.54	5(45%)	6(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.36	4.52	5(45%)	5(45%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.55	4.31	6(55%)	5(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.64	4.49	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.91	4.34	4(36%)	3(27%)	3(27%)	1(9%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	4(36%)	4(36%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.91	4.97	10(91%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.45	4.50	6(55%)	4(36%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1B0202	科目名	生命倫理	担当教員	榊原 哲也	履修登録者数	70	提出者数	18
						未提出者数	52	提出率	26%

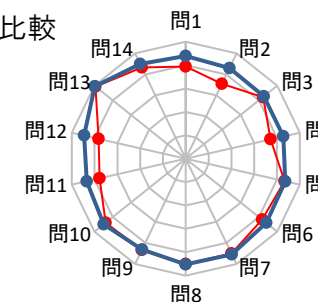
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

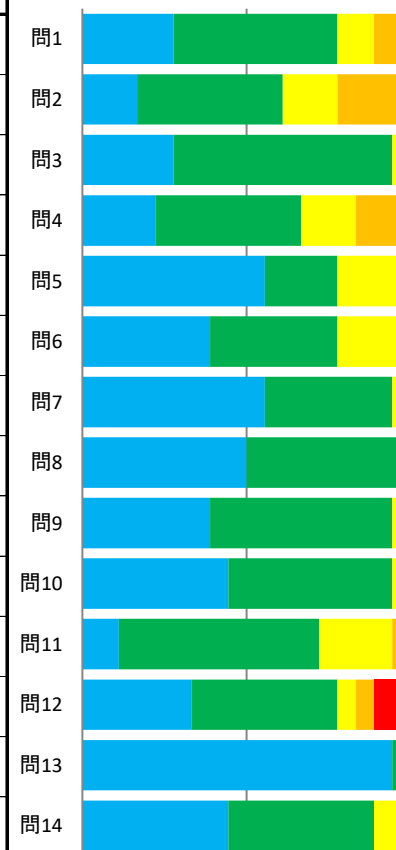
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.18



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.94	4.39	5(28%)	9(50%)	2(11%)	2(11%)	0(0%)	0	18
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.56	4.30	3(17%)	8(44%)	3(17%)	4(22%)	0(0%)	0	18
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.22	4.27	5(28%)	12(67%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.72	4.28	4(22%)	8(44%)	3(17%)	3(17%)	0(0%)	0	18
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.33	4.36	10(56%)	4(22%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0	18
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.17	4.40	7(39%)	7(39%)	4(22%)	0(0%)	0(0%)	0	18
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	10(56%)	7(39%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	9(50%)	9(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.31	7(39%)	10(56%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.39	4.49	8(44%)	9(50%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	18
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.78	4.34	2(11%)	11(61%)	4(22%)	1(6%)	0(0%)	0	18
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.83	4.46	6(33%)	8(44%)	1(6%)	1(6%)	2(11%)	0	18
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.94	4.97	17(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	18
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.50	8(44%)	8(44%)	2(11%)	0(0%)	0(0%)	0	18



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

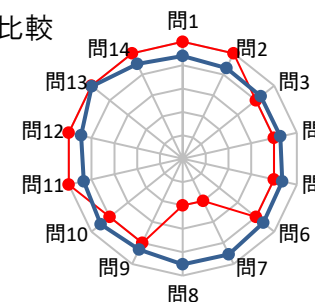
科目コード	1B0400	科目名	心理学Ⅱ	担当教員	遠藤 公久	履修登録者数	18	提出者数	1
						未提出者数	17	提出率	6%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

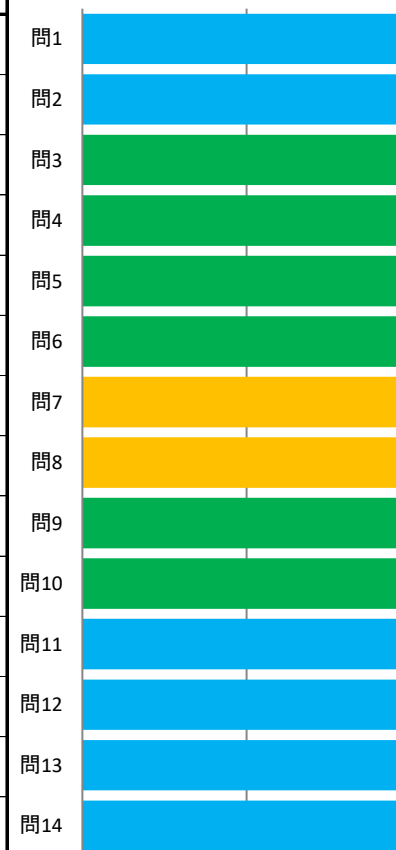
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.14
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	2.00	4.54	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	2.00	4.52	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1B0600	科目名	現代教育論	担当教員	渋谷 真樹	履修登録者数	45	提出者数	22
						未提出者数	23	提出率	49%

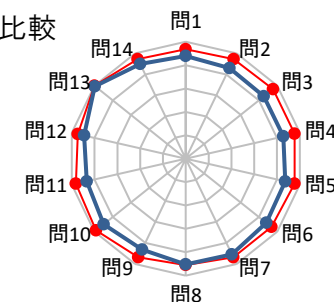
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

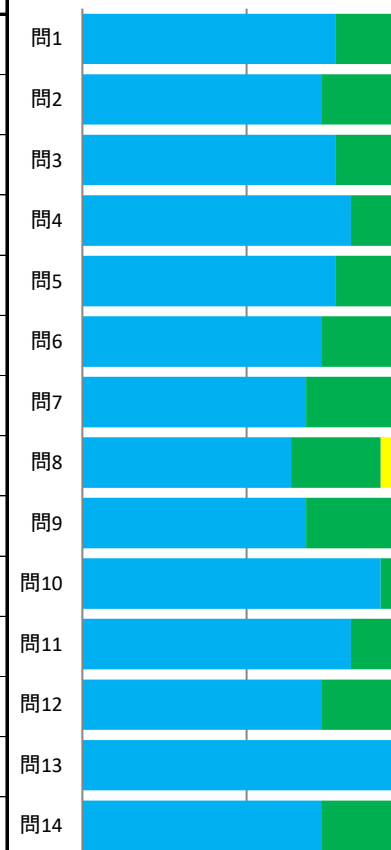
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.75



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.68	4.39	17(77%)	4(18%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	0	22
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.73	4.30	16(73%)	6(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.77	4.27	17(77%)	5(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.77	4.28	18(82%)	3(14%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.77	4.36	17(77%)	5(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.68	4.40	16(73%)	5(23%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.68	4.54	15(68%)	7(32%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.55	4.52	14(64%)	6(27%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0	22
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.68	4.31	15(68%)	7(32%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.91	4.49	20(91%)	2(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.82	4.34	18(82%)	4(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.73	4.46	16(73%)	6(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	22(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.73	4.50	16(73%)	6(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1B0700	科目名	身体運動論 I (理論)	担当教員	梅澤 佳子	履修登録者数	71	提出者数	8
						未提出者数	63	提出率	11%

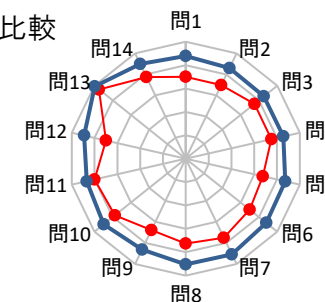
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

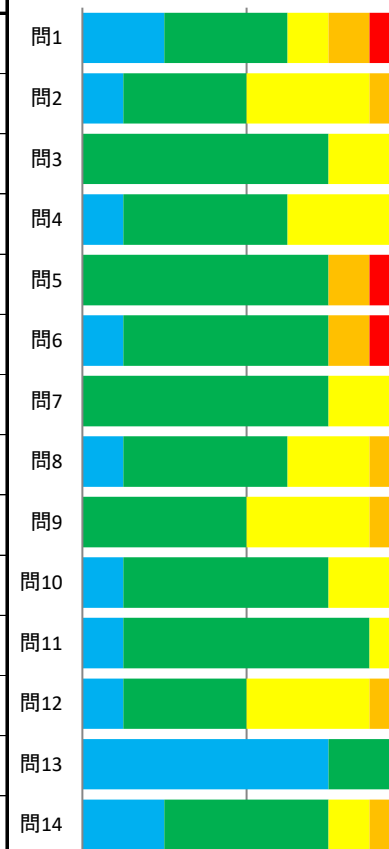
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	3.72
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.50	4.39	2(25%)	3(38%)	1(13%)	1(13%)	1(13%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.30	1(13%)	3(38%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.75	4.27	0(0%)	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.75	4.28	1(13%)	4(50%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.38	4.36	0(0%)	6(75%)	0(0%)	1(13%)	1(13%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.50	4.40	1(13%)	5(63%)	0(0%)	1(13%)	1(13%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.75	4.54	0(0%)	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.63	4.52	1(13%)	4(50%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.38	4.31	0(0%)	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.88	4.49	1(13%)	5(63%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	1(13%)	6(75%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.50	4.46	1(13%)	3(38%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.75	4.97	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.88	4.50	2(25%)	4(50%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1B0900	科目名	生活環境論	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	147	提出者数	39
						未提出者数	108	提出率	27%

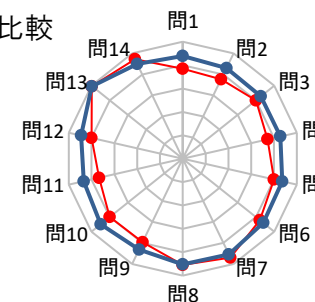
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

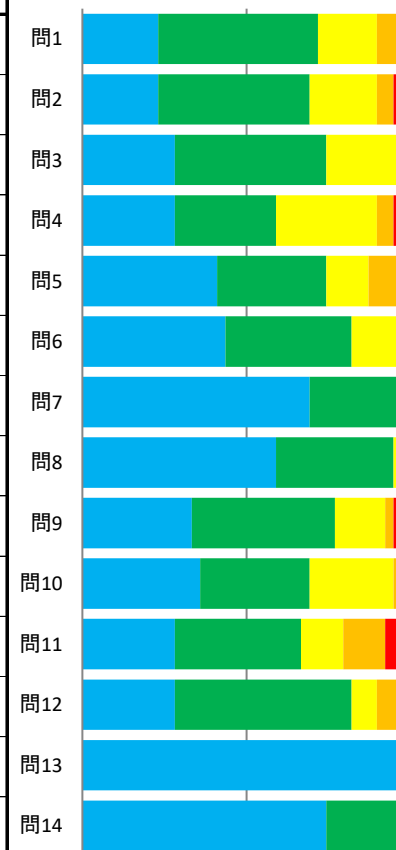
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.15



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.85	4.39	9(23%)	19(49%)	7(18%)	4(10%)	0(0%)	0	39
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.77	4.30	9(23%)	18(46%)	8(21%)	2(5%)	2(5%)	0	39
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	11(28%)	18(46%)	9(23%)	1(3%)	0(0%)	0	39
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.72	4.28	11(28%)	12(31%)	12(31%)	2(5%)	2(5%)	0	39
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	16(41%)	13(33%)	5(13%)	4(10%)	1(3%)	0	39
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.21	4.40	17(44%)	15(38%)	6(15%)	0(0%)	1(3%)	0	39
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.69	4.54	27(69%)	12(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	39
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.54	4.52	23(59%)	14(36%)	2(5%)	0(0%)	0(0%)	0	39
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.97	4.31	13(33%)	17(44%)	6(15%)	1(3%)	2(5%)	0	39
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	14(36%)	13(33%)	10(26%)	2(5%)	0(0%)	0	39
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.67	4.34	11(28%)	15(38%)	5(13%)	5(13%)	3(8%)	0	39
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	11(28%)	21(54%)	3(8%)	4(10%)	0(0%)	0	39
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.97	4.97	38(97%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	39
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.72	4.50	29(74%)	9(23%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	39



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

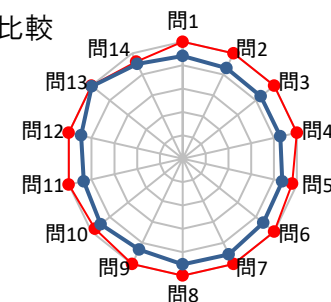
科目コード	1B1000	科目名	障がい論	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	28	提出者数	5
						未提出者数	23	提出率	18%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

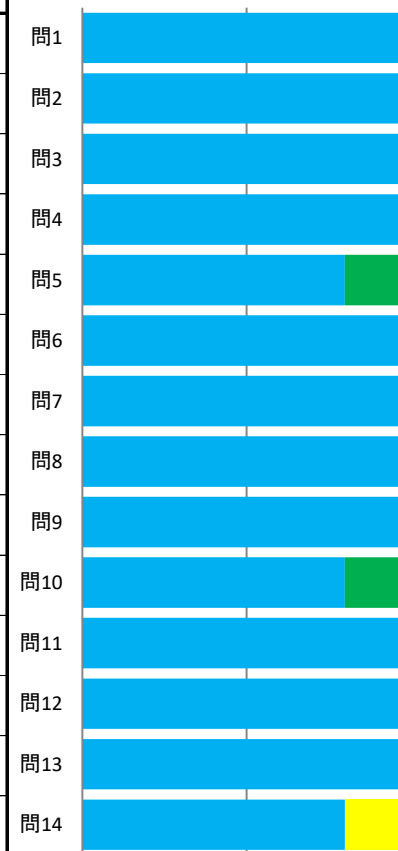
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 **4.94**

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.36	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.49	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.50	4(80%)	0(0%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1C0200	科目名	社会学Ⅱ	担当教員	鷹田 佳典	履修登録者数	21	提出者数	1
						未提出者数	20	提出率	5%

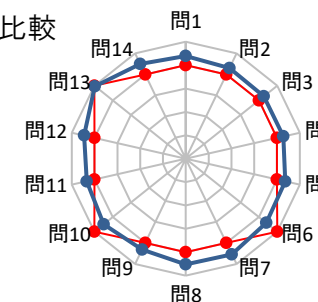
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

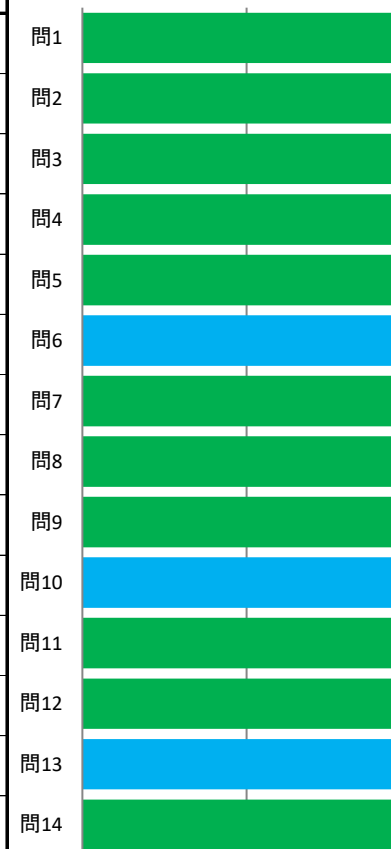
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.21
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.54	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.50	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1C0400	科目名	家族社会学	担当教員	三具 淳子	履修登録者数	31	提出者数	13
						未提出者数	18	提出率	42%

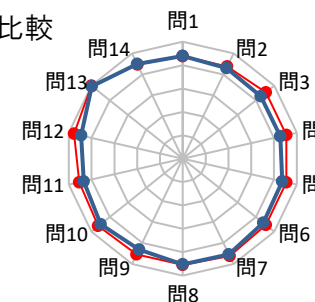
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

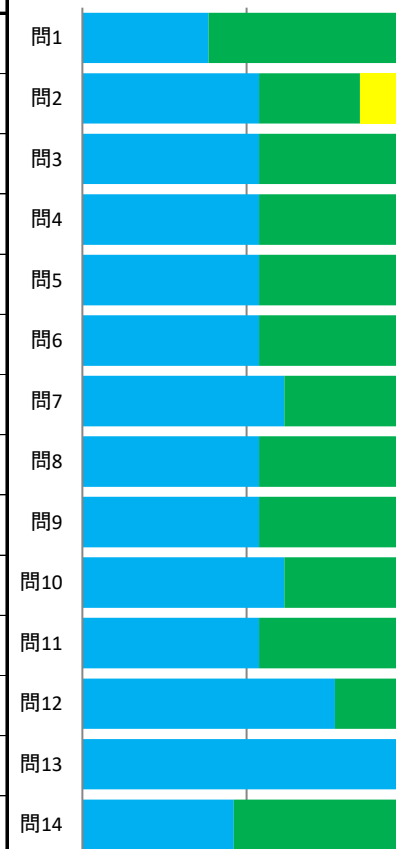
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.57
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.39	5(38%)	8(62%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.38	4.30	7(54%)	4(31%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.54	4.27	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.54	4.28	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.54	4.36	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.54	4.40	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.62	4.54	8(62%)	5(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.54	4.52	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.54	4.31	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.62	4.49	8(62%)	5(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.54	4.34	7(54%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.77	4.46	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.46	4.50	6(46%)	7(54%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1C0600	科目名	国際関係論	担当教員	角田 敦彦	履修登録者数	94	提出者数	44
						未提出者数	50	提出率	47%

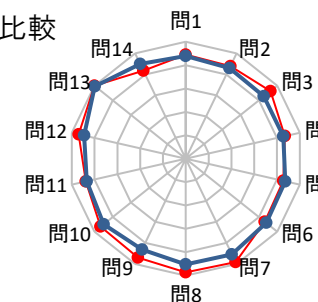
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

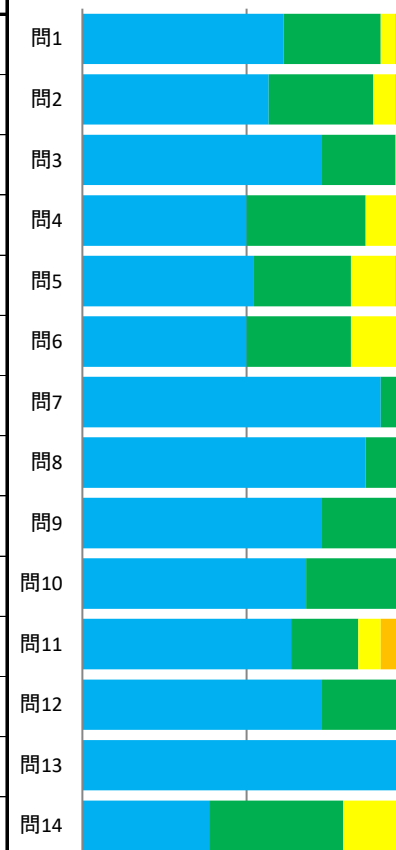
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.56
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.45	4.39	27(61%)	13(30%)	2(5%)	1(2%)	1(2%)	0	44
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.39	4.30	25(57%)	14(32%)	3(7%)	1(2%)	1(2%)	0	44
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.64	4.27	32(73%)	10(23%)	0(0%)	2(5%)	0(0%)	0	44
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.34	4.28	22(50%)	16(36%)	5(11%)	1(2%)	0(0%)	0	44
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.27	4.36	23(52%)	13(30%)	6(14%)	1(2%)	1(2%)	0	44
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.32	4.40	22(50%)	14(32%)	8(18%)	0(0%)	0(0%)	0	44
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.91	4.54	40(91%)	4(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	44
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.86	4.52	38(86%)	6(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	44
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.70	4.31	32(73%)	11(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	44
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.66	4.49	30(68%)	13(30%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	44
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.39	4.34	28(64%)	9(20%)	3(7%)	4(9%)	0(0%)	0	44
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.70	4.46	32(73%)	11(25%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	44
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	44(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	44
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.18	4.50	17(39%)	18(41%)	9(20%)	0(0%)	0(0%)	0	44



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

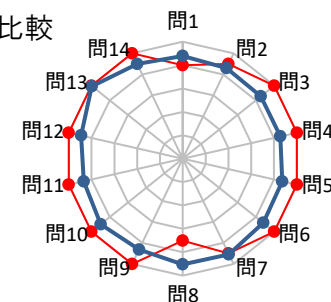
科目コード	1C0800	科目名	医療と文化	担当教員	鈴木 勝己	履修登録者数	19	提出者数	2
						未提出者数	17	提出率	11%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

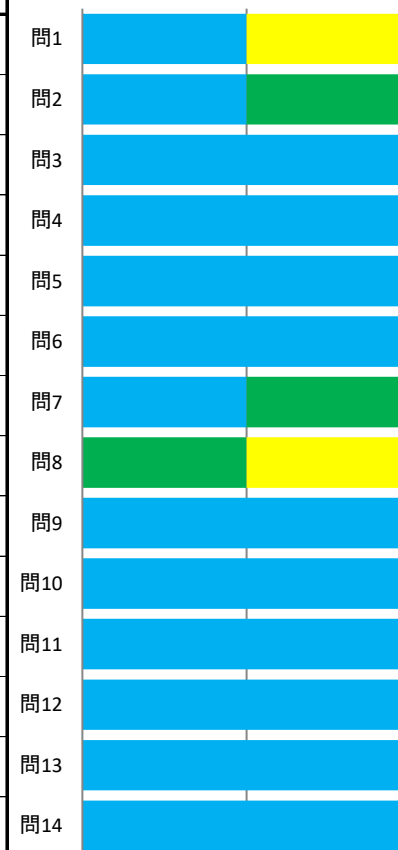
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 4.75

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも いえない	2 そうは思 わない	1 全くそう 思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.50	4.52	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1D0200	科目名	数学Ⅱ	担当教員	川崎 洋平	履修登録者数	91	提出者数	5
						未提出者数	86	提出率	5%

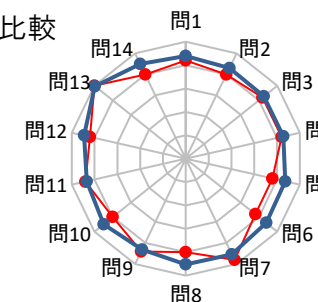
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

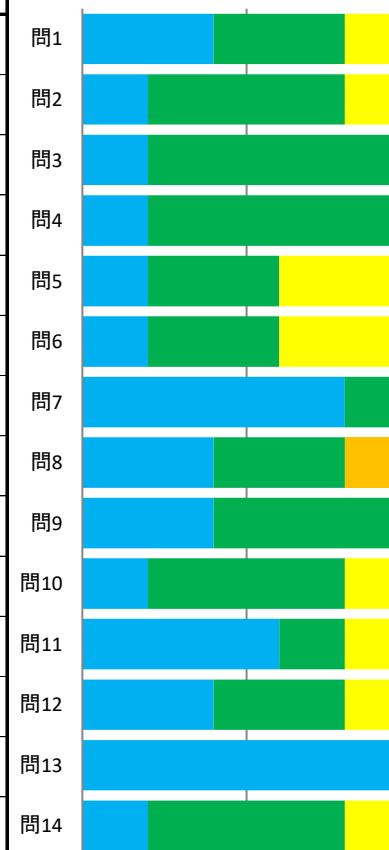
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.21



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.20	4.39	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.20	4.27	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.20	4.28	1(20%)	4(80%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.80	4.36	1(20%)	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.80	4.40	1(20%)	2(40%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.80	4.54	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	2(40%)	2(40%)	0(0%)	1(20%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.40	4.31	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.40	4.34	3(60%)	1(20%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.20	4.46	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.50	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

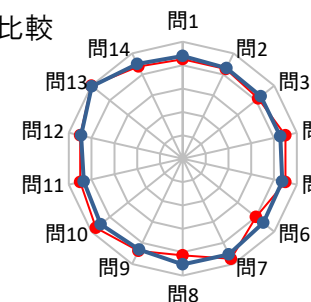
科目コード	1D0400	科目名	生物学Ⅱ	担当教員	宮崎 正峰	履修登録者数	77	提出者数	8
						未提出者数	69	提出率	10%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全く思わない

科目平均と全体平均との比較

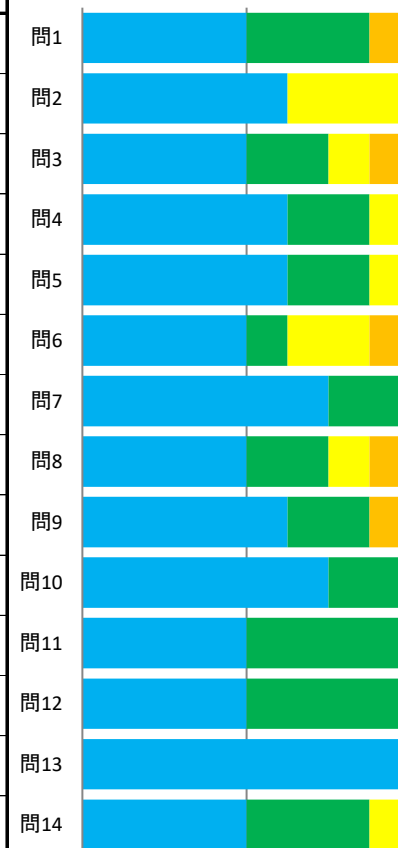
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 4.43

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全く思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.25	4.39	4(50%)	3(38%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.25	4.30	5(63%)	0(0%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.13	4.27	4(50%)	2(25%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.28	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.36	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	4(50%)	1(13%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.75	4.54	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.13	4.52	4(50%)	2(25%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.38	4.31	5(63%)	2(25%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.49	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.46	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.38	4.50	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全く思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1D0600	科目名	化学Ⅱ	担当教員	三好 洋	履修登録者数	6	提出者数	1
						未提出者数	5	提出率	17%

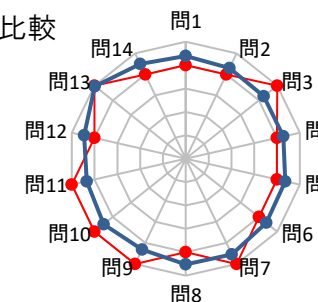
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

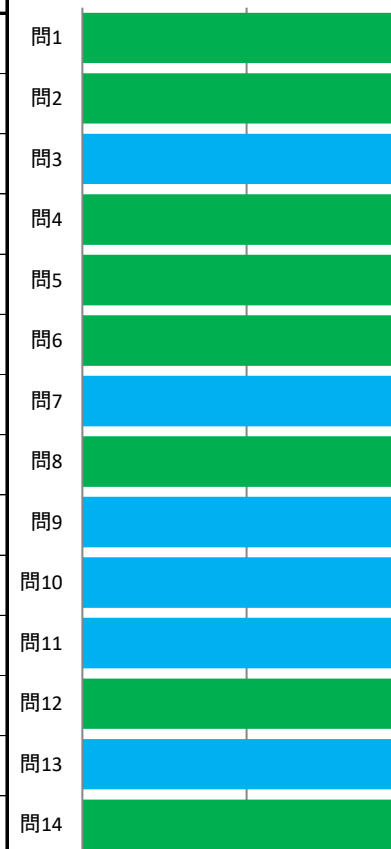
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.43



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.50	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1E0100	科目名	情報学概論	担当教員	鷹田 佳典	履修登録者数	133	提出者数	6
						未提出者数	127	提出率	5%

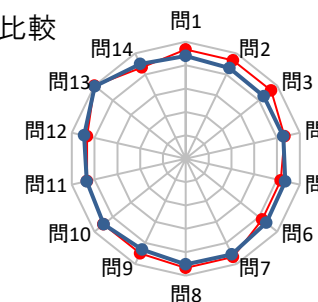
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

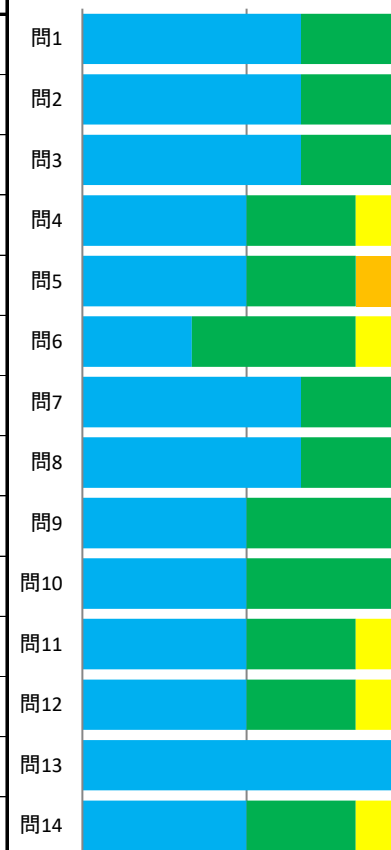
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.50



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.39	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.30	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.27	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.33	4.28	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.17	4.36	3(50%)	2(33%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.17	4.40	2(33%)	3(50%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.67	4.54	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.52	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.50	4.31	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.34	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.46	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.50	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

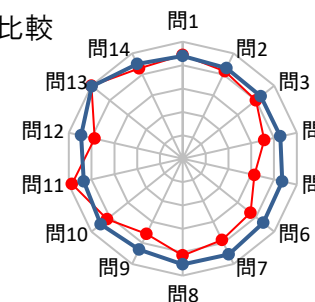
科目コード	1E0201	科目名	情報科学	担当教員	逸見 功	履修登録者数	12	提出者数	7
						未提出者数	5	提出率	58%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

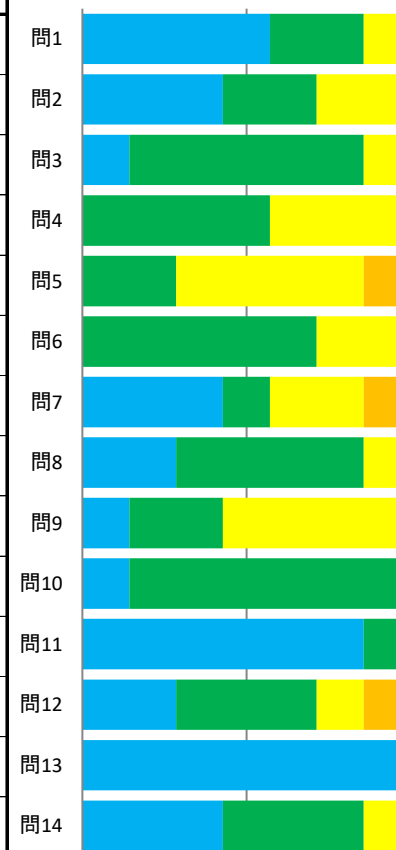
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.05
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.43	4.39	4(57%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.14	4.30	3(43%)	2(29%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0	7
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	1(14%)	5(71%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.57	4.28	0(0%)	4(57%)	3(43%)	0(0%)	0(0%)	0	7
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.14	4.36	0(0%)	2(29%)	4(57%)	1(14%)	0(0%)	0	7
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.71	4.40	0(0%)	5(71%)	2(29%)	0(0%)	0(0%)	0	7
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.86	4.54	3(43%)	1(14%)	2(29%)	1(14%)	0(0%)	0	7
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.14	4.52	2(29%)	4(57%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.57	4.31	1(14%)	2(29%)	4(57%)	0(0%)	0(0%)	0	7
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.14	4.49	1(14%)	6(86%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.86	4.34	6(86%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.86	4.46	2(29%)	3(43%)	1(14%)	1(14%)	0(0%)	0	7
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	7(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	7
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.29	4.50	3(43%)	3(43%)	1(14%)	0(0%)	0(0%)	0	7

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

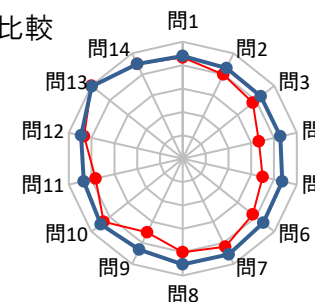
科目コード	1E0202	科目名	情報科学	担当教員	逸見 功	履修登録者数	18	提出者数	6
						未提出者数	12	提出率	33%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

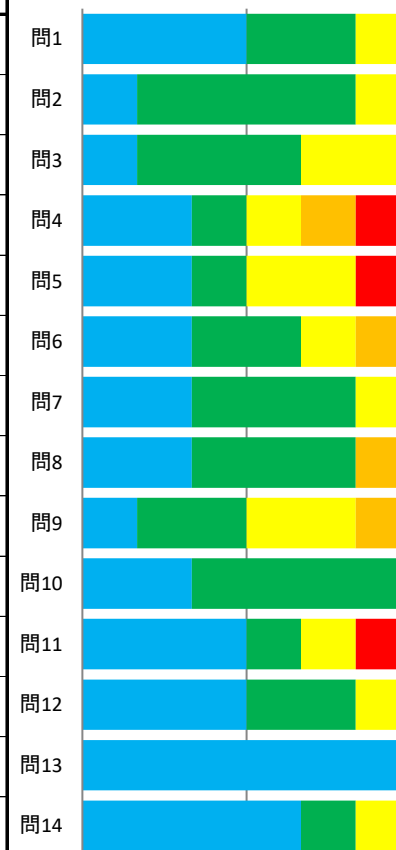
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.04
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.39	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.83	4.27	1(17%)	3(50%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.33	4.28	2(33%)	1(17%)	1(17%)	1(17%)	1(17%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.50	4.36	2(33%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	1(17%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.83	4.40	2(33%)	2(33%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.17	4.54	2(33%)	3(50%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	2(33%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.50	4.31	1(17%)	2(33%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.49	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.83	4.34	3(50%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	1(17%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.46	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	4(67%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0301	科目名	英語R1-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	36	提出者数	9
						未提出者数	27	提出率	25%

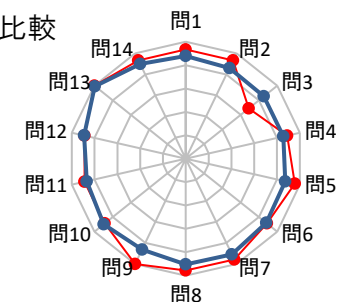
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

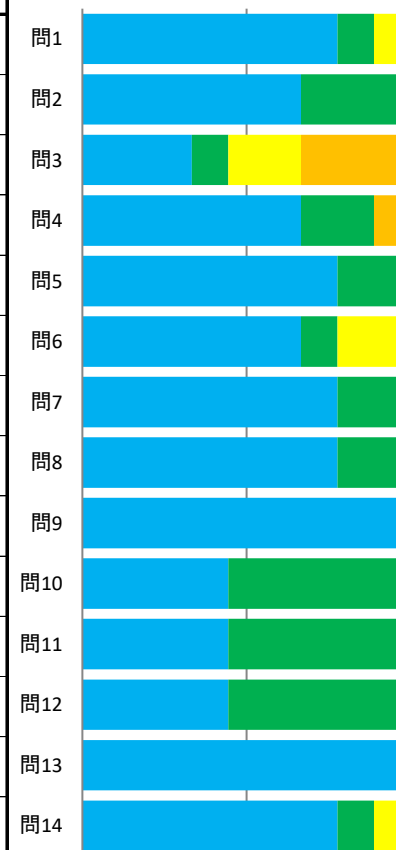
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.57



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.39	7(78%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.30	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.44	4.27	3(33%)	1(11%)	2(22%)	3(33%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.44	4.28	6(67%)	2(22%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.78	4.36	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.44	4.40	6(67%)	1(11%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.78	4.54	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.52	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.44	4.49	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.44	4.34	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.46	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.50	7(78%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0302	科目名	英語R1-2	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	35	提出者数	35
						未提出者数	0	提出率	100%

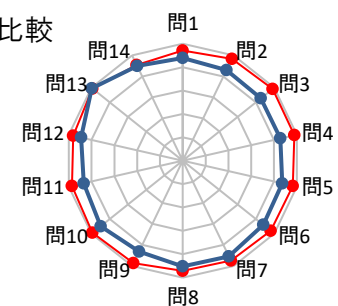
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

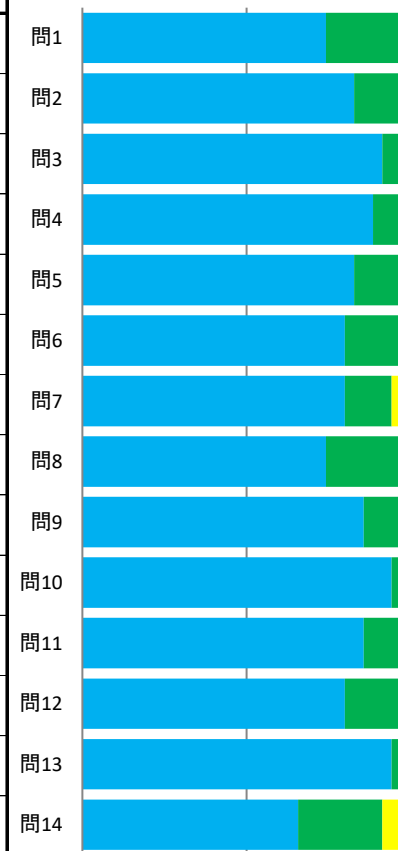
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.81
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.71	4.39	26(74%)	8(23%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.83	4.30	29(83%)	6(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.91	4.27	32(91%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.89	4.28	31(89%)	4(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.83	4.36	29(83%)	6(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.40	28(80%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.74	4.54	28(80%)	5(14%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	35
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.71	4.52	26(74%)	8(23%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.86	4.31	30(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.94	4.49	33(94%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.86	4.34	30(86%)	5(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	4.46	28(80%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.94	4.97	33(94%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.54	4.50	23(66%)	9(26%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	35



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0303	科目名	英語R1-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	36	提出者数	9
						未提出者数	27	提出率	25%

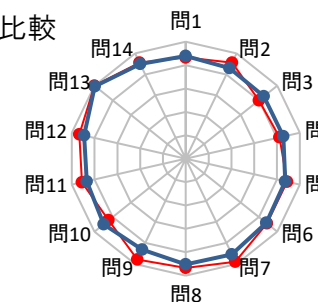
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

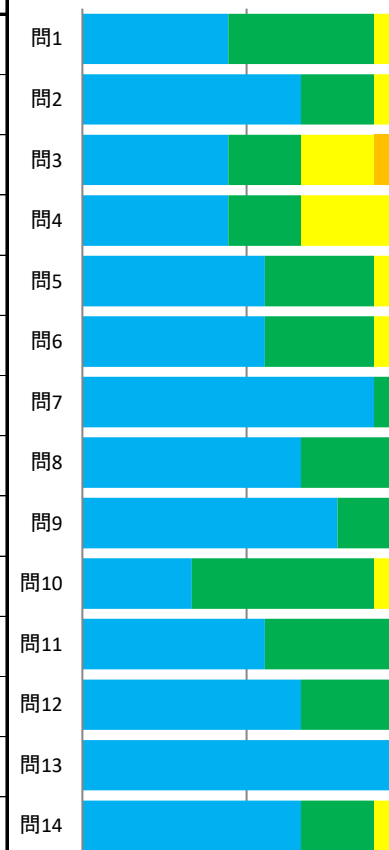
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.52
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.39	4(44%)	4(44%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.56	4.30	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	4(44%)	2(22%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.11	4.28	4(44%)	2(22%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.44	4.36	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.44	4.40	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.89	4.54	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.52	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.78	4.31	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.22	4.49	3(33%)	5(56%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.56	4.34	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.46	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.56	4.50	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

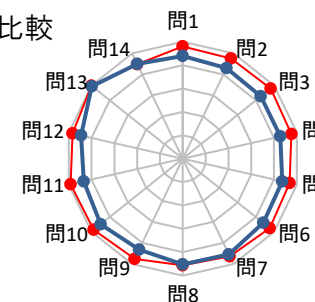
科目コード	1F0304	科目名	英語R1-2	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	37	提出者数	25
						未提出者数	12	提出率	68%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

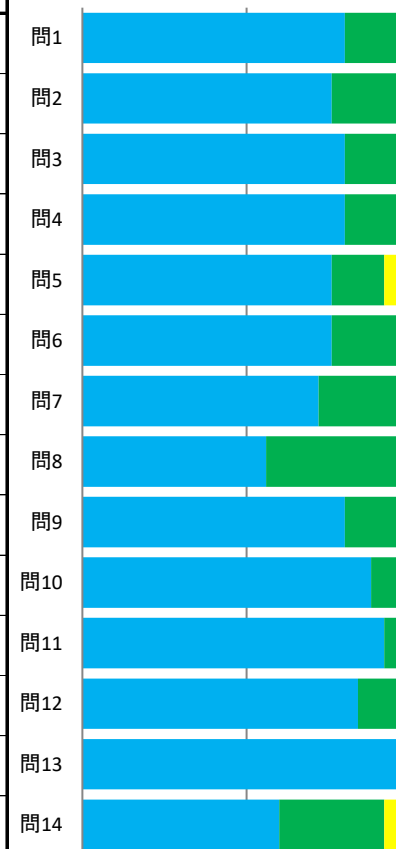
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 4.76

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.39	20(80%)	5(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.76	4.30	19(76%)	6(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.27	20(80%)	5(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.76	4.28	20(80%)	4(16%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	25
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.68	4.36	19(76%)	4(16%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0	25
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.76	4.40	19(76%)	6(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.64	4.54	18(72%)	6(24%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0	25
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.56	4.52	14(56%)	11(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.76	4.31	20(80%)	4(16%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	0	25
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.88	4.49	22(88%)	3(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.92	4.34	23(92%)	2(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.84	4.46	21(84%)	4(16%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	25(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	25
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.48	4.50	15(60%)	8(32%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	0	25

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0501	科目名	英語W1-2	担当教員	佐藤 眞	履修登録者数	28	提出者数	14
						未提出者数	14	提出率	50%

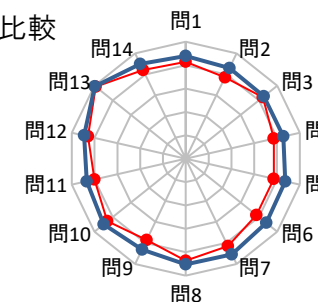
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

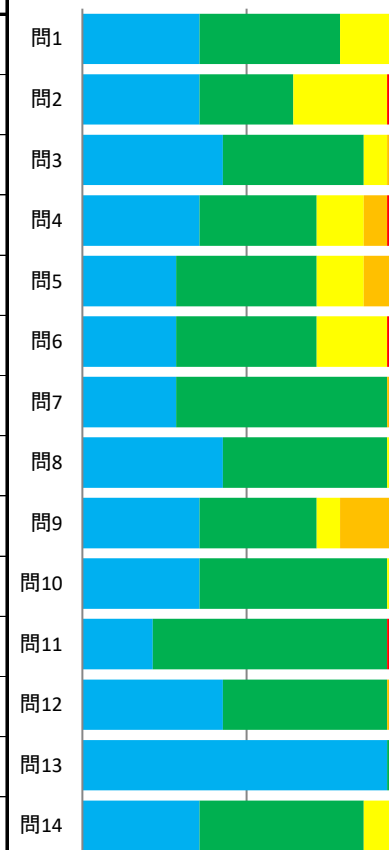
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.13
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.14	4.39	5(36%)	6(43%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.86	4.30	5(36%)	4(29%)	4(29%)	0(0%)	1(7%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.21	4.27	6(43%)	6(43%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.86	4.28	5(36%)	5(36%)	2(14%)	1(7%)	1(7%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.86	4.36	4(29%)	6(43%)	2(14%)	2(14%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.86	4.40	4(29%)	6(43%)	3(21%)	0(0%)	1(7%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.14	4.54	4(29%)	9(64%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.36	4.52	6(43%)	7(50%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.86	4.31	5(36%)	5(36%)	1(7%)	3(21%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.29	4.49	5(36%)	8(57%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	3(21%)	10(71%)	0(0%)	0(0%)	1(7%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.29	4.46	6(43%)	7(50%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.93	4.97	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.21	4.50	5(36%)	7(50%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0502	科目名	英語W1-2	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	33	提出者数	13
						未提出者数	20	提出率	39%

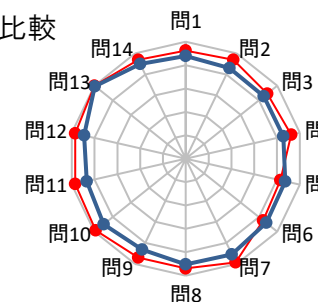
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

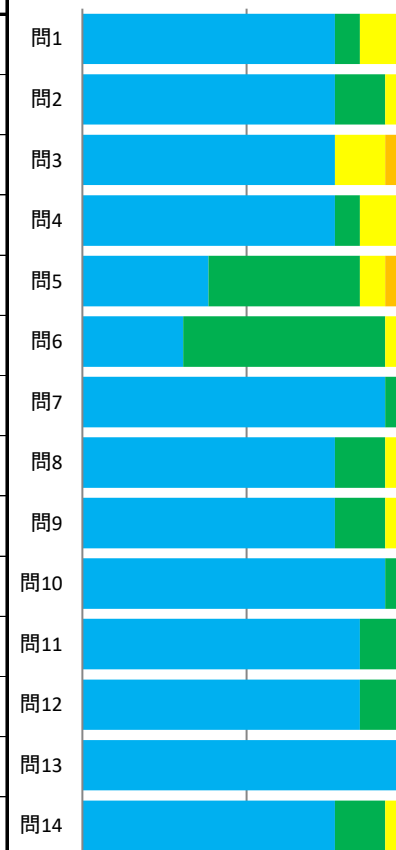
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.67



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.62	4.39	10(77%)	1(8%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.69	4.30	10(77%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.46	4.27	10(77%)	0(0%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.62	4.28	10(77%)	1(8%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.15	4.36	5(38%)	6(46%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.23	4.40	4(31%)	8(62%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.92	4.54	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.69	4.52	10(77%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.69	4.31	10(77%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.92	4.49	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.85	4.34	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.85	4.46	11(85%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.50	10(77%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0503	科目名	英語W1-2	担当教員	佐藤 眞	履修登録者数	32	提出者数	11
						未提出者数	21	提出率	34%

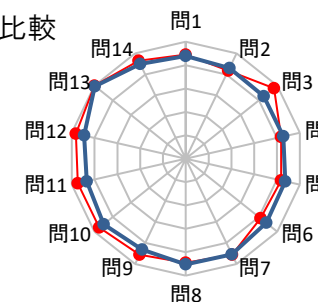
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

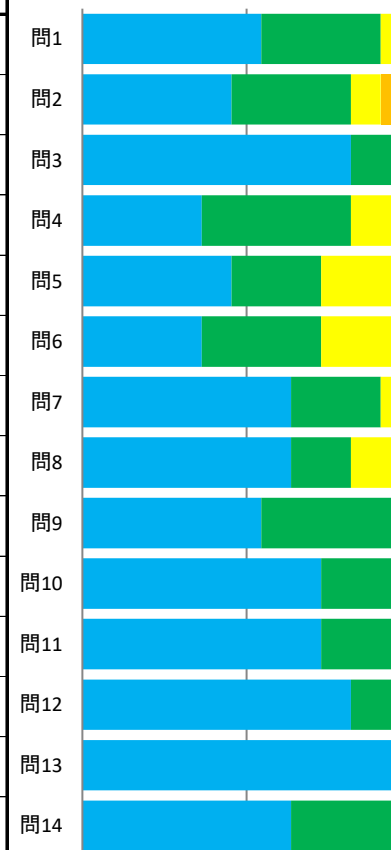
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.53



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.45	4.39	6(55%)	4(36%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.18	4.30	5(45%)	4(36%)	1(9%)	1(9%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.82	4.27	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.18	4.28	4(36%)	5(45%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.18	4.36	5(45%)	3(27%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.09	4.40	4(36%)	4(36%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.55	4.54	7(64%)	3(27%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.45	4.52	7(64%)	2(18%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.55	4.31	6(55%)	5(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.73	4.49	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.73	4.34	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.82	4.46	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.50	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0504	科目名	英語W1-2	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	36	提出者数	13
						未提出者数	23	提出率	36%

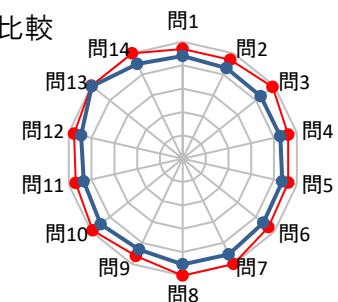
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

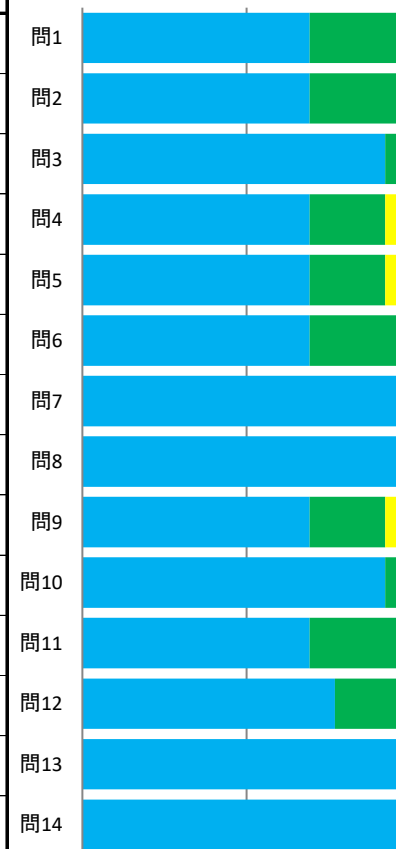
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.80



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.69	4.39	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.69	4.30	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.92	4.27	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.62	4.28	9(69%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.62	4.36	9(69%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.69	4.40	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.62	4.31	9(69%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.92	4.49	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.69	4.34	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.77	4.46	10(77%)	3(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0702	科目名	英語LS1-2	担当教員	Sam Bamkin	履修登録者数	19	提出者数	2
						未提出者数	17	提出率	11%

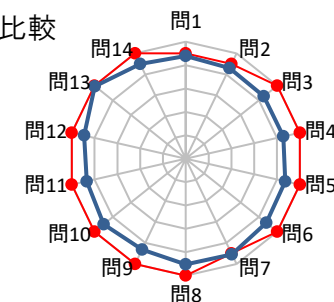
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

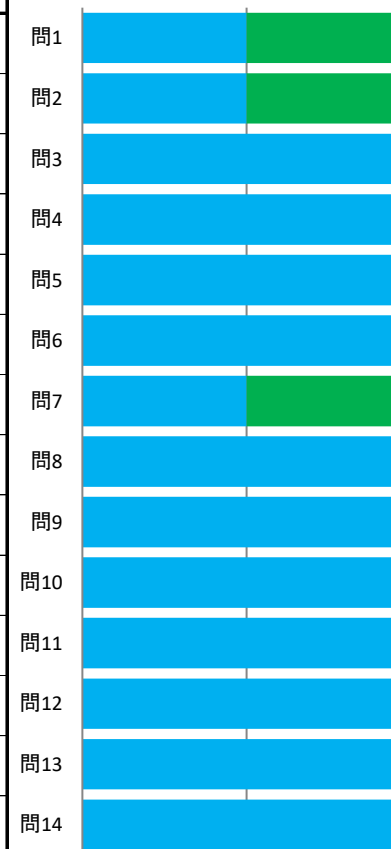
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.89



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



科目コード	1F0703	科目名	英語LS1-2	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	19	提出者数	8
						未提出者数	11	提出率	42%

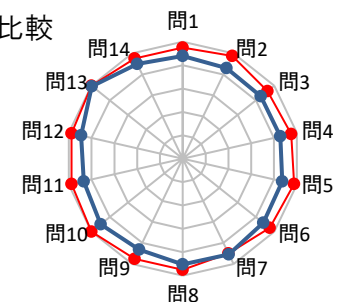
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

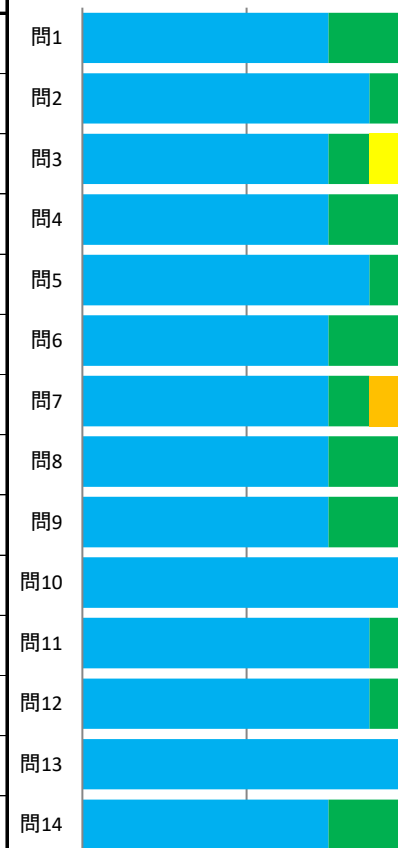
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.79



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.75	4.39	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.88	4.30	7(88%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.63	4.27	6(75%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.75	4.28	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.88	4.36	7(88%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.40	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	6(75%)	1(13%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.75	4.52	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.75	4.31	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.88	4.34	7(88%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.88	4.46	7(88%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.75	4.50	6(75%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0704	科目名	英語LS1-2	担当教員	Benjamin Tutchter	履修登録者数	17	提出者数	1
						未提出者数	16	提出率	6%

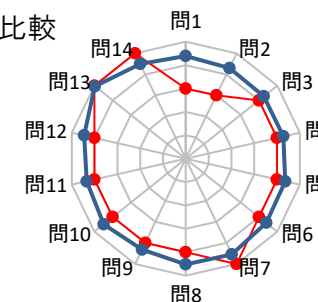
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.07



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.00	4.39	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.30	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

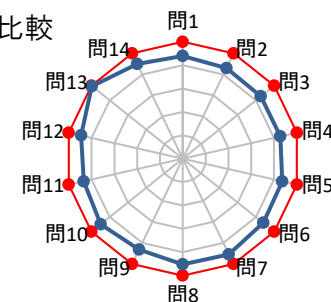
科目コード	1F0705	科目名	英語LS1-2	担当教員	Sam Bamkin	履修登録者数	18	提出者数	1
						未提出者数	17	提出率	6%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

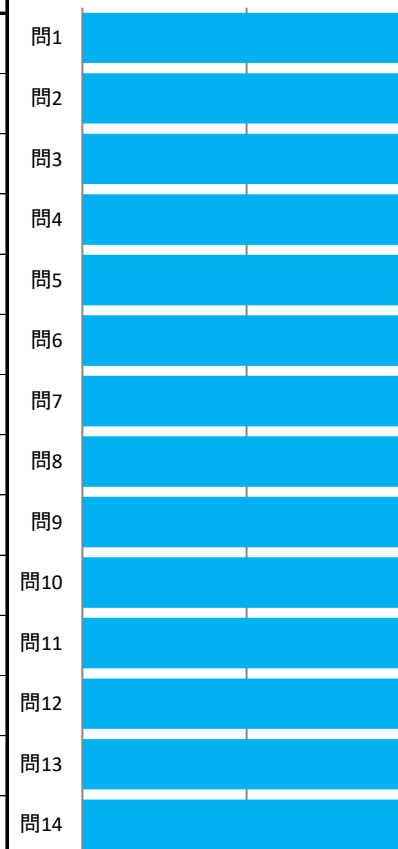
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	5.00
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0706	科目名	英語LS1-2	担当教員	Marta Pijanowska	履修登録者数	19	提出者数	5
						未提出者数	14	提出率	26%

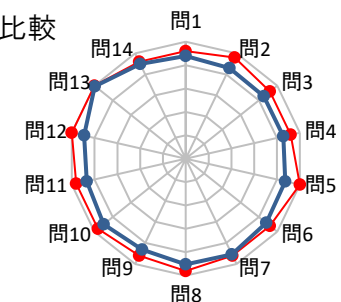
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

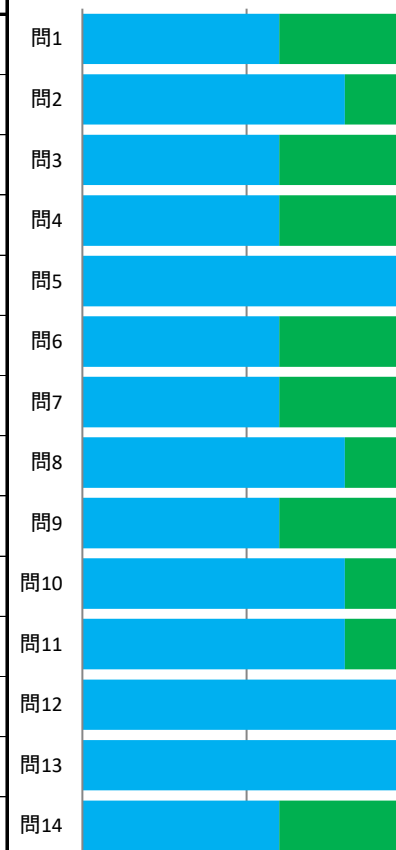
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 **4.74**



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.60	4.39	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.30	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.60	4.27	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.28	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.60	4.40	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.60	4.54	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.52	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.60	4.31	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.49	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.80	4.34	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.50	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

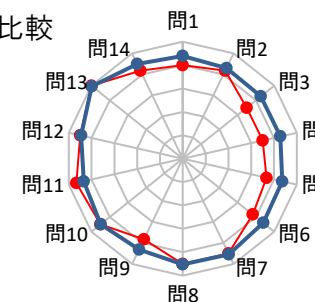
科目コード	1F0901	科目名	英語R2-2	担当教員	野村 美由紀	履修登録者数	39	提出者数	6
						未提出者数	33	提出率	15%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

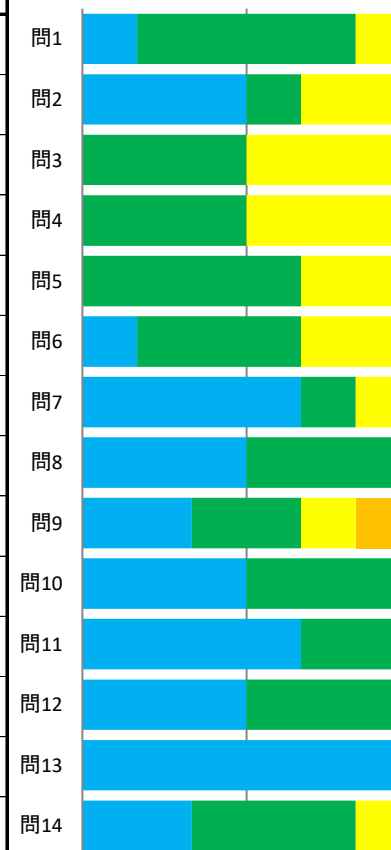
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.17
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.17	4.30	3(50%)	1(17%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.50	4.27	0(0%)	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.50	4.28	0(0%)	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.67	4.36	0(0%)	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.83	4.40	1(17%)	3(50%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	4(67%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.83	4.31	2(33%)	2(33%)	1(17%)	1(17%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.34	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.46	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.17	4.50	2(33%)	3(50%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

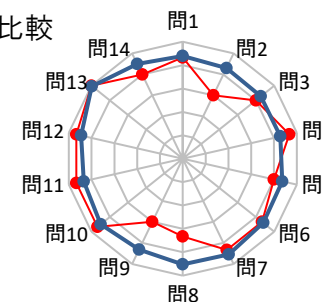
科目コード	1F0902	科目名	英語R2-2	担当教員	皆川 健次郎	履修登録者数	39	提出者数	3
						未提出者数	36	提出率	8%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

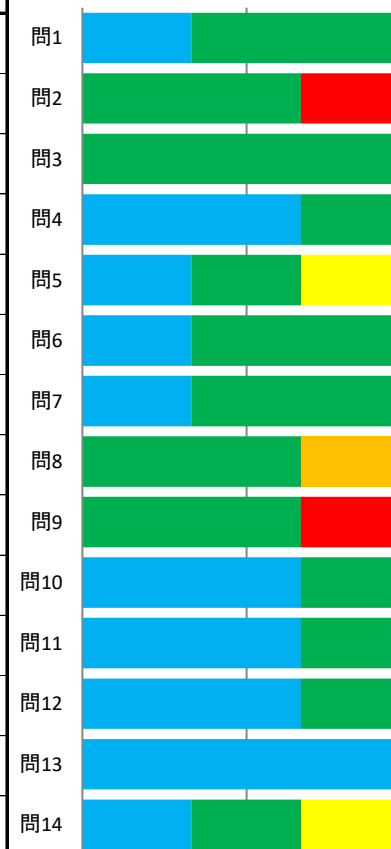
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.14
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.39	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.30	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.67	4.28	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.40	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.33	4.54	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.33	4.52	0(0%)	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.00	4.31	0(0%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.49	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.34	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.46	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.50	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0903	科目名	英語R2-2	担当教員	野村 美由紀	履修登録者数	35	提出者数	4
						未提出者数	31	提出率	11%

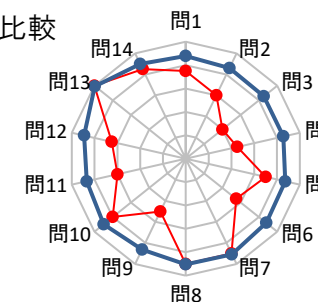
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

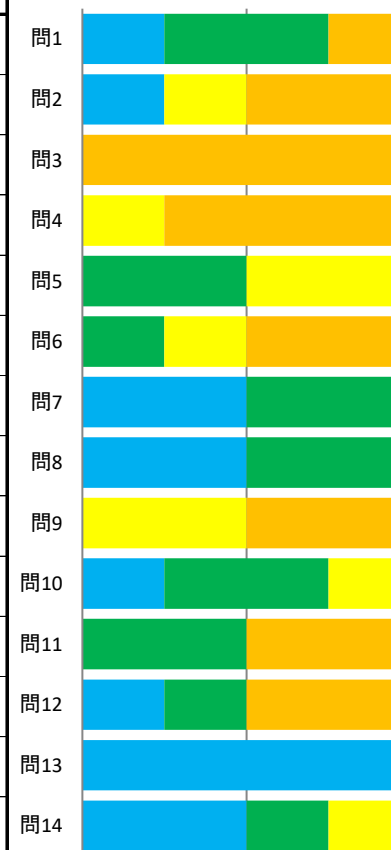
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	3.45
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.75	4.39	1(25%)	2(50%)	0(0%)	1(25%)	0(0%)	0	4
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.30	1(25%)	0(0%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0	4
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.00	4.27	0(0%)	0(0%)	0(0%)	4(100%)	0(0%)	0	4
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.25	4.28	0(0%)	0(0%)	1(25%)	3(75%)	0(0%)	0	4
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.50	4.36	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0	4
6	この授業は自分にとって価値があった。	2.75	4.40	0(0%)	1(25%)	1(25%)	2(50%)	0(0%)	0	4
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	2.50	4.31	0(0%)	0(0%)	2(50%)	2(50%)	0(0%)	0	4
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	1(25%)	2(50%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.00	4.34	0(0%)	2(50%)	0(0%)	2(50%)	0(0%)	0	4
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.25	4.46	1(25%)	1(25%)	0(0%)	2(50%)	0(0%)	0	4
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	4(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	4
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.25	4.50	2(50%)	1(25%)	1(25%)	0(0%)	0(0%)	0	4



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F0904	科目名	英語R2-2	担当教員	皆川 健次郎	履修登録者数	34	提出者数	8
						未提出者数	26	提出率	24%

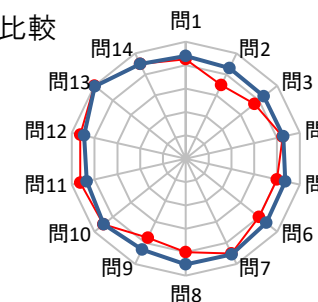
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

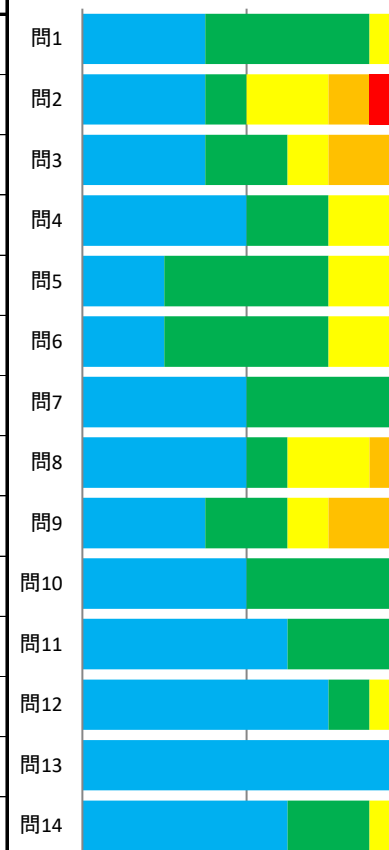
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.23



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.25	4.39	3(38%)	4(50%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.30	3(38%)	1(13%)	2(25%)	1(13%)	1(13%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.75	4.27	3(38%)	2(25%)	1(13%)	2(25%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.25	4.28	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	2(25%)	4(50%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	2(25%)	4(50%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	4(50%)	1(13%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.75	4.31	3(38%)	2(25%)	1(13%)	2(25%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.63	4.34	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.63	4.46	6(75%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F1100	科目名	英語W2-2	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	23	提出者数	1
						未提出者数	22	提出率	4%

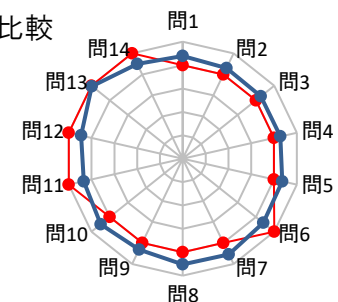
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

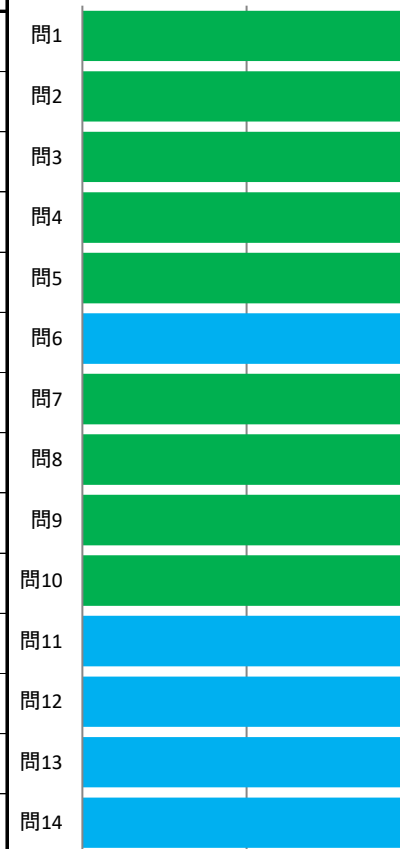
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.36



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.54	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F1300	科目名	英語LS2-2	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	9	提出者数	5
						未提出者数	4	提出率	56%

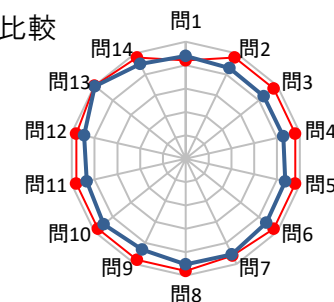
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全く思わない

科目平均と全体平均との比較

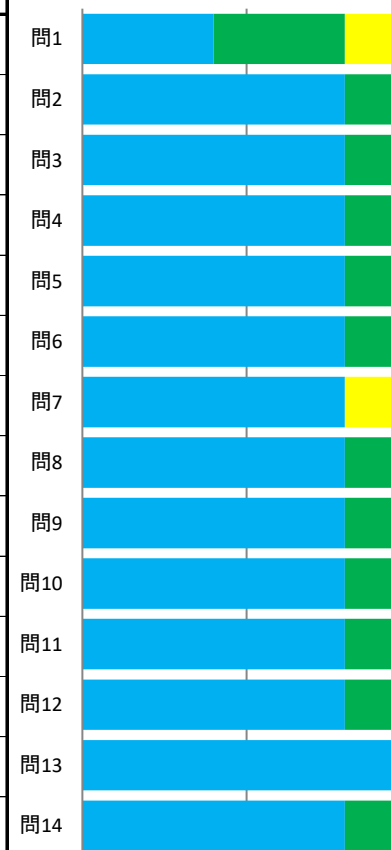
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.76



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全く思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全く思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.20	4.39	2(40%)	2(40%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.30	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.27	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.80	4.28	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.80	4.36	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.40	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.60	4.54	4(80%)	0(0%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.52	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.80	4.31	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.49	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.80	4.34	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.80	4.46	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.80	4.50	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

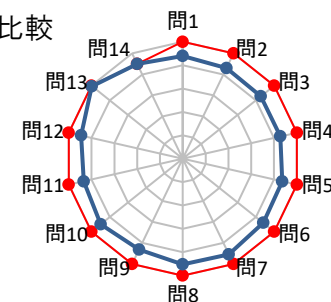
科目コード	1F1500	科目名	英語文献を読むⅡ	担当教員	遠藤 花子	履修登録者数	2	提出者数	2
						未提出者数	0	提出率	100%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

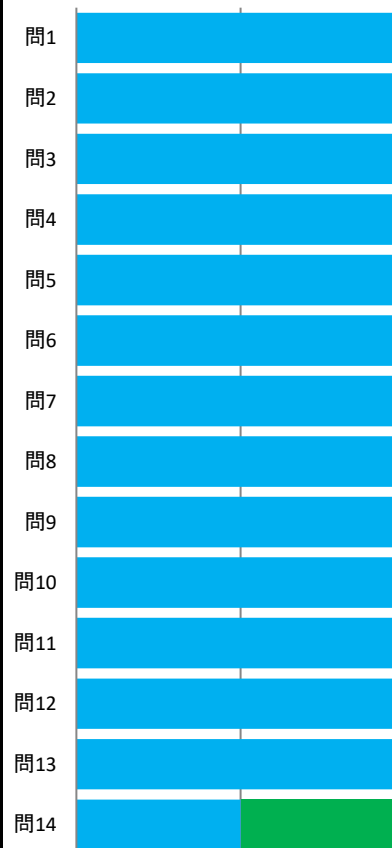
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.96
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

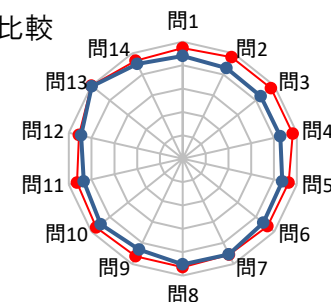
科目コード	1F1701	科目名	中国語Ⅱ	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	32	提出者数	11
						未提出者数	21	提出率	34%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

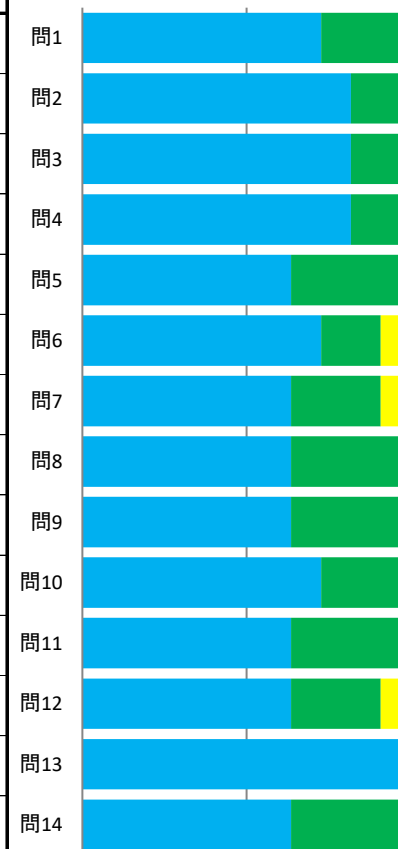
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 4.70

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.73	4.39	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.82	4.30	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.82	4.27	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.82	4.28	9(82%)	2(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.64	4.36	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.64	4.40	8(73%)	2(18%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.55	4.54	7(64%)	3(27%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.64	4.52	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.64	4.31	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.73	4.49	8(73%)	3(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.64	4.34	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.55	4.46	7(64%)	3(27%)	1(9%)	0(0%)	0(0%)	0	11
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	11(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.50	7(64%)	4(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	11

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F1702	科目名	中国語Ⅱ	担当教員	神谷 智幸	履修登録者数	33	提出者数	5
						未提出者数	28	提出率	15%

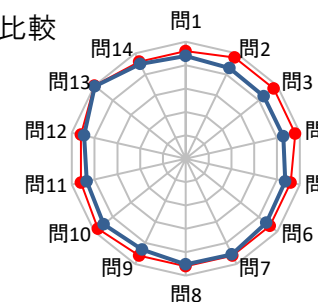
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

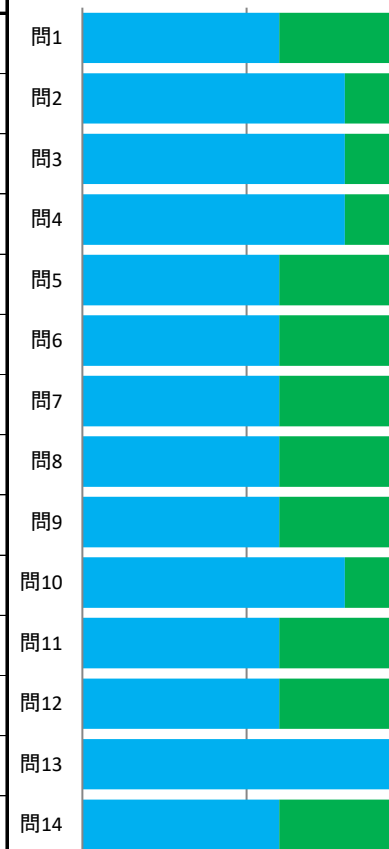
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.69



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.60	4.39	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.30	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.80	4.27	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.80	4.28	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.60	4.36	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.60	4.40	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.60	4.54	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.52	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.60	4.31	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.49	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.60	4.34	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.60	4.46	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.50	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F1901	科目名	フランス語Ⅱ	担当教員	西脇 雅彦	履修登録者数	16	提出者数	1
						未提出者数	15	提出率	6%

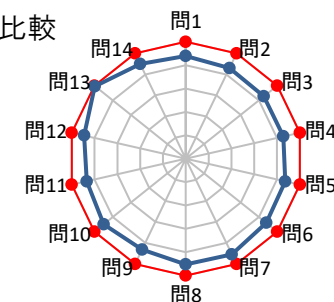
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

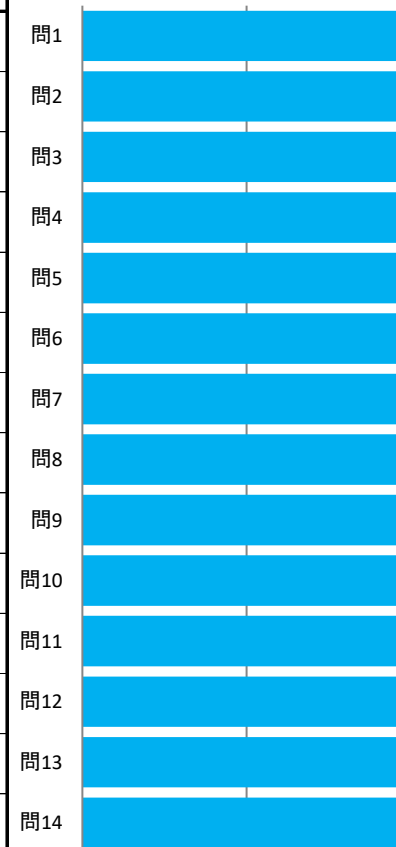
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	5.00
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1F1902	科目名	フランス語Ⅱ	担当教員	西脇 雅彦	履修登録者数	17	提出者数	2
						未提出者数	15	提出率	12%

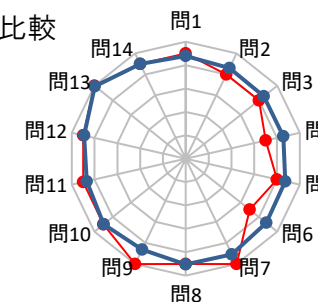
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

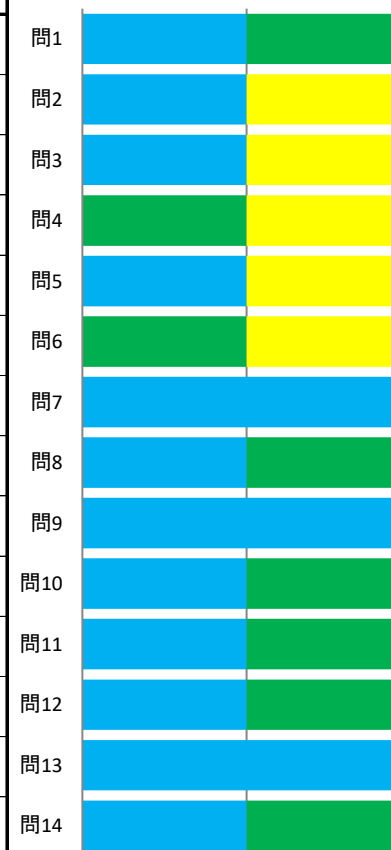
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.36



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.50	4.28	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.50	4.40	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.46	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1G0202	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	川崎 修一	履修登録者数	15	提出者数	15
						未提出者数	0	提出率	100%

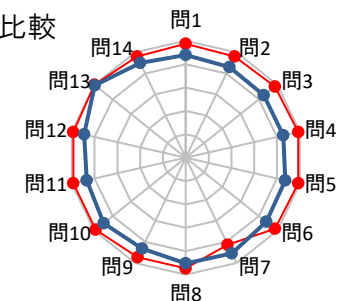
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

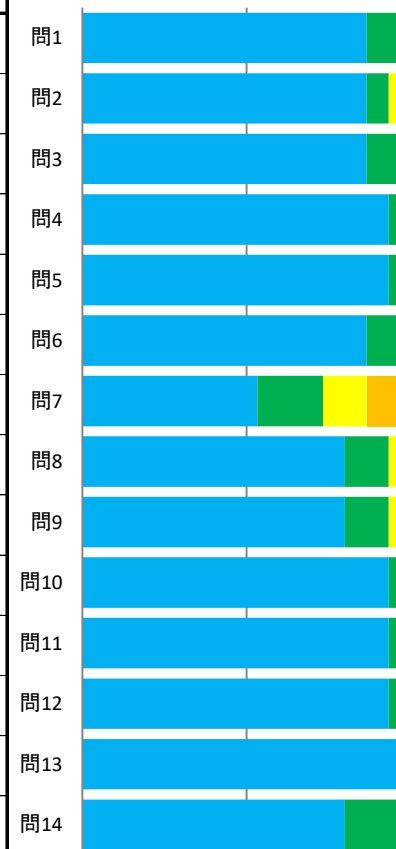
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.82



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.87	4.39	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.30	13(87%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.87	4.27	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.93	4.28	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.93	4.36	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.87	4.40	13(87%)	2(13%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.13	4.54	8(53%)	3(20%)	2(13%)	2(13%)	0(0%)	0	15
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.73	4.52	12(80%)	2(13%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.73	4.31	12(80%)	2(13%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.93	4.49	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.93	4.34	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.93	4.46	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	15(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.80	4.50	12(80%)	3(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1G0205	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	角田 敦彦	履修登録者数	14	提出者数	10
						未提出者数	4	提出率	71%

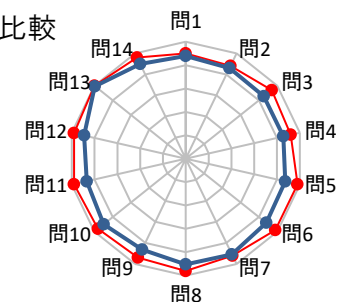
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

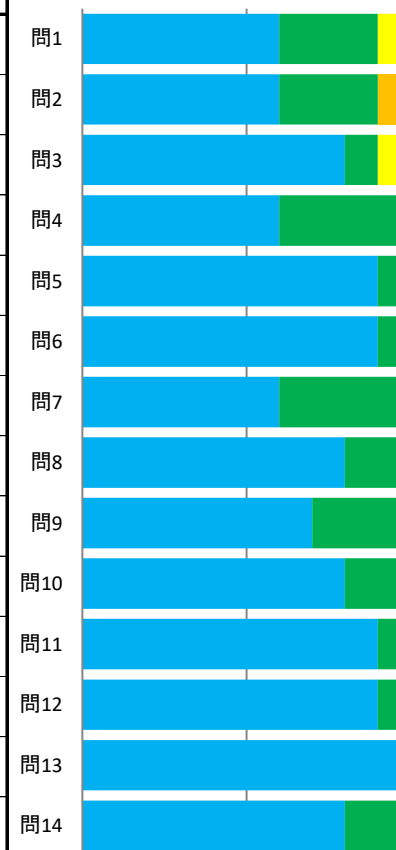
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.75



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	6(60%)	3(30%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.40	4.30	6(60%)	3(30%)	0(0%)	1(10%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.70	4.27	8(80%)	1(10%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.28	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.90	4.36	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.90	4.40	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.60	4.54	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.80	4.52	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.70	4.31	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.49	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.90	4.34	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.90	4.46	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.80	4.50	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

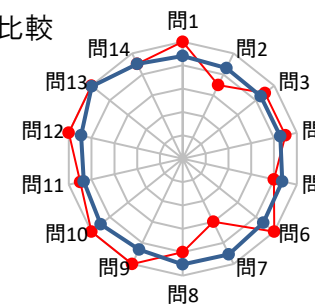
科目コード	1G0207	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	鈴木 勝己	履修登録者数	13	提出者数	2
						未提出者数	11	提出率	15%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

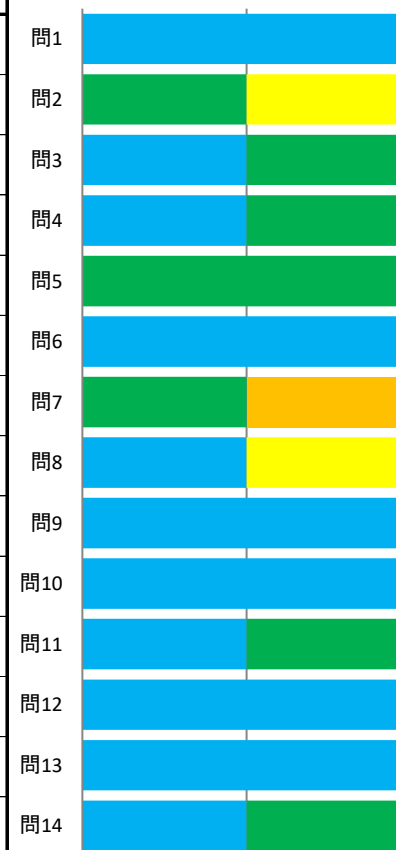
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 4.46

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.50	4.30	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.27	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.28	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.54	0(0%)	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1G0208	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	越後 敬子	履修登録者数	14	提出者数	1
						未提出者数	13	提出率	7%

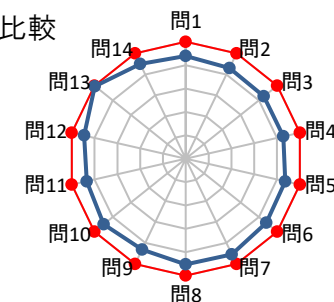
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

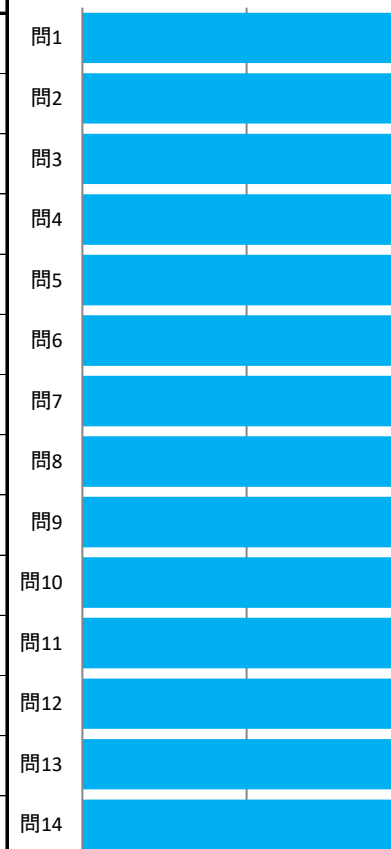
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	5.00
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1G0210	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	三好 洋	履修登録者数	14	提出者数	1
						未提出者数	13	提出率	7%

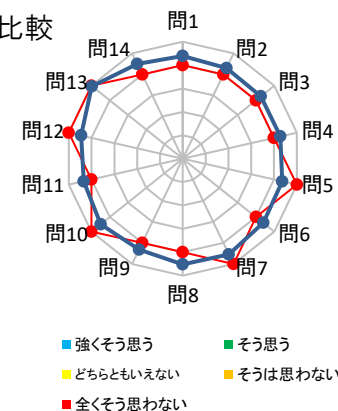
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

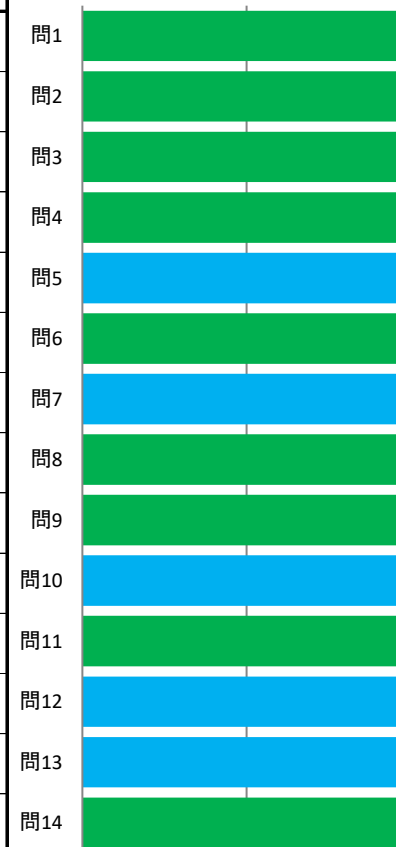
科目平均と全体平均との比較

赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.36



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.50	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

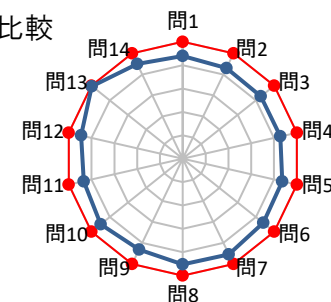
科目コード	1G0211	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	鷹田 佳典	履修登録者数	15	提出者数	2
						未提出者数	13	提出率	13%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

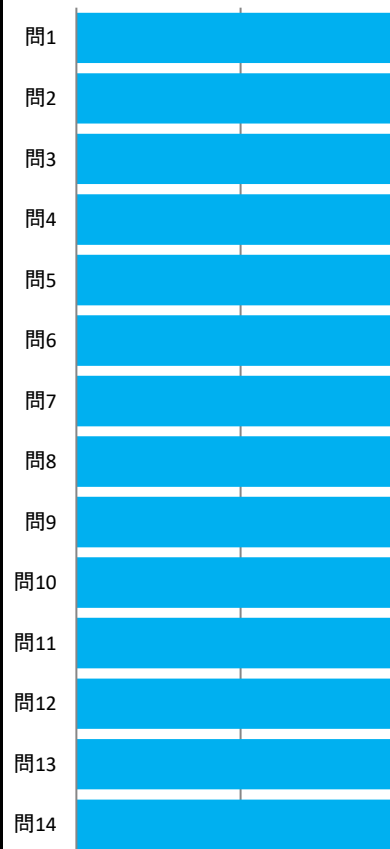
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 5.00

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1G0212	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	水野 壮	履修登録者数	14	提出者数	1
						未提出者数	13	提出率	7%

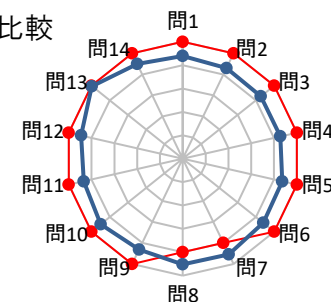
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

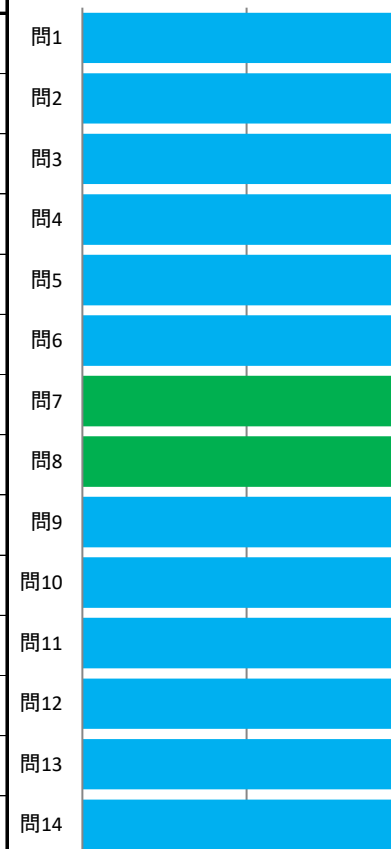
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.86



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	5.00	4.40	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.54	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

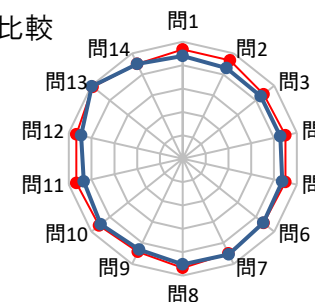
科目コード	1G0213	科目名	基礎ゼミⅡ	担当教員	渋谷 真樹	履修登録者数	15	提出者数	12
						未提出者数	3	提出率	80%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

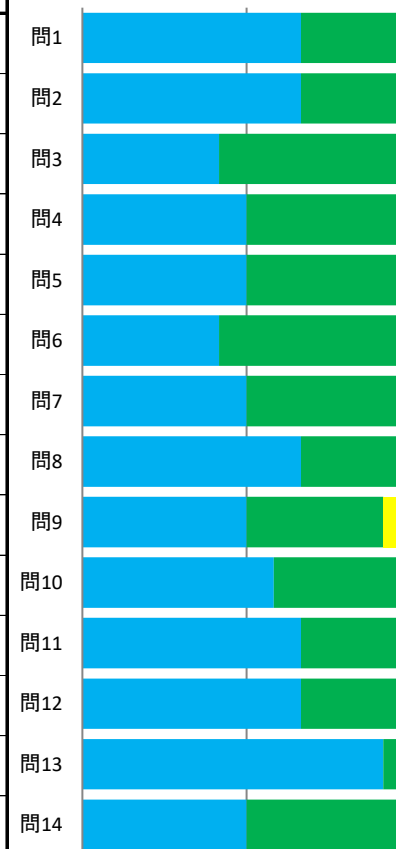
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.58
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.67	4.39	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.30	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.42	4.27	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.28	6(50%)	6(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.36	6(50%)	6(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.42	4.40	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	6(50%)	6(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.52	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.42	4.31	6(50%)	5(42%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.58	4.49	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.34	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.67	4.46	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.97	11(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	6(50%)	6(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





科目コード	1H0301	科目名	人体の構造と機能Ⅲ	担当教員	誉田 晴夫	履修登録者数	71	提出者数	14
						未提出者数	57	提出率	20%

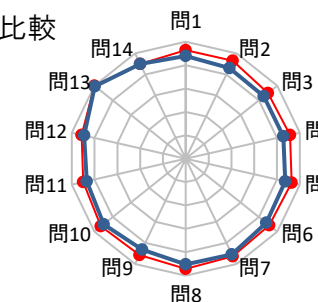
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

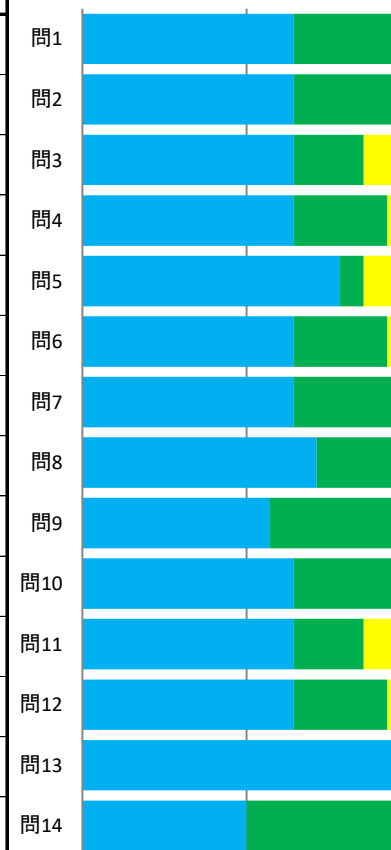
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.62
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.64	4.39	9(64%)	5(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.64	4.30	9(64%)	5(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.27	9(64%)	3(21%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.57	4.28	9(64%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.64	4.36	11(79%)	1(7%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.57	4.40	9(64%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.64	4.54	9(64%)	5(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.71	4.52	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.57	4.31	8(57%)	6(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.64	4.49	9(64%)	5(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	9(64%)	3(21%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.57	4.46	9(64%)	4(29%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H0302	科目名	人体の構造と機能Ⅲ	担当教員	誉田 晴夫	履修登録者数	73	提出者数	14
						未提出者数	59	提出率	19%

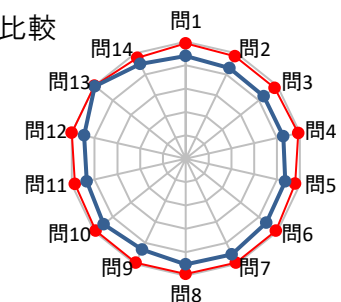
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

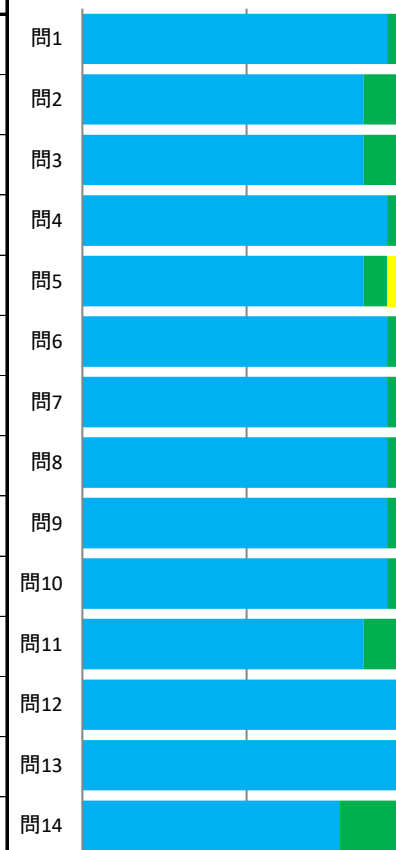
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.90



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.93	4.39	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.86	4.30	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.86	4.27	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.93	4.28	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.79	4.36	12(86%)	1(7%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.93	4.40	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.93	4.54	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.93	4.52	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.93	4.31	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.93	4.49	13(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.86	4.34	12(86%)	2(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.79	4.50	11(79%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H0400	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進 I	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	147	提出者数	15
						未提出者数	132	提出率	10%

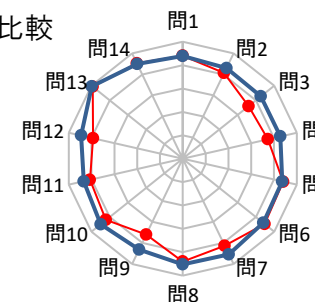
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

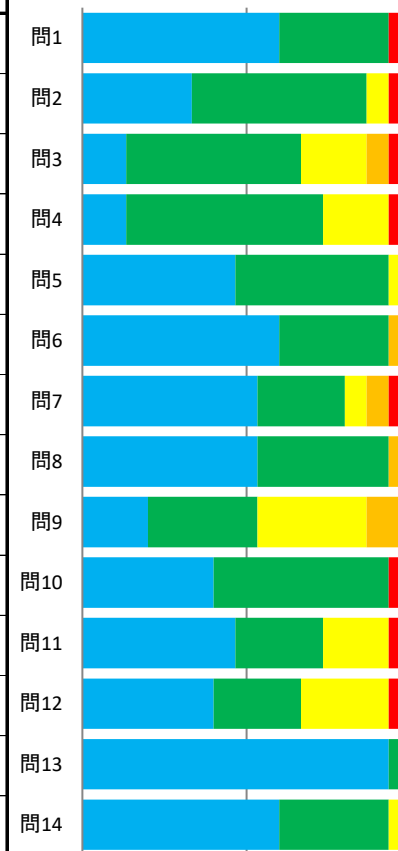
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.18
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.40	4.39	9(60%)	5(33%)	0(0%)	0(0%)	1(7%)	0	15
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.07	4.30	5(33%)	8(53%)	1(7%)	0(0%)	1(7%)	0	15
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.60	4.27	2(13%)	8(53%)	3(20%)	1(7%)	1(7%)	0	15
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.73	4.28	2(13%)	9(60%)	3(20%)	0(0%)	1(7%)	0	15
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.40	4.36	7(47%)	7(47%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.47	4.40	9(60%)	5(33%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	15
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.13	4.54	8(53%)	4(27%)	1(7%)	1(7%)	1(7%)	0	15
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.40	4.52	8(53%)	6(40%)	0(0%)	1(7%)	0(0%)	0	15
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.60	4.31	3(20%)	5(33%)	5(33%)	2(13%)	0(0%)	0	15
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.20	4.49	6(40%)	8(53%)	0(0%)	0(0%)	1(7%)	0	15
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.07	4.34	7(47%)	4(27%)	3(20%)	0(0%)	1(7%)	0	15
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.93	4.46	6(40%)	4(27%)	4(27%)	0(0%)	1(7%)	0	15
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.93	4.97	14(93%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	15
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.53	4.50	9(60%)	5(33%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	15



科目コード	1H0500	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	148	提出者数	8
						未提出者数	140	提出率	5%

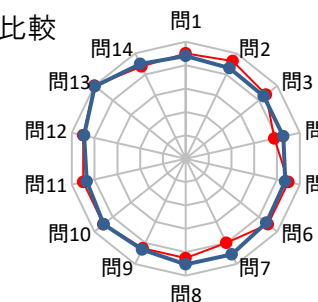
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

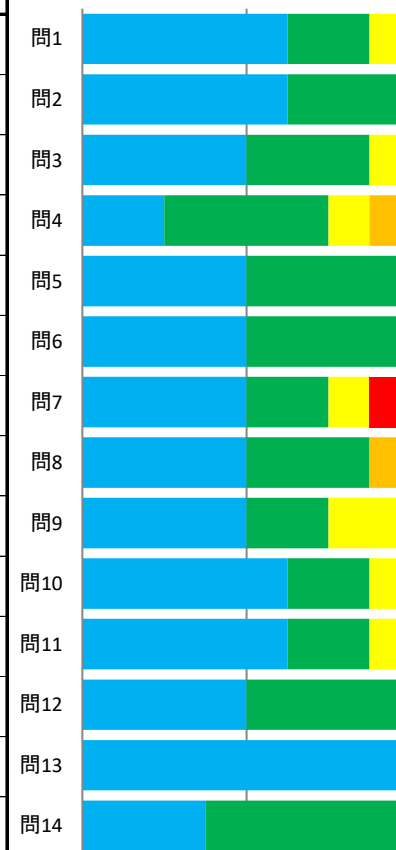
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.41
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.63	4.30	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.38	4.27	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.88	4.28	2(25%)	4(50%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.36	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.40	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.54	4(50%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	1(13%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.25	4.52	4(50%)	3(38%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.25	4.31	4(50%)	2(25%)	2(25%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.46	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.38	4.50	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H0600	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	146	提出者数	8
						未提出者数	138	提出率	5%

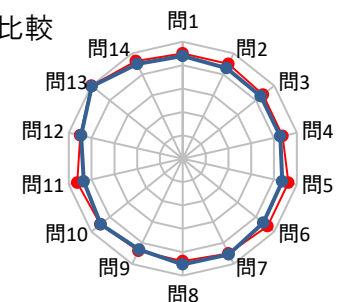
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

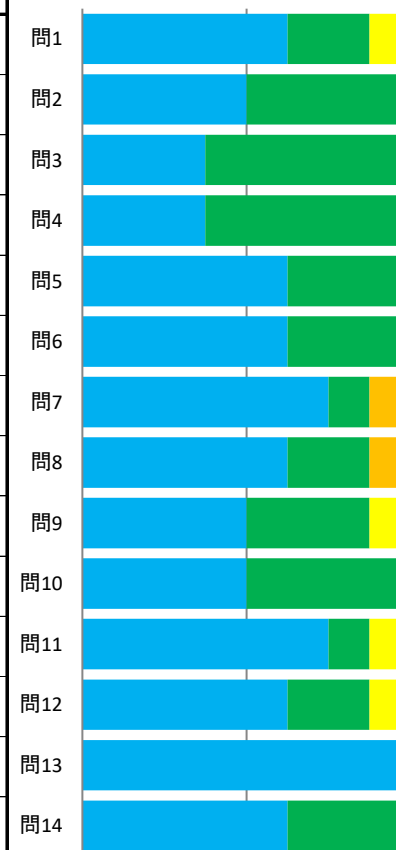
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.54
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.30	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.38	4.27	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.38	4.28	3(38%)	5(63%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.63	4.36	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.63	4.40	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	6(75%)	1(13%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.38	4.52	5(63%)	2(25%)	0(0%)	1(13%)	0(0%)	0	8
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.38	4.31	4(50%)	3(38%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	4(50%)	4(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.63	4.34	6(75%)	1(13%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.46	5(63%)	2(25%)	1(13%)	0(0%)	0(0%)	0	8
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	8(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.63	4.50	5(63%)	3(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	8





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H0700	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	142	提出者数	9
						未提出者数	133	提出率	6%

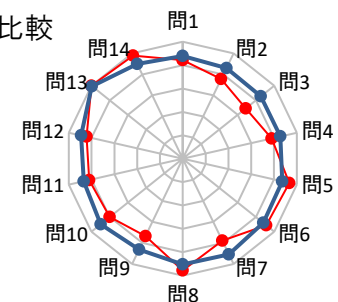
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

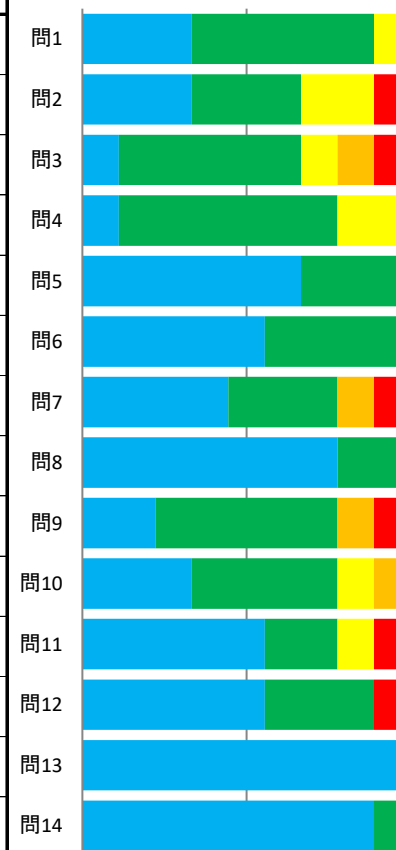
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.22
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.22	4.39	3(33%)	5(56%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.78	4.30	3(33%)	3(33%)	2(22%)	0(0%)	1(11%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.44	4.27	1(11%)	5(56%)	1(11%)	1(11%)	1(11%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.89	4.28	1(11%)	6(67%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.36	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.56	4.40	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.89	4.54	4(44%)	3(33%)	0(0%)	1(11%)	1(11%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.78	4.52	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.67	4.31	2(22%)	5(56%)	0(0%)	1(11%)	1(11%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	3(33%)	4(44%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.11	4.34	5(56%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	1(11%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.22	4.46	5(56%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.89	4.50	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H0800	科目名	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ	担当教員	井上 明宏	履修登録者数	127	提出者数	1
						未提出者数	126	提出率	1%

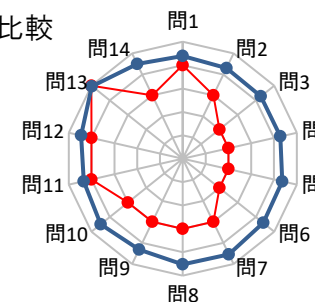
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

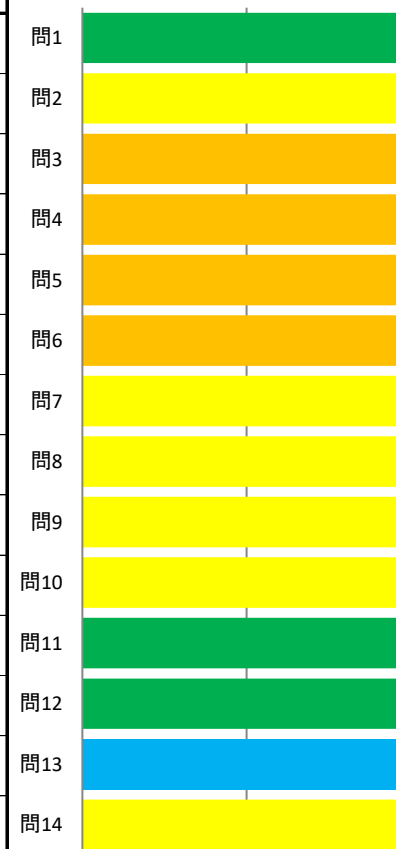
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	3.07
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.00	4.30	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	2.00	4.27	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0	1
4	授業の内容はわかりやすかった。	2.00	4.28	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0	1
5	授業の内容は興味のあるものだった。	2.00	4.36	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0	1
6	この授業は自分にとって価値があった。	2.00	4.40	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0	1
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.00	4.54	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	3.00	4.52	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.00	4.31	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.00	4.49	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.00	4.50	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H1000	科目名	薬理学	担当教員	吉見 猛	履修登録者数	134	提出者数	29
						未提出者数	105	提出率	22%

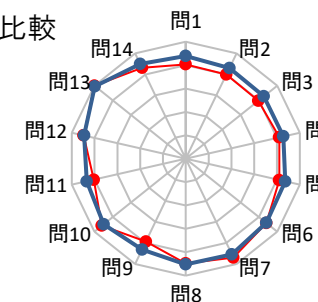
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

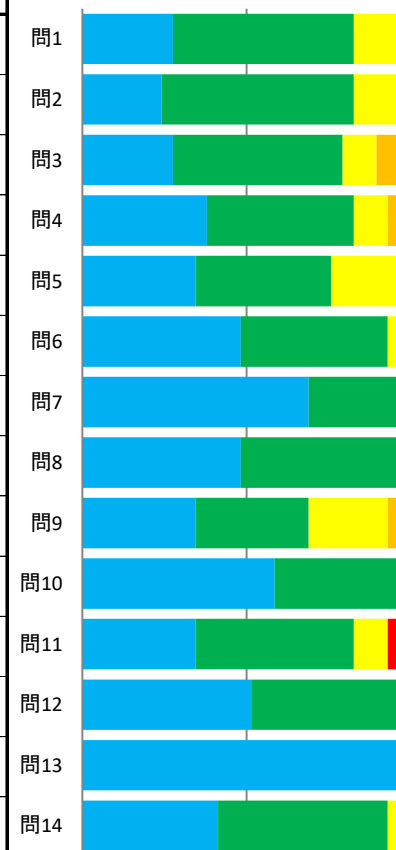
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.30



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.03	4.39	8(28%)	16(55%)	4(14%)	0(0%)	1(3%)	0	29
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	7(24%)	17(59%)	4(14%)	0(0%)	1(3%)	0	29
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.97	4.27	8(28%)	15(52%)	3(10%)	3(10%)	0(0%)	0	29
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.10	4.28	11(38%)	13(45%)	3(10%)	1(3%)	1(3%)	0	29
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.10	4.36	10(34%)	12(41%)	7(24%)	0(0%)	0(0%)	0	29
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.41	4.40	14(48%)	13(45%)	2(7%)	0(0%)	0(0%)	0	29
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.69	4.54	20(69%)	9(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	29
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.48	4.52	14(48%)	15(52%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	29
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.93	4.31	10(34%)	10(34%)	7(24%)	1(3%)	1(3%)	0	29
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.59	4.49	17(59%)	12(41%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	29
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.03	4.34	10(34%)	14(48%)	3(10%)	0(0%)	2(7%)	0	29
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.48	4.46	15(52%)	13(45%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	29
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	29(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	29
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.31	4.50	12(41%)	15(52%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	29



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1H1300	科目名	栄養学	担当教員	齋藤 沙織	履修登録者数	143	提出者数	57
						未提出者数	86	提出率	40%

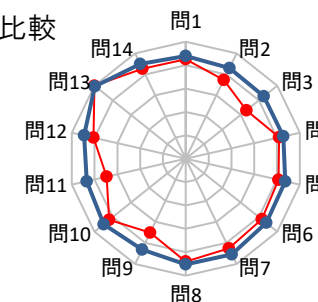
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

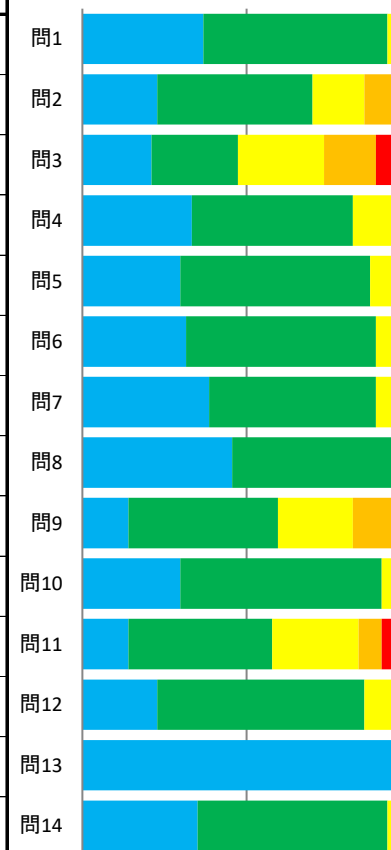
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.06



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.25	4.39	21(37%)	32(56%)	2(4%)	1(2%)	1(2%)	0	57
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.74	4.30	13(23%)	27(47%)	9(16%)	5(9%)	3(5%)	0	57
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.32	4.27	12(21%)	15(26%)	15(26%)	9(16%)	6(11%)	0	57
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.09	4.28	19(33%)	28(49%)	7(12%)	2(4%)	1(2%)	0	57
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.07	4.36	17(30%)	33(58%)	4(7%)	0(0%)	3(5%)	0	57
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.16	4.40	18(32%)	33(58%)	4(7%)	1(2%)	1(2%)	0	57
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.26	4.54	22(39%)	29(51%)	5(9%)	1(2%)	0(0%)	0	57
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.40	4.52	26(46%)	28(49%)	3(5%)	0(0%)	0(0%)	0	57
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.51	4.31	8(14%)	26(46%)	13(23%)	7(12%)	3(5%)	0	57
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.19	4.49	17(30%)	35(61%)	4(7%)	1(2%)	0(0%)	0	57
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.47	4.34	8(14%)	25(44%)	15(26%)	4(7%)	5(9%)	0	57
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.05	4.46	13(23%)	36(63%)	6(11%)	2(4%)	0(0%)	0	57
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	57(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	57
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.26	4.50	20(35%)	33(58%)	3(5%)	1(2%)	0(0%)	0	57



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	110200	科目名	看護学概論Ⅱ	担当教員	吉田 みつ子	履修登録者数	152	提出者数	12
						未提出者数	140	提出率	8%

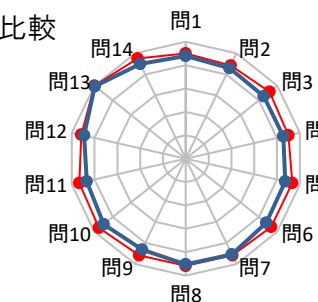
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

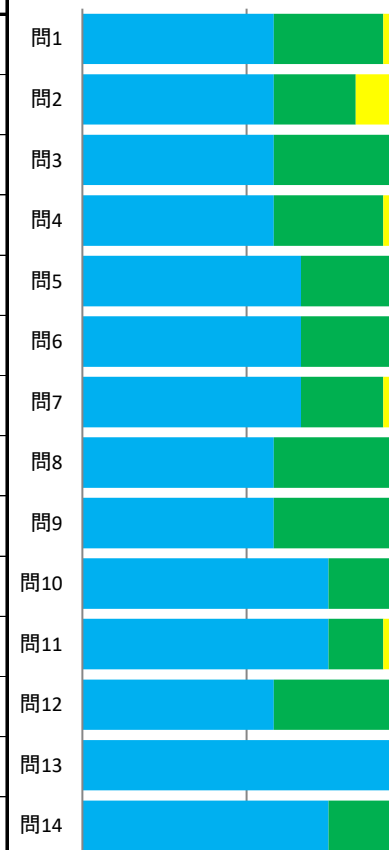
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.63



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	7(58%)	4(33%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.42	4.30	7(58%)	3(25%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.58	4.27	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.28	7(58%)	4(33%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.36	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.40	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.58	4.54	8(67%)	3(25%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.58	4.52	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.58	4.31	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.49	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.34	9(75%)	2(17%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.58	4.46	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	12(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.75	4.50	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	110300	科目名	看護関係法規	担当教員	安部 陽子	履修登録者数	18	提出者数	2
						未提出者数	16	提出率	11%

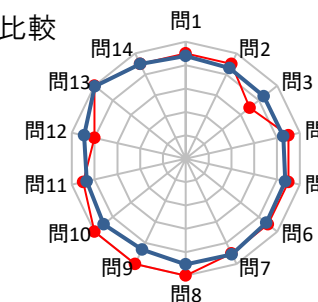
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

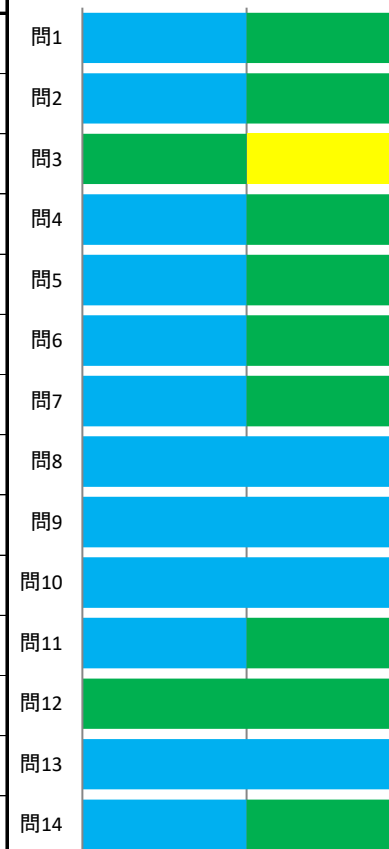
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.54



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.50	4.27	0(0%)	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.50	4.28	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.36	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.40	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.50	4.50	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

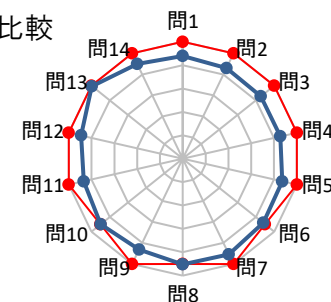
科目コード	110400	科目名	看護の歴史	担当教員	川原 由佳里	履修登録者数	5	提出者数	2
						未提出者数	3	提出率	40%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

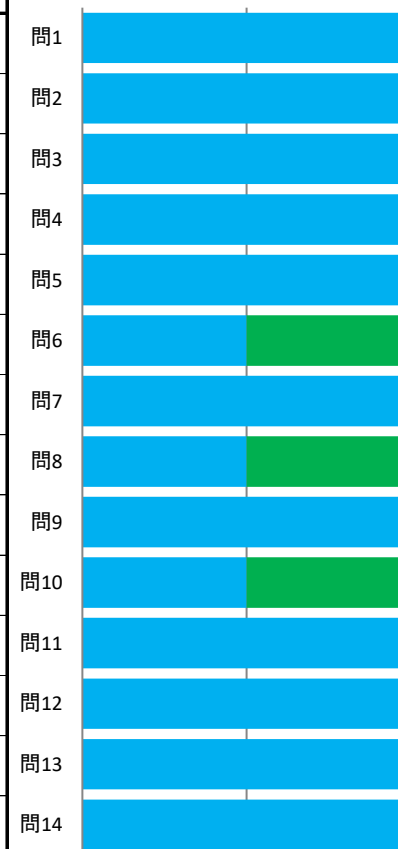
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均 4.89

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.39	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	5.00	4.30	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	5.00	4.27	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	5.00	4.28	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	5.00	4.36	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.40	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	5.00	4.54	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	5.00	4.31	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	5.00	4.34	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5.00	4.46	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1L0101	科目名	精神保健看護学 I	担当教員	鷹野 朋実	履修登録者数	79	提出者数	36
						未提出者数	43	提出率	46%

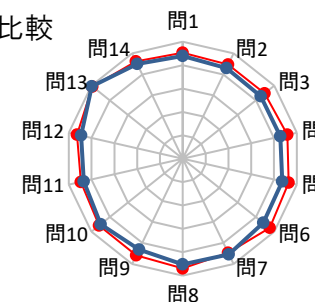
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

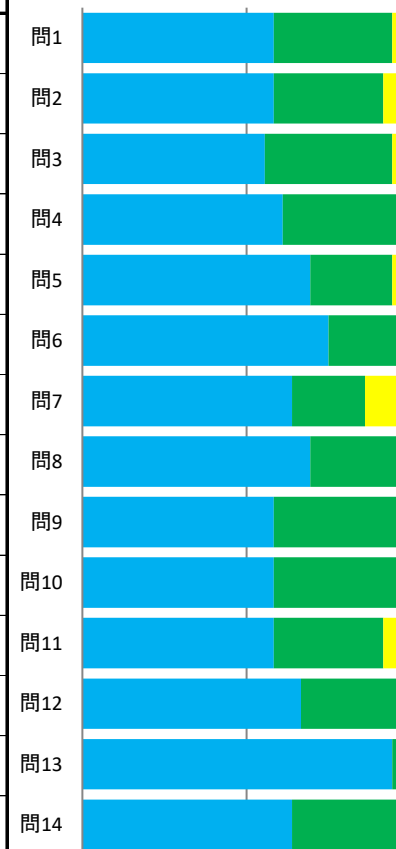
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.60



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.53	4.39	21(58%)	13(36%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	36
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.47	4.30	21(58%)	12(33%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	36
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.47	4.27	20(56%)	14(39%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	36
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.58	4.28	22(61%)	13(36%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	36
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.64	4.36	25(69%)	9(25%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	36
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.75	4.40	27(75%)	9(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	36
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.47	4.54	23(64%)	8(22%)	4(11%)	1(3%)	0(0%)	0	36
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.69	4.52	25(69%)	11(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	36
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.58	4.31	21(58%)	15(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	36
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.58	4.49	21(58%)	15(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	36
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.47	4.34	21(58%)	12(33%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	36
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.64	4.46	24(67%)	11(31%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	36
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.94	4.97	34(94%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	36
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.61	4.50	23(64%)	12(33%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	36



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1L0102	科目名	精神保健看護学 I	担当教員	鷹野 朋実	履修登録者数	69	提出者数	14
						未提出者数	55	提出率	20%

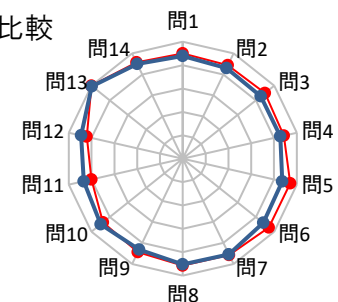
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

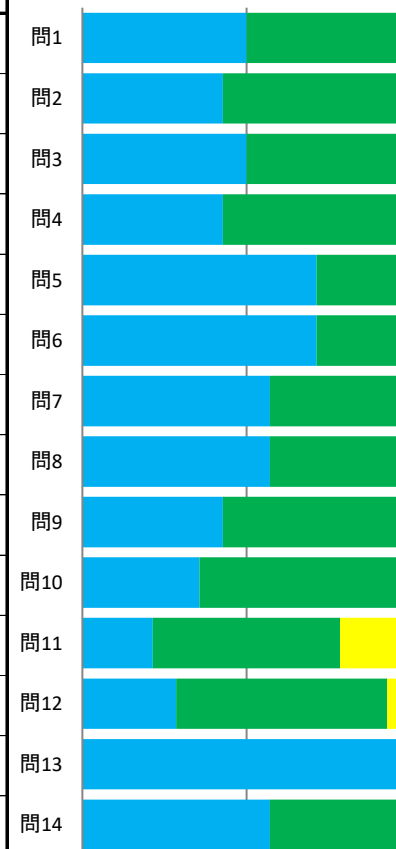
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.50



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.43	4.30	6(43%)	8(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.50	4.27	7(50%)	7(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.43	4.28	6(43%)	8(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.71	4.36	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.71	4.40	10(71%)	4(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.57	4.54	8(57%)	6(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.57	4.52	8(57%)	6(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.43	4.31	6(43%)	8(57%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.36	4.49	5(36%)	9(64%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	3(21%)	8(57%)	3(21%)	0(0%)	0(0%)	0	14
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.21	4.46	4(29%)	9(64%)	1(7%)	0(0%)	0(0%)	0	14
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	14(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.57	4.50	8(57%)	6(43%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	14



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1M0300	科目名	発達看護学 I ①	担当教員	新田 真弓	履修登録者数	138	提出者数	35
						未提出者数	103	提出率	25%

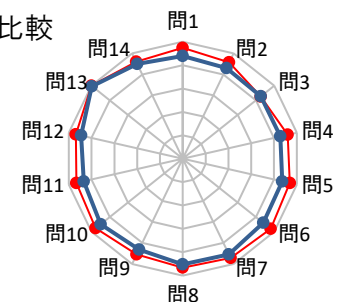
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

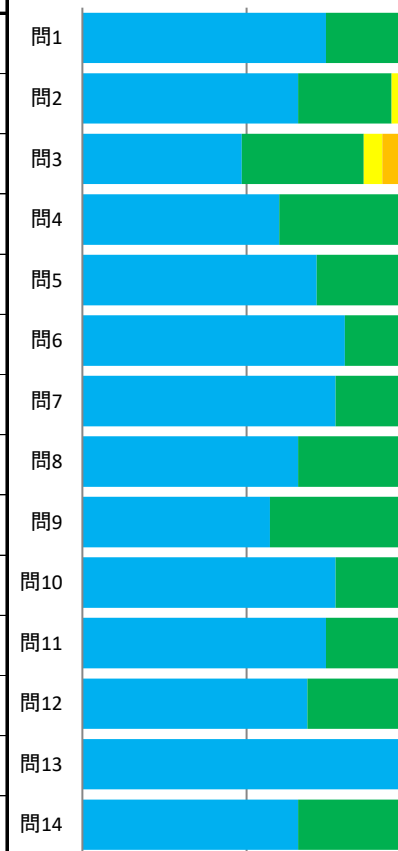
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.66
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.74	4.39	26(74%)	9(26%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.57	4.30	23(66%)	10(29%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	0	35
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.26	4.27	17(49%)	13(37%)	2(6%)	3(9%)	0(0%)	0	35
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.60	4.28	21(60%)	14(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.69	4.36	25(71%)	9(26%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.40	28(80%)	7(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.71	4.54	27(77%)	7(20%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	35
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.66	4.52	23(66%)	12(34%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.54	4.31	20(57%)	14(40%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	35
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.77	4.49	27(77%)	8(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.66	4.34	26(74%)	8(23%)	0(0%)	0(0%)	1(3%)	0	35
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.69	4.46	24(69%)	11(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	35(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	35
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.60	4.50	23(66%)	11(31%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	0	35



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1M0501	科目名	発達看護学Ⅱ①	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	69	提出者数	5
						未提出者数	64	提出率	7%

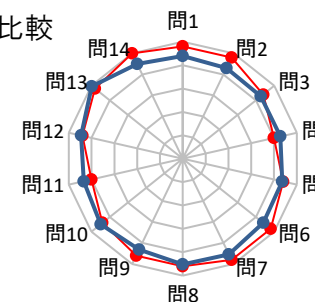
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

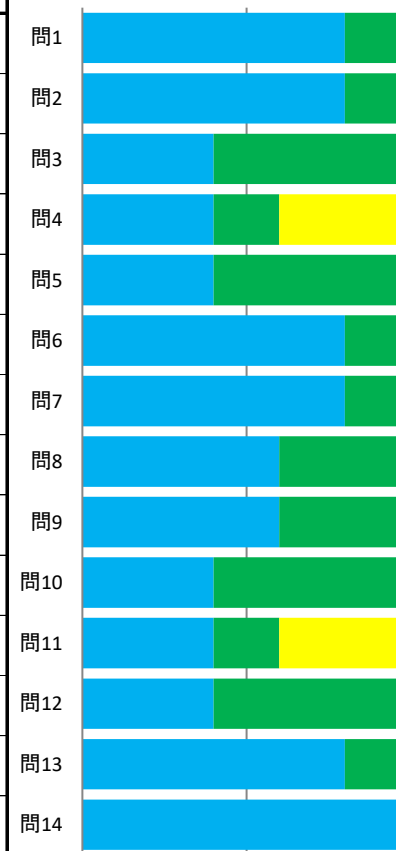
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.56
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.39	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.80	4.30	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.40	4.27	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	2(40%)	1(20%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.40	4.36	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.80	4.40	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.80	4.54	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.60	4.52	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.60	4.31	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.40	4.49	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	2(40%)	1(20%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.40	4.46	2(40%)	3(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.97	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	5.00	4.50	5(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1M0502	科目名	発達看護学Ⅱ①	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	70	提出者数	6
						未提出者数	64	提出率	9%

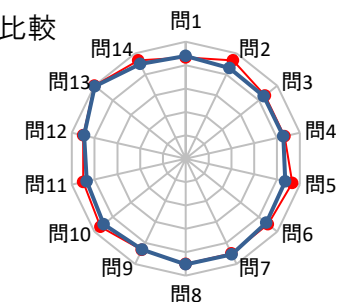
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

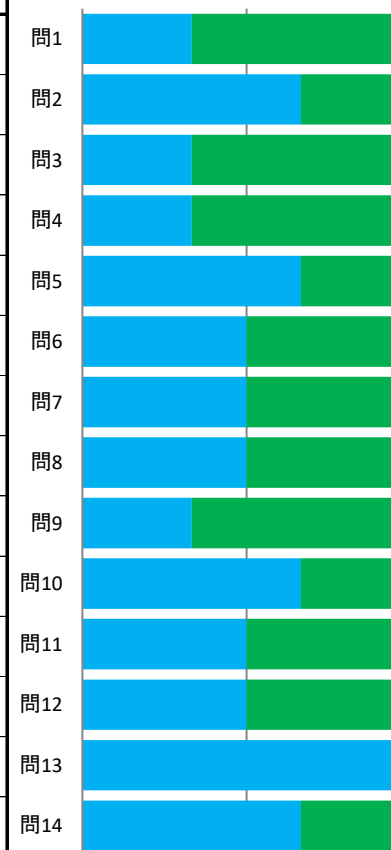
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.54
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.39	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.30	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.27	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.33	4.28	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.67	4.36	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.50	4.40	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.50	4.54	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.31	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.49	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.50	4.46	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.50	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1M0700	科目名	発達看護学Ⅲ①	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	139	提出者数	10
						未提出者数	129	提出率	7%

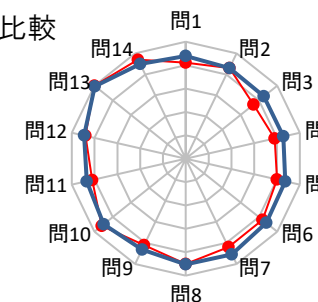
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

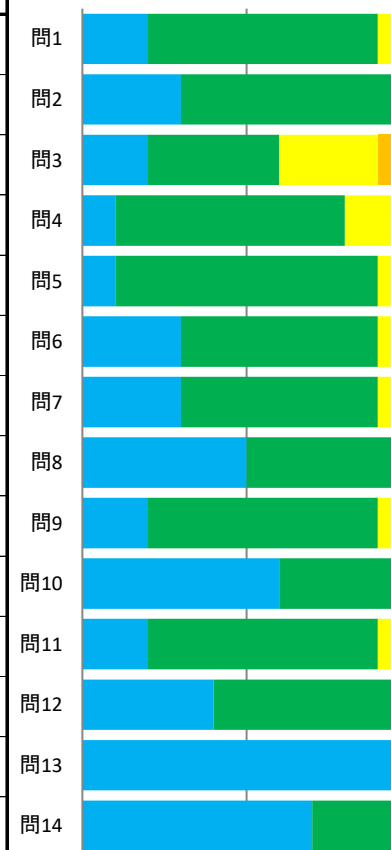
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.27



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.10	4.39	2(20%)	7(70%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.30	4.30	3(30%)	7(70%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.70	4.27	2(20%)	4(40%)	3(30%)	1(10%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.90	4.28	1(10%)	7(70%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	1(10%)	8(80%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.20	4.40	3(30%)	6(60%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.20	4.54	3(30%)	6(60%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.10	4.31	2(20%)	7(70%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.60	4.49	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.10	4.34	2(20%)	7(70%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.40	4.46	4(40%)	6(60%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	10(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.70	4.50	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1N0100	科目名	プライマリーヘルスケア	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	147	提出者数	9
						未提出者数	138	提出率	6%

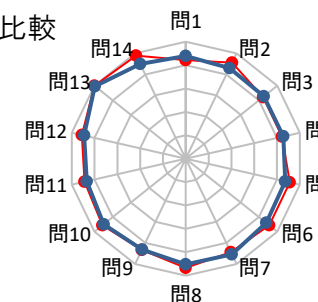
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

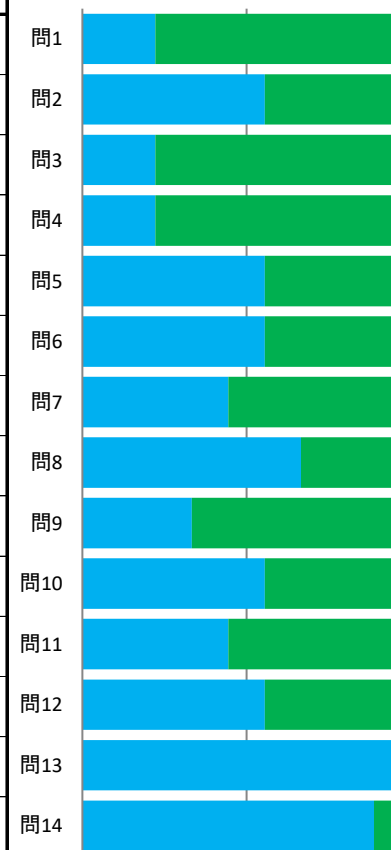
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.52



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.22	4.39	2(22%)	7(78%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.56	4.30	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.22	4.27	2(22%)	7(78%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.22	4.28	2(22%)	7(78%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.56	4.36	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.56	4.40	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.44	4.54	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.67	4.52	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.31	3(33%)	6(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.56	4.49	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.44	4.34	4(44%)	5(56%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.56	4.46	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	9(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.89	4.50	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	100100	科目名	地域看護学	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	152	提出者数	13
						未提出者数	139	提出率	9%

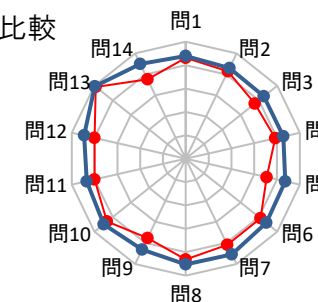
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

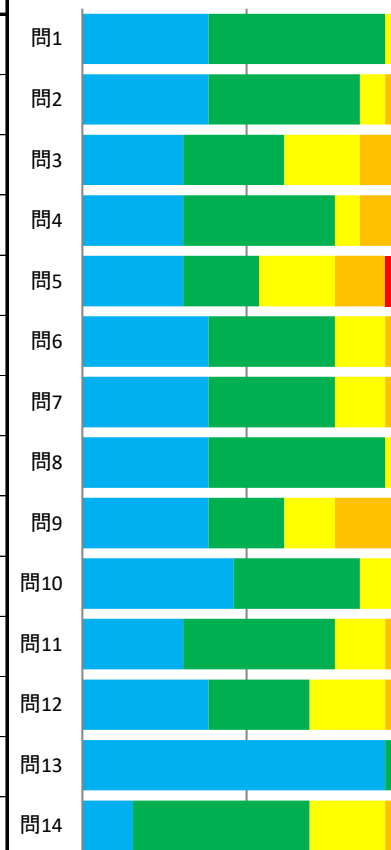
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.07



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.31	4.39	5(38%)	7(54%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.15	4.30	5(38%)	6(46%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.77	4.27	4(31%)	4(31%)	3(23%)	2(15%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.92	4.28	4(31%)	6(46%)	1(8%)	2(15%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.54	4.36	4(31%)	3(23%)	3(23%)	2(15%)	1(8%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.08	4.40	5(38%)	5(38%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.08	4.54	5(38%)	5(38%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.31	4.52	5(38%)	7(54%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.77	4.31	5(38%)	3(23%)	2(15%)	3(23%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.31	4.49	6(46%)	5(38%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	4(31%)	6(46%)	2(15%)	1(8%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	5(38%)	4(31%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.92	4.97	12(92%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	3.77	4.50	2(15%)	7(54%)	3(23%)	1(8%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	100200	科目名	公衆衛生看護活動論	担当教員	吉川 悦子	履修登録者数	65	提出者数	13
						未提出者数	52	提出率	20%

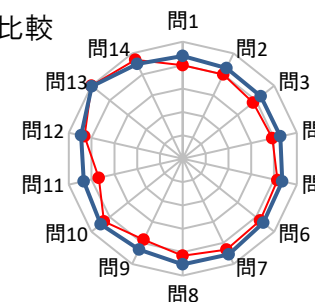
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

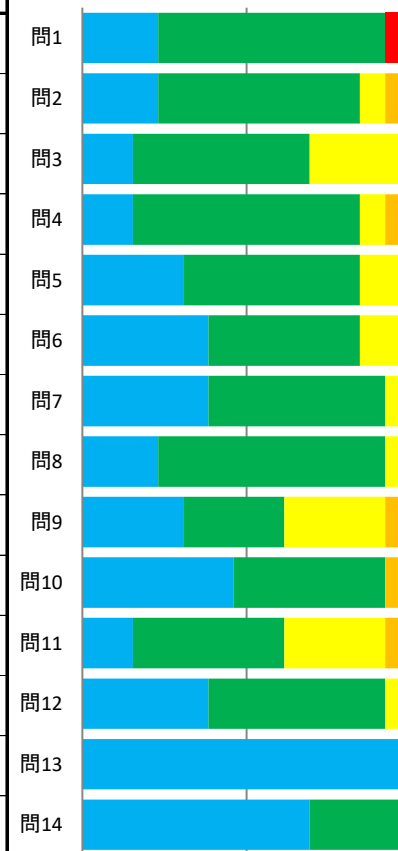
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.18



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.00	4.39	3(23%)	9(69%)	0(0%)	0(0%)	1(8%)	0	13
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.00	4.30	3(23%)	8(62%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.85	4.27	2(15%)	7(54%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.92	4.28	2(15%)	9(69%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	0	13
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.15	4.36	4(31%)	7(54%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.23	4.40	5(38%)	6(46%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.31	4.54	5(38%)	7(54%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.15	4.52	3(23%)	9(69%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.85	4.31	4(31%)	4(31%)	4(31%)	1(8%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.31	4.49	6(46%)	6(46%)	0(0%)	1(8%)	0(0%)	0	13
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.69	4.34	2(15%)	6(46%)	4(31%)	1(8%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.31	4.46	5(38%)	7(54%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0	13
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	13(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.69	4.50	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	100400	科目名	疫学	担当教員	川崎 洋平	履修登録者数	69	提出者数	3
						未提出者数	66	提出率	4%

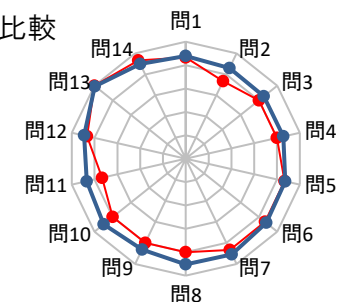
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

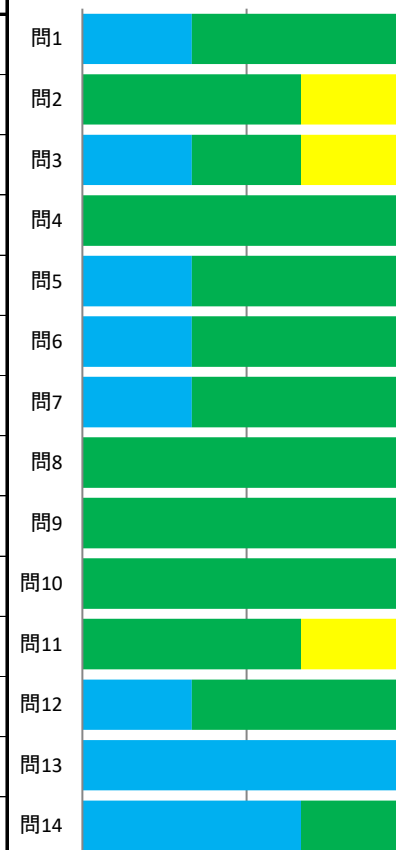
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.19



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.39	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.67	4.30	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.33	4.36	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.40	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.33	4.54	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	0(0%)	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.67	4.34	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.46	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.50	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1P0100	科目名	看護管理学 I	担当教員	安部 陽子	履修登録者数	151	提出者数	33
						未提出者数	118	提出率	22%

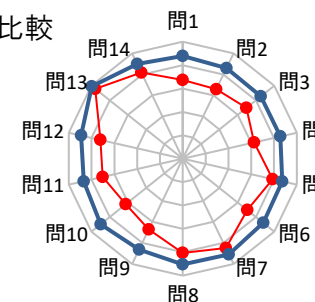
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

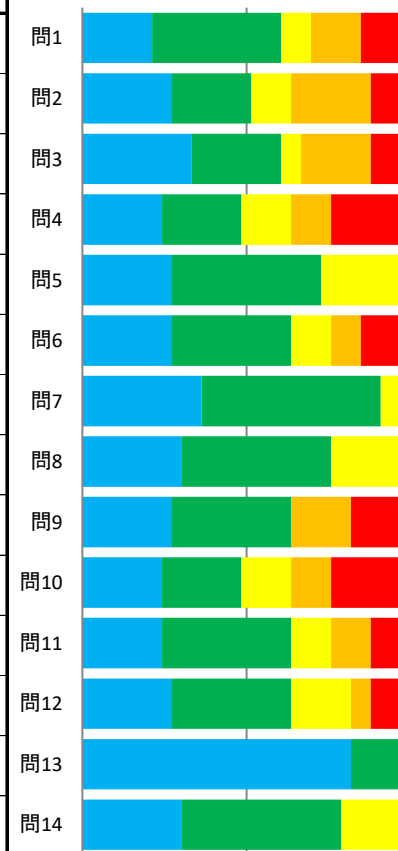
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	3.68
------	------



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	3.36	4.39	7(21%)	13(39%)	3(9%)	5(15%)	5(15%)	0	33
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	3.30	4.30	9(27%)	8(24%)	4(12%)	8(24%)	4(12%)	0	33
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	3.48	4.27	11(33%)	9(27%)	2(6%)	7(21%)	4(12%)	0	33
4	授業の内容はわかりやすかった。	3.12	4.28	8(24%)	8(24%)	5(15%)	4(12%)	8(24%)	0	33
5	授業の内容は興味のあるものだった。	3.94	4.36	9(27%)	15(45%)	8(24%)	0(0%)	1(3%)	0	33
6	この授業は自分にとって価値があった。	3.52	4.40	9(27%)	12(36%)	4(12%)	3(9%)	5(15%)	0	33
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.24	4.54	12(36%)	18(55%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	33
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.03	4.52	10(30%)	15(45%)	7(21%)	1(3%)	0(0%)	0	33
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	3.36	4.31	9(27%)	12(36%)	0(0%)	6(18%)	6(18%)	0	33
10	教員の熱意が伝わってきた。	3.12	4.49	8(24%)	8(24%)	5(15%)	4(12%)	8(24%)	0	33
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	3.52	4.34	8(24%)	13(39%)	4(12%)	4(12%)	4(12%)	0	33
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	3.61	4.46	9(27%)	12(36%)	6(18%)	2(6%)	4(12%)	0	33
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.79	4.97	27(82%)	5(15%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.09	4.50	10(30%)	16(48%)	7(21%)	0(0%)	0(0%)	0	33





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1P0300	科目名	看護教育学 I	担当教員	佐々木 幾美	履修登録者数	151	提出者数	54
						未提出者数	97	提出率	36%

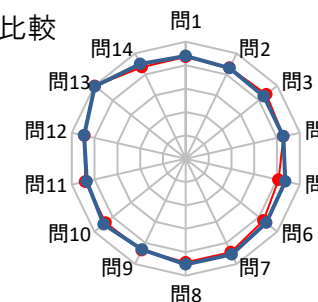
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

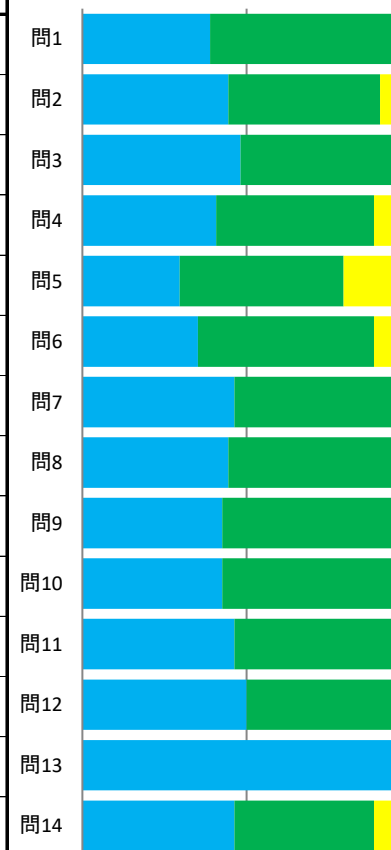
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.39



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.35	4.39	21(39%)	31(57%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	54
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.31	4.30	24(44%)	25(46%)	4(7%)	0(0%)	1(2%)	0	54
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.41	4.27	26(48%)	25(46%)	2(4%)	1(2%)	0(0%)	0	54
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.28	4.28	22(41%)	26(48%)	5(9%)	1(2%)	0(0%)	0	54
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.06	4.36	16(30%)	27(50%)	9(17%)	2(4%)	0(0%)	0	54
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.24	4.40	19(35%)	29(54%)	6(11%)	0(0%)	0(0%)	0	54
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.43	4.54	25(46%)	27(50%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	54
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.43	4.52	24(44%)	29(54%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0	54
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.35	4.31	23(43%)	28(52%)	2(4%)	1(2%)	0(0%)	0	54
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.39	4.49	23(43%)	29(54%)	2(4%)	0(0%)	0(0%)	0	54
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.41	4.34	25(46%)	26(48%)	3(6%)	0(0%)	0(0%)	0	54
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.44	4.46	27(50%)	24(44%)	3(6%)	0(0%)	0(0%)	0	54
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.98	4.97	53(98%)	1(2%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	54
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.35	4.50	25(46%)	23(43%)	6(11%)	0(0%)	0(0%)	0	54





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1P0400	科目名	看護教育学Ⅱ	担当教員	西田 朋子	履修登録者数	8	提出者数	2
						未提出者数	6	提出率	25%

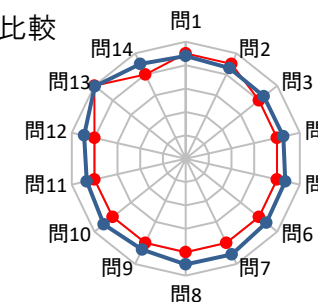
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

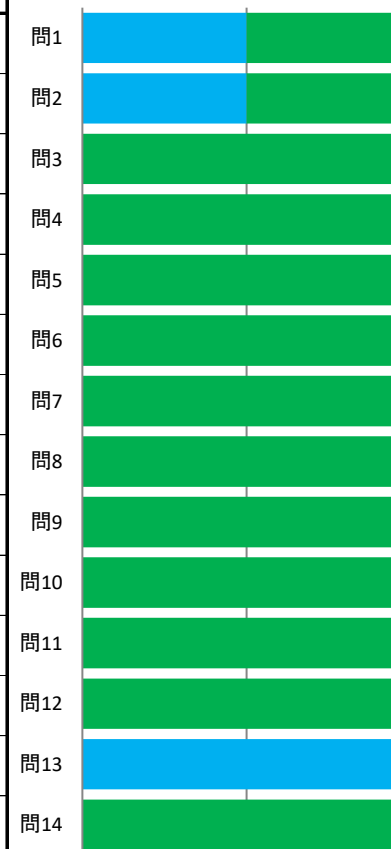
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.14
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.50	4.39	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.30	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.00	4.27	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.00	4.28	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.00	4.40	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.00	4.54	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.00	4.52	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.00	4.31	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.00	4.49	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.00	4.34	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.00	4.46	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.00	4.50	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1R0200	科目名	国際看護学Ⅱ	担当教員	織方 愛	履修登録者数	25	提出者数	10
						未提出者数	15	提出率	40%

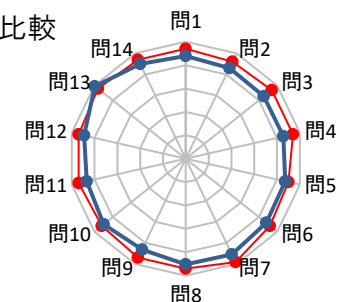
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

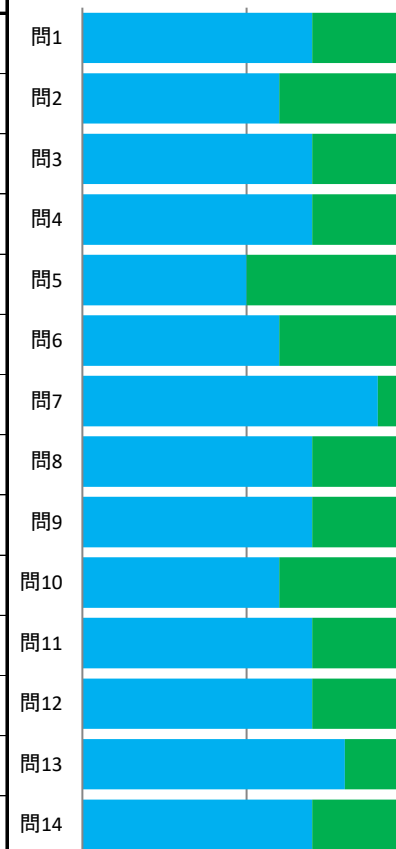
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.69



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.70	4.39	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.60	4.30	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.70	4.27	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.70	4.28	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.50	4.36	5(50%)	5(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.60	4.40	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.90	4.54	9(90%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.70	4.52	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.70	4.31	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.60	4.49	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.70	4.34	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.70	4.46	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.80	4.97	8(80%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.70	4.50	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	10



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1R0401	科目名	災害看護論 I	担当教員	赤井 智子	履修登録者数	71	提出者数	22
						未提出者数	49	提出率	31%

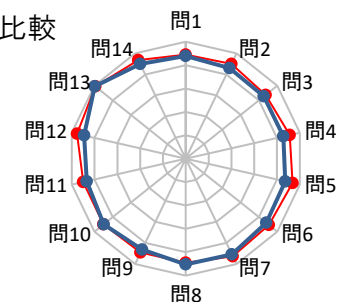
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

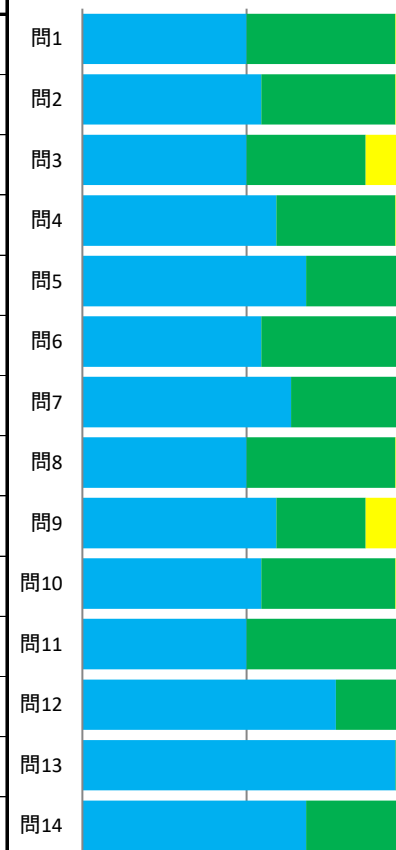
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.57
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.45	4.39	11(50%)	10(45%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.50	4.30	12(55%)	9(41%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.36	4.27	11(50%)	8(36%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0	22
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.55	4.28	13(59%)	8(36%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.68	4.36	15(68%)	7(32%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.55	4.40	12(55%)	10(45%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.64	4.54	14(64%)	8(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.45	4.52	11(50%)	10(45%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.45	4.31	13(59%)	6(27%)	3(14%)	0(0%)	0(0%)	0	22
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.50	4.49	12(55%)	9(41%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0	22
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.50	4.34	11(50%)	11(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.77	4.46	17(77%)	5(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.95	4.97	21(95%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.68	4.50	15(68%)	7(32%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	22



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1R0402	科目名	災害看護論 I	担当教員	赤井 智子	履修登録者数	81	提出者数	33
						未提出者数	48	提出率	41%

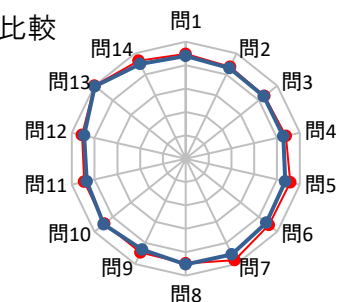
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

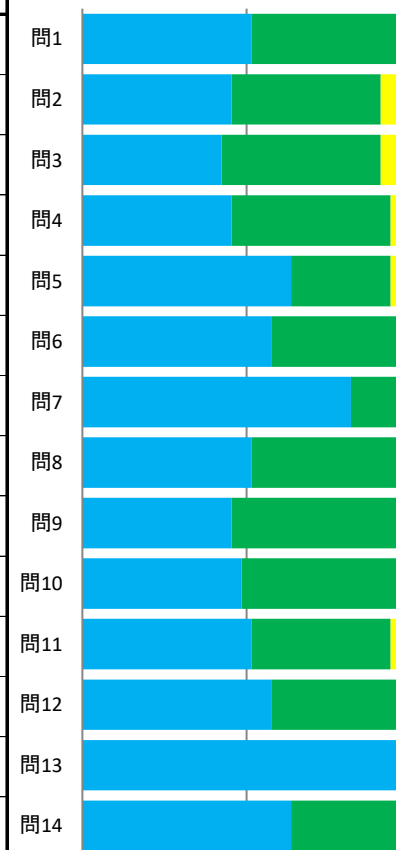
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 **4.54**



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.48	4.39	17(52%)	15(45%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.36	4.30	15(45%)	15(45%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	0	33
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.30	4.27	14(42%)	16(48%)	2(6%)	1(3%)	0(0%)	0	33
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.39	4.28	15(45%)	16(48%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	33
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.58	4.36	21(64%)	10(30%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	33
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.55	4.40	19(58%)	13(39%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.82	4.54	27(82%)	6(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.48	4.52	17(52%)	15(45%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.45	4.31	15(45%)	18(55%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.45	4.49	16(48%)	16(48%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.45	4.34	17(52%)	14(42%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	0	33
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.55	4.46	19(58%)	13(39%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	0	33
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	33(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.64	4.50	21(64%)	12(36%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	33



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

科目コード	1U0100	科目名	公衆衛生看護活動展開論	担当教員	吉川 悦子	履修登録者数	23	提出者数	6
						未提出者数	17	提出率	26%

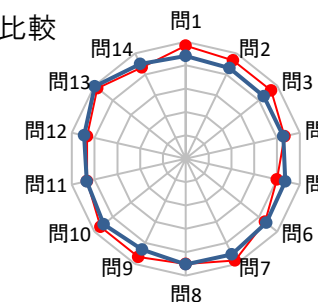
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強くそう思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

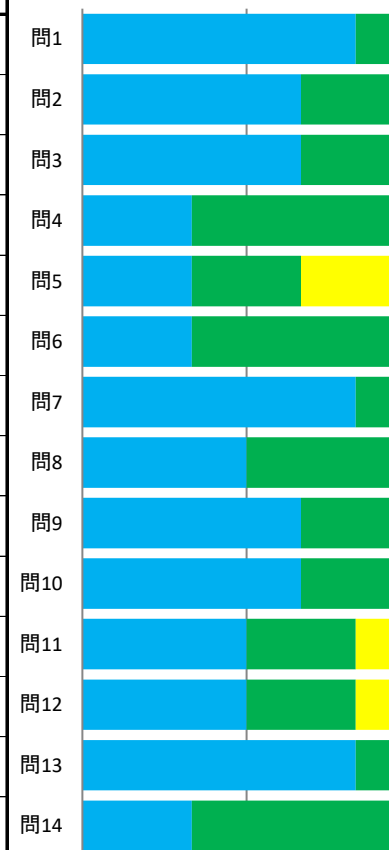
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均 4.52



■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.39	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.67	4.30	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.67	4.27	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.33	4.28	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.00	4.36	2(33%)	2(33%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0	6
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.33	4.40	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	4.83	4.54	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.50	4.52	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.67	4.31	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.49	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.33	4.34	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.46	3(50%)	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
13	私の授業への出席率は(5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	4.83	4.97	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.33	4.50	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(講義)

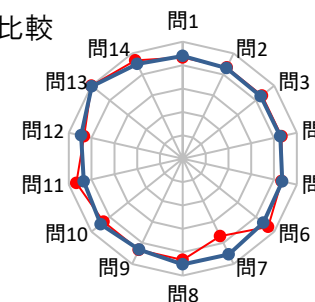
科目コード	1U0300	科目名	公衆衛生看護方法論	担当教員	月野木 ルミ	履修登録者数	23	提出者数	3
						未提出者数	20	提出率	13%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、講義の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない

科目平均と全体平均との比較

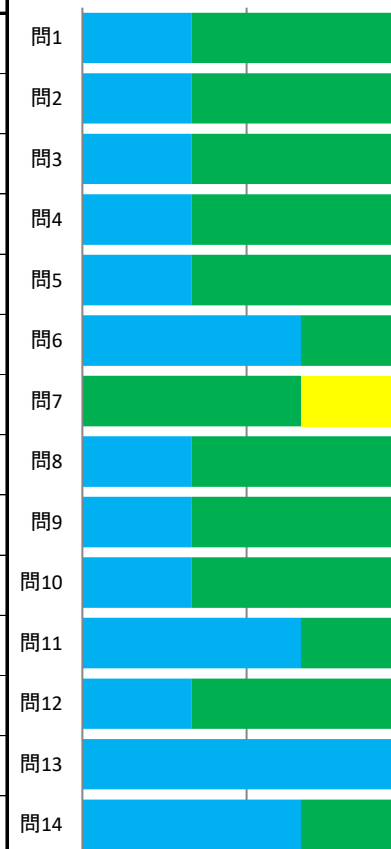
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均



設問平均	4.40
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)					無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない		
1	授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.33	4.39	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
2	授業では、板書、書画カメラ、ビデオ(DVD)、パワーポイントなどの使い方が効果的だった。	4.33	4.30	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった。	4.33	4.27	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	授業の内容はわかりやすかった。	4.33	4.28	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	授業の内容は興味のあるものだった。	4.33	4.36	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
6	この授業は自分にとって価値があった。	4.67	4.40	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	Teams/Zoom: 授業は、正規の時間に始まり、終わった。 Glexa: 指定の時間に資料や動画をアップロードした。	3.67	4.54	0(0%)	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	シラバス(または講義予定表)に沿った授業が行われていた。	4.33	4.52	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	Teams/Zoom: 授業の進行速度は適切だった。 Glexa: 授業の構成及び内容量は適切だった。	4.33	4.31	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.33	4.49	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
11	Teams/Zoom: 教員は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。 Glexa: 教員は学生の質問に答える状況を整えていた。	4.67	4.34	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	4.33	4.46	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
13	私の授業への出席率は (5:9割以上、4:8~7割程度、3:6~5割程度、2:4割程度、1:3割以下)だった。	5.00	4.97	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
14	私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ。	4.67	4.50	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない





No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A001	1B0201	生命倫理	榑原 哲也	いろいろなお意見をありがとうございました。 コロナ禍オンラインの遠隔授業となり、それでもオンデマンドのような一方通行の授業ではなく、同時双方向で、学習効果上がるような授業をできるかぎり試みたのですが、それを受け止めてくださった学生もいれば、負担に感じた学生もいたことがわかりました。 開講期間中に起こった日本学術会議の問題や生殖補助医療法の問題について、看護学および生命倫理の観点から授業中にコメントし、その意図も説明しましたが、一部の学生には単なる政治的発言と受け止められたようで、とても残念に思いました。
A002	1B0202	生命倫理	榑原 哲也	いろいろなお意見をありがとうございました。 コロナ禍オンラインの遠隔授業となり、それでもオンデマンドのような一方通行の授業ではなく、同時双方向で、学習効果上がるような授業をできるかぎり試みたのですが、それを受け止めてくださった学生もいれば、負担に感じた学生もいたことがわかりました。 開講期間中に起こった日本学術会議の問題や生殖補助医療法の問題について、看護学および生命倫理の観点から授業中にコメントし、その意図も説明しましたが、一部の学生には単なる政治的発言と受け止められたようで、とても残念に思いました。
A003	1B0400	心理学Ⅱ	遠藤 公久	高い評価をいただきましたが、事務的な面で少しご迷惑をおかけしたかもしれません。コロナ禍で慣れないネットの授業であったこともあるかと思います。次年度はそのようなことが内容にしていきたいと思っています。
A005	1B0600	現代教育論	渋谷 真樹	本授業では、新しい知識を得るだけでなく、より広い視野や多面的な考え方を獲得してもらうことを目指していましたので、グループディスカッションや動画視聴などを通して、多様な意見に触れ、認め合った点が評価されてうれしいです。 通信環境の整備については、引き続き改善に努めます。一名、「毎回同じような内容だった」と感じた方がいましたので、各回のポイントをより明確に示して、回を重ねることに議論が深まっていることを実感してもらえるように工夫したいと思っています。
A006	1B0700	身体運動論Ⅰ(理論)	梅澤 佳子	本科目は履修登録者が71名でしたが、ご回答いただいた学生は8名(提出率11%)でした。提出率11%という低い数字をどう解釈したらよいか、大変悩みました。8名による評価を履修登録者の総意とはとらえられませんので、それに対するコメントは控えさせていただきます。 自由記述2項目の内、問16「この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。」という項目に「初回の授業開始のアナウンスをメールなどを通じて行って欲しかった。」というご意見がありました。心配りが足りず申し訳ありませんでした。講義スケジュールは、教務課から事前に配布されている筈です。学生自身が事前に確認しておくことも大切ではないかと考えます。コメントは以上です。
A007	1B0900	生活環境論	石田 千絵	オンラインでのグループワークを有効に活用し、学生同士で意見交換、教員の活用をしながら地域診断や対象把握の大切さを学んでくださった方が多く、嬉しく思います。一方で、開催日時、ZOOMでの教員のラウンドや発表時の講評、評価に関してのご意見やグループ評価に対する疑問について沢山の意見をいただきました。開催日時等、一領域では対策が取れない問題もありますが、その他のファシリテーターとしての教員のあり方につきましては、どの教員でもしっかりとアドバイスができるように、整えていきたいと思っています。本科目で学ばれた視点は、3年生～4年生、卒業後も、皆様にとって役立つ可能性が高いので、活用していただけますと大変嬉しいです。
A008	1B1000	障がい論	坂口 千鶴	お忙しいところ、授業評価アンケートに回答頂きありがとうございます。皆様から頂いたアンケート結果の内容及び自由記載のコメントについては、今後の授業に活かしていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A009	1C0200	社会学Ⅱ	鷹田 佳典	科目平均が全体平均と比較して低い項目が多かったので、可能な限り改善していきたいと思います。2020年度はZoomによる講義でしたが、例年に比べ、グループワークはやりやすかったように思います。対面授業になった場合、どのようにグループワークをすれば議論が深まるのか、考えたいと思います。
A010	1C0400	家族社会学	三具 淳子	現在日本の家族に起こっていることをデータをもとに正しく理解してもらいたいと思っています。また、社会の変化とともに「家族」のかたちや機能も変わりつつあることを具体例から学んでいきましょう。
A011	1C0600	国際関係論	角田 敦彦	今回の講義では、全面リモート開講ということもあり、学生の皆さんの顔を一度も見ることなく講義をする必要がありました。また、選択科目にもかかわらず受講生も約90人と少なくない状況で、どのように臨場感や双方向性を持たせるかは今後も課題であろうと思います。一方、看護と直接関係のなさそうな科目にもかかわらず、熱心に受講してくれた学生も多数いたようで、毎回興味深いコメントや質問を寄せてくれました。今後とも一層学生の皆さんが国際的な広い視点を持てるよう、講義の内容を発展させていきたいと考えています。
A012	1C0800	医療と文化	鈴木 勝己	基礎ゼミ?と同じくアンケートの回答者が少なく、授業時間に解答時間を設けないといけないと感じた。授業では特別講師に難病当事者を招き、実践的な思考訓練の機会を提供した。学生諸君の学びにも大いに貢献したことを自負している。授業の終わりに感想を聞いたり、提出物に感想を書いてもらい、授業内容を調整している。今後も生徒との距離を意識しながら、学びに役立つ授業を展開していく。最大の課題としてはZOOMを用いた遠隔教育はかなり制約を感じる。対人援助の専門医療者を育てる環境として望ましいとは思えないので、できる限り対面での授業を望む。フィールドワークの面白さや難しさはZOOMで伝えるのはなかなか難しい。今後の課題としたい。
A013	1D0200	数学Ⅱ	川崎 洋平	授業内での数式の示し方は改善し、より理解がしやすい授業を行いたいと考えております。
A014	1D0400	生物学Ⅱ	宮崎 正峰	感染状況の大変な中、オンライン授業に協力いただき、ありがとうございます。大学側もみなさんもオンライン授業というものに慣れないので、ご不便もあったかと思います。このような状況のときには不満を持つよりもその状況の中でなんとかベストを尽くすことが大切なことだと思います。これから何が起きるかわからない世の中で、動物の行動の講義で話したように、その環境でお互いベストをさがして過ごしていきましょう。
A015	1D0600	化学Ⅱ	三好 洋	コメントがないので何も書きようがありません。FDSD委員会御中昨年?からこのアンケートの形態になってから、提出率が激減しました。Glexaに書き込むようにした方が良いと思います。
A016	1E0100	情報学概論	鷹田 佳典	「授業の内容は興味のあるものだった」の点数が全体平均を下回ったので、受講生がより興味を持てるように、最新の事例を紹介するなど、工夫を行いたいと思います。
A017	1E0201	情報科学	逸見 功	わかりやすい教科書の使用と、事後学修の提出物へのコメントが授業内容の理解に役立って良かったと思います。事後学修の提出期限が、リモート授業のため大学より授業当日または1週間後と指定されていました。事後学修の課題の性質上、提出期限は授業当日としました。提出期限の制約が緩和されれば、提出期限を伸ばしたいです。
A018	1E0202	情報科学	逸見 功	教科書に沿った授業がわかりやすかったこと、質問や不明点への対応が適切であったこと、事後学修が理解に役立ったこと、などの感想をうれしく思います。情報科学は、前期科目の保健統計学で学んだ統計学の知識を前提としているので、統計学の理解不足の学生には難しかったようです。事前学修および演習の前に統計学の復習をしながら授業を進めましたが、リモート授業であったことも一因と思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A019	1F0301	英語 R 1 - 2	遠藤 花子	アンケートに答えて下さった方、ありがとうございます。音声聞こえにくかったようで、(大学のパソコンを使っていたのですが) 不具合がありましたこと、お詫びいたします。今後、改善していければと思います。
A020	1F0302	英語 R 1 - 2	川崎 修一	過大な評価をありがとうございます。頂いたコメントを基に、今後も引き続き授業改善に努めていきたいと思えます。
A021	1F0303	英語 R 1 - 2	遠藤 花子	アンケートに答えて下さった方、ありがとうございます。音声聞こえにくかったようで、(大学のパソコンを使っていたのですが) 不具合がありましたこと、お詫びいたします。今後、改善していければと思います。
A022	1F0304	英語 R 1 - 2	川崎 修一	過大な評価をありがとうございます。頂いたコメントを基に、今後も引き続き授業改善に努めていきたいと思えます。
A023	1F0501	英語 W 1 - 2	佐藤 眞	・学生みなさんが意欲的に授業に取り組んでくれたことに感謝します。・小グループを活用したことが遠隔授業の欠点を少しは補ってくれたようですね。
A024	1F0502	英語 W 1 - 2	Marta Pijanowska	
A025	1F0503	英語 W 1 - 2	佐藤 眞	・学生みなさんが意欲的に授業に取り組んでくれたことに感謝します。・小グループを活用したことが遠隔授業の欠点を少しは補ってくれたようですね。
A026	1F0504	英語 W 1 - 2	Marta Pijanowska	
A028	1F0702	英語 L S 1 - 2	Sam Bamkin	残念ながら提出者数は少ない。そこで弱いところは見つけにくいそうです。提出者数が少ない理由は、私は自分でGlexaでオンライン授業についての授業評価を行ったかもしれません。そこで、オンライン・グループワーク・全クラスディスカッションなどの考えを理解できました。
A029	1F0703	英語 L S 1 - 2	Marta Pijanowska	
A030	1F0704	英語 L S 1 - 2	Benjamin Tutcher	Thank you all for your comments on my classes. Of course, the working situation has been very difficult with many big and sudden changes. So, I really appreciate your patience and efforts in my classes. It was a pleasure to work with all of you and I wish you all the best in the future. Hopefully I will see you on campus. Ben Tutcher
A031	1F0705	英語 L S 1 - 2	Sam Bamkin	残念ながら提出者数は少ない。そこで私の弱いところは見つけにくいそうです。提出者数が少ない理由は、私は自分でGlexaでオンライン授業についての授業評価を行ったかもしれません。そこで、オンライン・グループワーク・全クラスディスカッションなどの考えを理解できました。
A032	1F0706	英語 L S 1 - 2	Marta Pijanowska	
A033	1F0901	英語 R 2 - 2	野村 美由紀	語句や語法や文法の解説が、理解に役立った点は良かったです。
A034	1F0902	英語 R 2 - 2	皆川 健次郎	説明が細かい分、進度が遅くなる。専任の先生からも、かねがねご指摘を頂いております。進度に関してスピードアップを図りたいと思います。英語が苦手な学生からは、評価を頂き、大変卵らしく思います。
A035	1F0903	英語 R 2 - 2	野村 美由紀	Zoom授業の初回の頃、遠隔授業実施の為にギガ無制限のWi-Fiを新しくしましたところ、使用方法に熟知しておらず、Zoomの接続状況の悪化を招きまして、履修の皆様にはご迷惑をお掛けしてしまいまして、申し訳なかったと思っております。授業進度が早すぎたとのことでしたが、遠隔授業ですと、ノートをとるスピードを観察できないところが、遠隔授業の弱点と思えました。語句の解説プリントや地図や暦などの準備した資料が、内容理解に役立った点は、良かったと思います。
A036	1F0904	英語 R 2 - 2	皆川 健次郎	説明が細かい分、進度が遅くなる。専任の先生からも、かねがねご指摘を頂いております。進度に関してスピードアップを図りたいと思います。段取りについては、パソコン操作に慣れるよう努めていきたいと思えます。英語が苦手な学生からは、評価を頂き、大変嬉しく思います。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A037	1F1100	英語W2 - 2	遠藤 花子	アンケートに答えて下さった1名の方、ありがとうございます。途中で聞こえなくなることがあったようで、(大学のパソコンを使っていたのですが) 不具合がありましたこと、お詫びいたします。今後、改善していければと思います。
A039	1F1300	英語L S 2 - 2	川崎 修一	過大な評価をありがとうございます。頂いたコメントを基に、今後も引き続き授業改善に努めていきたいと思えます。
A040	1F1500	英語文献を読むⅡ	遠藤 花子	人数も少なく、予習など大変だったかもしれませんが、楽しく授業ができたと思います。これからも頑張ってください。
A041	1F1701	中国語Ⅱ	神谷 智幸	本授業では、受講生32名中11名(34%)の提出がありました。この提出率では、頂いたご意見がすべてであるとは言えないのですが、以下頂いたコメントに回答いたします。まず、「話をもう少し端的して下さい」というご意見についてですが、Zoomでは伝えたいことが多くあり、長々と「端的ではない」話をしてしまったと思います。お詫びいたします。次年度以降、改善に努めたいと思います。次に、「ビデオが40分近くあったりすると、必要な項目だけ見返したいときに大変なので、項目ごとに分けて欲しい」(文言を一部改変)というご意見については、おっしゃるとおりなので、今後分割したいと思います。後期の授業においても、私は受講生に不安を与えないということと、全員合格まで丁寧にサポートするということを目標に実施いたしました。良かった点としてコメントがあったのは、毎回のZoomでの発音チェックや文化に関する知識の紹介でした。これらについては継続しつつ改善したいと思います。昨年度は、全面オンライン授業というこれまでに一度も無い授業形態であり、中国語という外国語をオンラインでどこまできちんとお教えできるかは未知数でした。しかし、前期に引き続き受講生のみなさんが真剣に取り組んでくださったため、結果としては対面に劣らぬ(部分的には対面授業以上の)成果があげられたと思います(プライバシーの保護のため、声のみで一人ずつを覚え、お顔が一人も分からないのは残念でしたが)。初のオンライン授業が無事完了したのは皆様のお陰です。心よりお礼を申し上げます。
A042	1F1702	中国語Ⅱ	神谷 智幸	本授業では、受講生29名中5名(17%)の提出がありました。この提出率の低さでは、頂いたご意見がすべてであるとは言えないのですが、以下頂いたコメントに回答いたします。全項目で全体平均を上回っており、改善に対するご意見は特にありませんでした。しかし、各回の授業内容など見直しつつさらに改善したいと思います。良かった点としてコメントがあったのは、毎回のZoomでの発音チェックや文化に関する知識の紹介でした。これらについては継続しつつ改善していきたいと思えます。昨年度は、全面オンライン授業というこれまでに一度も無い授業形態であり、中国語という外国語をオンラインでどこまできちんとお教えできるかは未知数でした。しかし、前期に引き続き受講生のみなさんが真剣に取り組んでくださり、こちらの指示などにミスなどがあった場合はすぐに指摘をしてくださるなど、何度も助けていただきました。結果としては、全面オンライン授業であっても楽しく受講できた方が複数人おり、対面に劣らぬ(部分的には対面授業以上の)成果があげられたと思います(プライバシーの保護のため、声のみで一人ずつを覚え、お顔が一人も分からないのは残念でしたが)。初のオンライン授業が無事完了したのは皆様のお陰です。心よりお礼を申し上げます。
A043	1F1901	フランス語Ⅱ	西脇 雅彦	回答ありがとうございます。
A044	1F1902	フランス語Ⅱ	西脇 雅彦	回答ありがとうございます。次年度の授業に活かしたいと思います。
A045	1G0202	基礎ゼミⅡ	川崎 修一	過大な評価をありがとうございます。頂いたコメントを基に、今後も引き続き授業改善に努めていきたいと思えます。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A047	1G0205	基礎ゼミⅡ	角田 敦彦	本来、対面で実施するゼミを全面的にリモートで行うという、科目担当者にとっても初の展開となりました。本ゼミでは、学生の主体的な学びを中心に、それぞれの学生が関心あるテーマについて考え、伝え、ディスカッションすることを重視しました。そういった展開上、リモートは非常に不便な環境でありましたが、学生の皆さんはそれを克服するだけでなく議論を発展させることができ、教員にとっても学生の皆さんから学ぶことが多かったです。自分自身でテーマを見つけることは、今後の研究活動においても必要なスキルだと考えています。今回のゼミがそのような学びの場となっていれば幸いです。
A049	1G0207	基礎ゼミⅡ	鈴木 勝己	まずアンケートの回答者が少なく、授業時間に解答時間を設けないといけないと実感した。ただし、授業について手ごたえを感じており、学生諸君の学びにも大いに貢献したことを自負している。授業の終わりに感想を聞いたり、提出物に感想を書いてもらい、授業内容を調整している。今後も生徒との距離を意識しながら、学びに役立つ授業を展開していく。最大の課題としてはZOOMを用いた遠隔教育はかなり制約を感じる。対人援助の専門医療者を育てる環境として望ましいとは思えないので、できる限り対面での授業を望む。本年度のゼミでは落伍者が一人であったので、次年度は個別にフォローすることを心がけたい。
A050	1G0208	基礎ゼミⅡ	越後 敬子	アンケートの回答数が少なかった。遠隔授業の中でどのようにアナウンスをするか、工夫が必要だと思った。学生は慣れない環境の中で真面目に取り組んでいた。
A051	1G0210	基礎ゼミⅡ	三好 洋	ご意見に基づき、固定メンバーの会話にならないように、グループをもっと少なくすることにします。FSDS委員会御中化学?でも書きましたが、以前のアンケートの形態と比較して提出率が落ちています。Glexaに書き込むようにしたほう良いと思います。
A052	1G0211	基礎ゼミⅡ	鷹田 佳典	今年度はオンラインでの授業実施となり、発表資料の作成など、難しい面も多かったと思うのですが、受講者それぞれが工夫を行い、熱心に取り組んでくれたおかげで、毎回、内容の濃いディスカッションができたと思います。今年度も同じテーマで授業を計画しているので、今回の経験を踏まえ、より内容の充実を図りたいと思います。
A053	1G0212	基礎ゼミⅡ	水野 壮	
A054	1G0213	基礎ゼミⅡ	渋谷 真樹	安心して楽しみながら受講してくれたようです。受講生それぞれがテーマを定め、調べた成果を共有しましたが、「15人で学習を深めていけたことがよかった」とコメントしてくれた方がいて、うれしいです。授業や資料のアップロードの時間については、よりパンクチュアルに実施するように努めます。
A056	1H0301	人体の構造と機能Ⅲ	誉田 晴夫	初めてZOOMによる遠隔授業という経験をしたので、授業の内容よりも通信がうまくいっているのかどうか、大変不安でした。アンケート提出者数が20%と少ないので断言しにくいのですが、思いのほか学生の評価が良かったので、ホッとしています。この方法の利点として、学生1人ひとりに話しかけているような気分になること、静かなこと(対面授業では、何回「静かにして」と注意したこと!)、欠点として、学生の顔が見えないため現実感が乏しいこと、授業の内容を理解しているかどうか確認できないもどかしさ、を感じました。たまたま新型コロナウイルスの流行という、教える側にとって格好の材料があったので、マスコミで話題になっているウイルス、PCR検査、ワクチン等について、みなさん、ある程度、理解ができているだろうと思っています。それにしても、一度もみなさんの顔を見ることができなかったことが、かえすがえすも残念でした。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A057	1H0302	人体の構造と機能Ⅲ	誉田 晴夫	初めてZOOMによる遠隔授業という経験をしたので、授業の内容よりも通信がうまくいっているのかどうか、大変不安でした。アンケート提出者数が20%と少ないので断言しにくいのですが、思いのほか学生の評価が良かったので、ホッとしています。この方法の利点として、学生1人ひとりに話しかけているような気分になること、静かなこと（対面授業では、何回「静かにして」と注意したことか！）、欠点として、学生の顔が見えないため現実感が乏しいこと、授業の内容を理解しているかどうか確認できないもどかしさ、を感じました。たまたま新型コロナウイルスの流行という、教える側にとって格好の材料があったので、マスクで話題になっているウイルス、PCR検査、ワクチン等について、みなさん、ある程度、理解ができているだろうと思っています。それにしても、一度もみなさんの顔を見ることができなかつたことが、かえすがえすも残念でした。
A058	1H0400	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ	井上 明宏	授業で取り扱うべき内容を考えると、授業スピードを遅くするのであれば、内容を減らすか、時間数を増やすこととなります。現状でも、取り扱いたい取り扱えない内容が残っている状況ですので、教科書・参考書等を利用して自身での学習を工夫していただきたいと思います。授業で紹介しているスライドの内容は、必ずしもマスターしてもらいたいものとは限らず、話題提供のようなものもあります。配布資料にないから学習ができないということはないと思います。興味をもった内容で資料が不足している部分については、個別に質問をするか、自身で積極的に調べるようにしてください。
A059	1H0500	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	井上 明宏	授業で取り扱うべき内容を考えると、授業スピードを遅くするのであれば、内容を減らすか、時間数を増やすこととなります。現状でも、取り扱いたい取り扱えない内容が残っている状況ですので、教科書・参考書等を利用して自身での学習を工夫していただきたいと思います。
A060	1H0600	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	井上 明宏	学年一斉の授業では、遠隔での授業の際に双方向的な進め方が難しく、学生側は集中力が続かない、教員側はただPCに向かって話している、といったような状況になってしまいました。今後も同様式で行われることも想定されるので、改善課題かと思えます。
A061	1H0700	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅳ	井上 明宏	遠隔授業についての技術的な問題については、大学側も初めて行うこともあり、十分に用意できていない状況でしたが、次年度も同様式で行われる際は、ある程度改善されると思います。授業をゆっくりと進めると、取り扱う内容を限定的にせざるを得ません。医学系の授業は、すべてを身に付けるというよりは、「臨床医学のいろいろなトピックについて、聞いたことがない内容を減らす」という意味合いもあります。試験問題の文章形式については検討します。
A062	1H0800	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅴ	井上 明宏	「授業の内容は興味のあるものだった」「この授業は自分にとって価値があった」の評価項目で評価低かったのが残念ですが、今後も内容改善について考えていきます。
A063	1H1000	薬理学	吉見 猛	8回の講義で薬理学を教えることは難しいと感じています。今後ですが、各項目もう少し講義内容を絞って講義することを検討します。頂いた意見の中で、Glexaの小テスト機能等を用いた試験を実施してはどうか、という意見がありました。今後の参考にしようと考えています。



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A064	1H1300	栄養学	齋藤 沙織	本授業は栄養学の内容について基礎から応用、臨床栄養と幅広い内容を取り扱っている授業である。各設問への解答は、「強くそう思う」「そう思う」と回答した学生がおおむね6割を超えていた。しかし、「問3教員の話し方は適切だった」という項目においては「どちらともいえない」「そうは思わない」「全くそう思わない」という回答の合計が約5割であった。学生からの授業で改善したほうがよいことというコメントにも「授業のスピードが速かった」と書いている学生が多かった。栄養学全般の内容を8回で行うため1回の授業内容が多くなってしまいスピードが速くなってしまったことから内容を絞り伝えていくようにしたいと考える。また、この授業でよいと思った点については、「配布資料の内容は分かりやすかった」と書いていた学生がいた。授業について要点を絞るとともに配布する資料についてさらに工夫し、分かりやすい授業になるよう改善していきたいと考える。
A066	1I0200	看護学概論Ⅱ	吉田 みつ子	皆さんがこれまでの実習などを通して考えてこられた看護について、改めて問い直す機会としていただけたこと、とてもうれしいです。多教室に分かれてのグループワークや遠隔出席の方とのハイブリッドグループワークなど、慣れないことばかりでしたが、ご協力いただきありがとうございました。
A067	1I0300	看護関係法規	安部 陽子	この科目は前期科目でしたが、保健師課程を履修する学生さんは新型コロナウイルス感染症によるスケジュールの調整で後期になりました。
A068	1I0400	看護の歴史	川原 由佳里	遠隔での実施となりましたが、講義に関心をもって聞いてくださったことに感謝いたします。
A073	1L0101	精神保健看護学Ⅰ	鷹野 朋実	学内での講義とオンライン講義が混在する状況で、様々ご迷惑おかけしたと思います。その中で、とても積極的に学びに取り組んでもらえて嬉しく思います。授業資料については、原則的に授業時に配布（もしくは配信）するものなので、長期間の公開はしておりませんでした。そのことについて学生の皆さまに説明がなされていなかったのだと思います。今後、きちんとオリエンテーションしていきます。貴重なご意見をありがとうございました。
A074	1L0102	精神保健看護学Ⅰ	鷹野 朋実	学内での講義とオンライン講義が混在する状況で、様々ご迷惑おかけしたと思います。その中で、とても積極的に学びに取り組んでもらえて嬉しく思います。上記の状況もあり、出席表の開示が難しかったことあるので、今後は学生に可視化できる体制を整えます。また、毎回の前回授業の振り返りや定期試験の解説を行う時間が取れず申し訳ありませんでした。今後、改善していきます。貴重なご意見をありがとうございました。
A075	1M0300	発達看護学Ⅰ①	新田 真弓	15回全てが同時双方向型のオンライン授業となり、学生の皆さんも教員も慣れない環境でしたが、意欲的に参加していただきうれしく思っています。皆さんと相談しながら、teamsからZOOMに変更したり、ポインターなどの使い方、リアクションペーパーの提出時間など、回数が進むにつれて、少しは受講しやすくなったようで安心しました。また、残念ながら例年実施していたTBL方式でチームで応用問題を解いたり、看護過程を相談するといった取り組みは難しかったのですが、教員同士で連携し、ZOOMの手上げ機能などで少しでも参加型の授業を楽しんでいただけて良かったです。一方で、少し話すスピードが速かったり、聞き取りにくいことがあったようでしたので、改善していきたいと思っております。ありがとうございました。
A076	1M0501	発達看護学Ⅱ①	江本 リナ	授業改善アンケートの提出ありがとうございました。小児看護のイメージが難しい中ではありましたが、みなさんが主体的に学びながら受講をしたことが伝わってきました。コメントをいただいた授業内容等については、みなさんの意見も活かし次年度に反映してまいります。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A077	1M0502	発達看護学Ⅱ①	江本 リナ	授業改善アンケートの提出ありがとうございました。おむね良好な評価をいただきありがとうございます。小児看護のイメージが難しい中ではありましたが、みなさんが主体的に学びながら受講をしたことが伝わってきました。コメントをいただいた授業内容等については、みなさんの意見も活かし次年度に反映してまいります。
A078	1M0700	発達看護学Ⅲ①	坂口 千鶴	授業改善アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。回答頂いたアンケートの結果を踏まえて、今後の授業に活かしていきたいと思います。また、自由記載では、対面授業とオンラインでの授業等について貴重なご意見を頂き、感謝致します。オンライン授業での声の聴きづらさ、授業の内容と話すスピード等につきまして、今後改善を図っていききたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。
A079	1N0100	プライマリーヘルスケア	石田 千絵	動画、エピソード、現役の訪問看護師の語りからも良く学んでくださったようで、とても嬉しいです。グレクサのディレクターに日付を入れてほしいというコメントがありましたが、確かにこの科目には入れ忘れていましたので、次回からは気をつけたいと思います。引き続き、在宅療養を支える看護について、学びを深めていきましょう。
A082	1O0100	地域看護学	石田 千絵	実際に現場で働いていた方々の語りや動画からの学びやZOOMでのグループワークを通して、しっかりと学べてた方も多く、良かったです。一方で、かなりボリュームのある内容と多様な教員による授業展開、先輩たちの勉強方法を伝授してもらえない中で勉強の進め方が難しい等のご意見をいただきました。本科目は、地域看護学全般を扱うため、ボリュームが多くなるのは致し方ないのですが、学修のポイントなどを絞ってお伝えできるように工夫していきたいと思います。ご意見、ありがとうございました。
A083	1O0200	公衆衛生看護活動論	吉川 悦子	授業改善アンケートへの回答をありがとうございます。映像を使った事例の紹介や保健師活動のイメージ化など、良い評価をいただいた一方で、事前・事後課題のボリューム、配布資料の多さについてのご意見もいただきました。主体的に学んでいただく中での、知的好奇心を寄せていただくための資料づくりを心掛けているのですが、その活用方法についてもあわせてガイドをしていく必要があると感じております。いただいた意見を今後の授業運営に活かしていきたいと考えております。建設的なご意見を寄せていただきありがとうございます。
A084	1O0400	疫学	川崎 洋平	インプットが多い授業内容となってしまった為、今後はアウトプットをする授業編成に変更していきたいと考えております。
A085	1P0100	看護管理学Ⅰ	安部 陽子	貴重なご意見をいただきありがとうございます。講義の提供方法と、出席の方法について多くの意見をいただきましたので、改善していきたいと考えます。
A086	1P0300	看護教育学Ⅰ	佐々木 幾美	授業改善アンケートに回答くださり、ありがとうございます。WEBアンケートでありながら、54名もの方にご協力いただき、とても嬉しく思います。全体としては高い評価をいただきましたが、教室をTeamsでつなぐ授業でしたので、不安定であったという回答がありました。次年度の授業がどのような形態になるかは未定ですが、ZOOMを活用することを考えていきたいと思います。なお、この授業では事前課題でAIの音声を使った講義を取り入れていませんので、別の授業に対するコメントが誤って入力されたと考えております。
A087	1P0400	看護教育学Ⅱ	西田 朋子	リモートでの開催となりましたが、皆さんが関心をもって参加してくださったことに感謝しています。看護教育制度はわかりづらいことも多いですが、諸外国との比較を通して、日本の現状や課題を考えることができたことは皆さんの今後につながると思います。実施方法などによらず、皆さんが関心をもって取り組んでいただけるようこれからも検討していきます。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A089	1R0200	国際看護学Ⅱ	織方 愛	たくさんのコメントをありがとうございました。リフレクションペーパーのコメントも参考に改善しながら授業を進めました。双方向、参加型の授業について好評をいただきました。今後も継続していきたいと思います。国際看護学?は実際に海外で活動する際の知識・技術・態度を演習を通じて学ぶという目的で実施しました。2020年度は演習に行けませんでした、行けるようになった時に役立つことを願っております。織方
A090	1R0401	災害看護論Ⅰ	赤井 智子	授業構成については、動画の長さや資料の作成でも要点をまとめて遠隔授業でのストレスを最小限にできるようにしておりましたので、皆さんがスムーズに授業に参加できていたようで安心しました。赤十字の大学だからこそ知り得る最新の情報や、専門的な情報の提供も皆さんのニーズに合っていてよかったです。小テストの時間が短く感じたかもしれませんが、次の授業への影響がないように時間内での実施という点を重視しておりましたが、繰り返し動画を視聴したいという皆さんの授業に対する姿勢は大切に、対応ができるようにしたいと思います。毎回、リフレクションへの回答に時間を要していましたが、皆さんにとっては理解が深まり充実した時間だったようなのでよかったです。
A091	1R0402	災害看護論Ⅰ	赤井 智子	Teamsと動画視聴の授業構成で、トラブルが少なく受講できたのはとても良かったと思っています。また、リフレクションペーパーへのフィードバックの時間が皆さんにとって充実したものとなっていたことを知り大変うれしく思っています。リフレクションペーパーのフォルダ名で混乱した方もいらっしゃったようですが、皆さんにフォルダ名をしっかりと記載してもらえたので、アップデート間違いなどのミスも早めに発見できましたので感謝しております。ご協力ありがとうございました。Zoomでの授業の希望につきましては、大学側の今後の課題とさせていただきます。
A102	1U0100	公衆衛生看護活動展開論	吉川 悦子	アンケートにご回答いただきありがとうございます。授業内容や構成についてよい評価をいただき、今後の授業展開に活かしていきたいと思っています。
A103	1U0300	公衆衛生看護方法論	月野木 ルミ	オンライン演習で大変だったかと思いますが、皆さん熱心に取り組み、どのグループも大変良い健康教育ができたと思います。教員の熱意も感じて下さり嬉しいです。フィードバックの教員コメントについては、表現など気をつけてコメントするように周知します。

【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

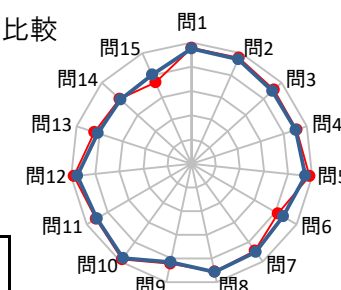
科目コード	1J0201	科目名	看護技術論Ⅱ①	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	69	提出者数	9
						未提出者数	60	提出率	13%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

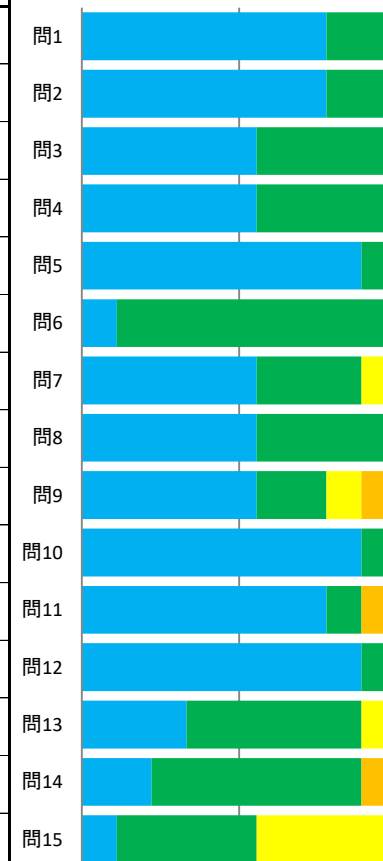
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.47
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.78	4.75	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.78	4.72	7(78%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.56	4.48	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.56	4.51	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.89	4.72	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.11	4.36	1(11%)	8(89%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.44	4.51	5(56%)	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.56	4.57	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9
9	演習の時間配分は適切だった。	4.22	4.15	5(56%)	2(22%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.89	4.82	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.56	4.52	7(78%)	1(11%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0	9
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.89	4.75	8(89%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.22	4.08	3(33%)	5(56%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.00	3.95	2(22%)	6(67%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	-	0	9
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.67	4.02	1(11%)	4(44%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	9

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

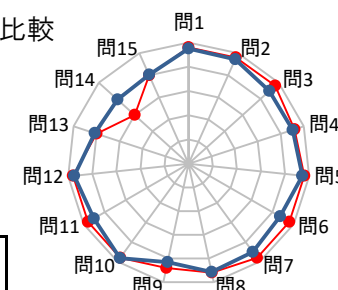
科目コード	1J0202	科目名	看護技術論Ⅱ①	担当教員	樋口 佳栄	履修登録者数	73	提出者数	5
						未提出者数	68	提出率	7%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.52
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.80	4.75	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.80	4.72	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.80	4.48	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.60	4.51	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.80	4.72	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.80	4.36	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.80	4.51	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.60	4.57	3(60%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
9	演習の時間配分は適切だった。	4.40	4.15	3(60%)	1(20%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.80	4.82	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.80	4.52	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.80	4.75	4(80%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.00	4.08	2(40%)	1(20%)	2(40%)	0(0%)	0(0%)	-	0	5
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.00	3.95	1(20%)	1(20%)	1(20%)	1(20%)	1(20%)	-	0	5
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.00	4.02	1(20%)	3(60%)	1(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	5

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

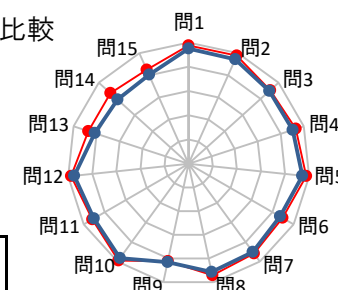
科目コード	1J0501	科目名	看護技術論Ⅲ②	担当教員	細野 知子	履修登録者数	70	提出者数	17
						未提出者数	53	提出率	24%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

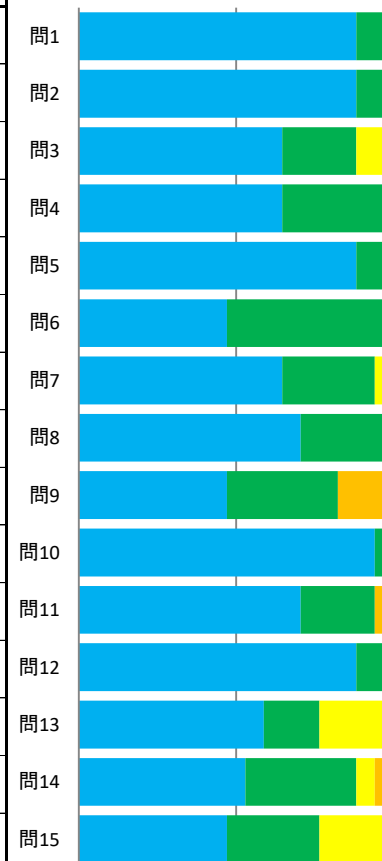
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.60
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.88	4.75	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	17
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.88	4.72	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.53	4.48	11(65%)	4(24%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.65	4.51	11(65%)	6(35%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.88	4.72	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	17
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.47	4.36	8(47%)	9(53%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.59	4.51	11(65%)	5(29%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.71	4.57	12(71%)	5(29%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17
9	演習の時間配分は適切だった。	4.12	4.15	8(47%)	6(35%)	0(0%)	3(18%)	0(0%)	0(0%)	0	17
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.94	4.82	16(94%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	17
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.59	4.52	12(71%)	4(24%)	0(0%)	1(6%)	0(0%)	0(0%)	0	17
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.88	4.75	15(88%)	2(12%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	17
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.35	4.08	10(59%)	3(18%)	4(24%)	0(0%)	0(0%)	-	0	17
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.35	3.95	9(53%)	6(35%)	1(6%)	1(6%)	0(0%)	-	0	17
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.24	4.02	8(47%)	5(29%)	4(24%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	17

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

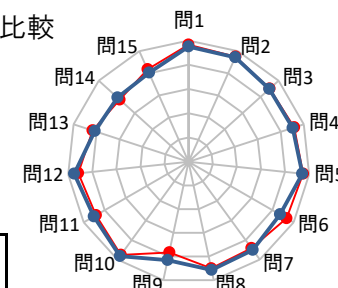
科目コード	1J0502	科目名	看護技術論Ⅲ②	担当教員	細野 知子	履修登録者数	72	提出者数	12
						未提出者数	60	提出率	17%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

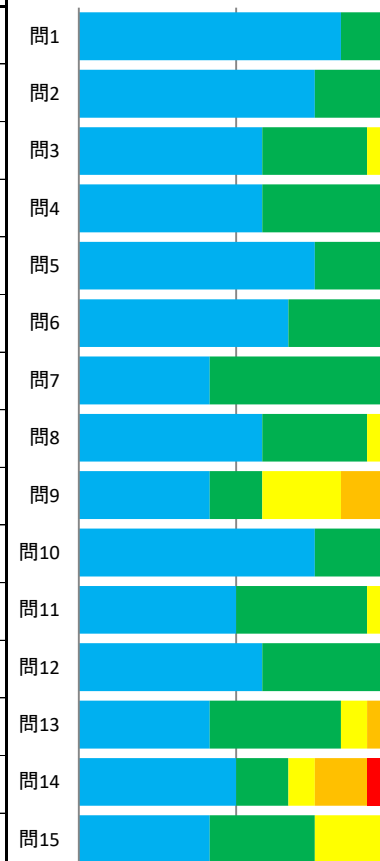
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.45
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.83	4.75	10(83%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.75	4.72	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.50	4.48	7(58%)	4(33%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.58	4.51	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.75	4.72	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.67	4.36	8(67%)	4(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.42	4.51	5(42%)	7(58%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.50	4.57	7(58%)	4(33%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
9	演習の時間配分は適切だった。	3.83	4.15	5(42%)	2(17%)	3(25%)	2(17%)	0(0%)	0(0%)	0	12
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.75	4.82	9(75%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.42	4.52	6(50%)	5(42%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.58	4.75	7(58%)	5(42%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	12
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.17	4.08	5(42%)	5(42%)	1(8%)	1(8%)	0(0%)	-	0	12
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.83	3.95	6(50%)	2(17%)	1(8%)	2(17%)	1(8%)	-	0	12
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.17	4.02	5(42%)	4(33%)	3(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	12

● 強くそう思う ● そう思う  
● どちらともいえない ● そうは思わない  
● 全くそう思わない ● 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

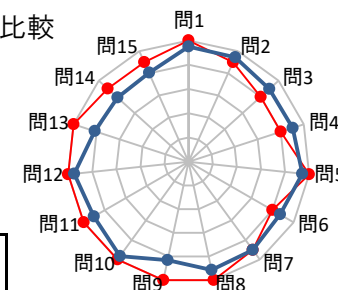
科目コード	1N0501	科目名	健康レベル別看護学演習 I	担当教員	住谷 ゆかり	履修登録者数	69	提出者数	2
						未提出者数	67	提出率	3%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

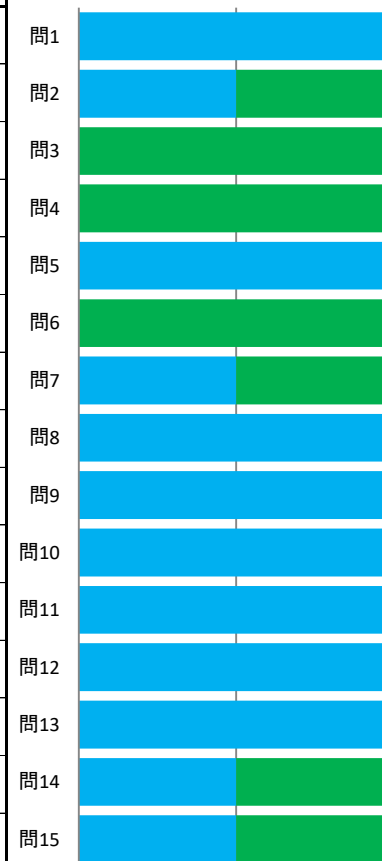
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.67
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.75	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.50	4.72	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.00	4.48	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.00	4.51	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	5.00	4.72	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.00	4.36	0(0%)	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.50	4.51	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5.00	4.57	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
9	演習の時間配分は適切だった。	5.00	4.15	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
10	教員の熱意が伝わってきた。	5.00	4.82	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	5.00	4.75	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5.00	4.08	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.50	3.95	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.50	4.02	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	2

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

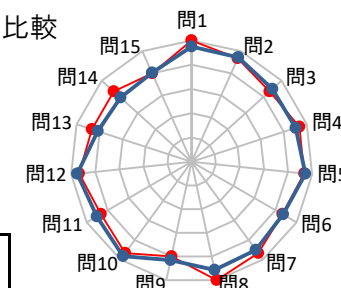
科目コード	1N0502	科目名	健康レベル別看護学演習 I	担当教員	住谷 ゆかり	履修登録者数	69	提出者数	3
						未提出者数	66	提出率	4%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

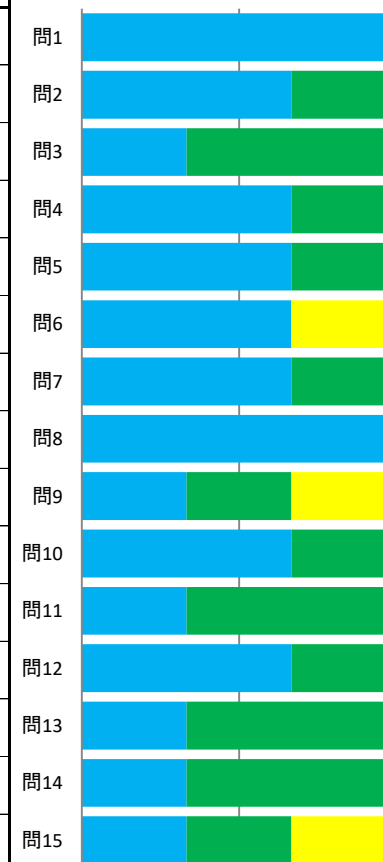
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.51
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5.00	4.75	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.67	4.72	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.33	4.48	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.67	4.51	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.67	4.72	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.33	4.36	2(67%)	0(0%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.67	4.51	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5.00	4.57	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
9	演習の時間配分は適切だった。	4.00	4.15	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.67	4.82	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.33	4.52	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.67	4.75	2(67%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	4.33	4.08	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	4.33	3.95	1(33%)	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	4.00	4.02	1(33%)	1(33%)	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	3

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(演習)

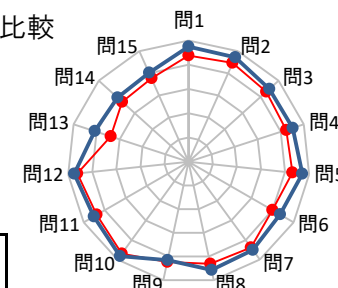
科目コード	1R0700	科目名	災害看護活動論Ⅱ	担当教員	織方 愛	履修登録者数	51	提出者数	13
						未提出者数	38	提出率	25%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、演習の平均です。

\*選択肢について  
5:強くそう思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

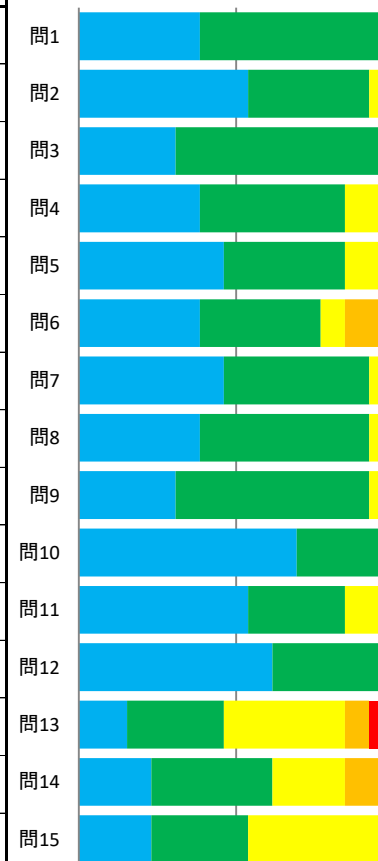
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.21
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	4.38	4.75	5(38%)	8(62%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	13
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	4.46	4.72	7(54%)	5(38%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	4.31	4.48	4(31%)	9(69%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	4.23	4.51	5(38%)	6(46%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感ずることができた。	4.31	4.72	6(46%)	5(38%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	-	0	13
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	4.00	4.36	5(38%)	5(38%)	1(8%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0	13
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	4.38	4.51	6(46%)	6(46%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	4.31	4.57	5(38%)	7(54%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
9	演習の時間配分は適切だった。	4.23	4.15	4(31%)	8(62%)	1(8%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
10	教員の熱意が伝わってきた。	4.69	4.82	9(69%)	4(31%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	13
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	4.38	4.52	7(54%)	4(31%)	2(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	4.62	4.75	8(62%)	5(38%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	13
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	3.38	4.08	2(15%)	4(31%)	5(38%)	1(8%)	1(8%)	-	0	13
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスパワーを含む)。	3.69	3.95	3(23%)	5(38%)	3(23%)	2(15%)	0(0%)	-	0	13
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	3.77	4.02	3(23%)	4(31%)	6(46%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	13

■ 強くそう思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A069	1J0201	看護技術論Ⅱ①	樋口 佳栄	ご感想をお寄せくださいました皆さん、大変ありがとうございました！ デモンストレーションがわかりやすかったということで、私たちもとても励みになりました。これからも、より分かりやすい演習を目指していきたいと思っています。お気づきのこと、ご希望などありましたら、これからもどうぞお気軽に声をお聞かせくださいね。
A070	1J0202	看護技術論Ⅱ①	樋口 佳栄	ご感想をお寄せくださいました皆さん、大変ありがとうございました！ 後期は対面で皆さんと実際にお会いして演習することができて本当によかったです！ 私たちもうれしかったですし、とても励みになりました。これからも、より分かりやすい演習を目指していきたいと思っています。お気づきのこと、ご希望などありましたら、これからもどうぞお気軽に声をお聞かせくださいね。
A071	1J0501	看護技術論Ⅲ②	細野 知子	アンケートへのご回答ありがとうございました。時間や感染予防対策の制限がある中で、できるだけ多くの技術に触れることができるように演習内容を工夫しましたが、全員が同じ技術を経験できないというマイナス面もありました。次年度の課題にしていきます。また、質問のしやすさをお認めいただいた点は嬉しく感じております。今後も質問しやすい雰囲気づくりを心掛けてまいります。
A072	1J0502	看護技術論Ⅲ②	細野 知子	アンケートへのご回答をありがとうございました。皆さんのお声から、演習を楽しんでいただけたことが伝わり安心致しました。冬季に換気をしていたので寒さの中で苦勞しながら受講して下さっていたことに感謝いたします。十分に看護技術を練習する時間が取れなかったことは次年度の課題にいたします。感染予防対策のなかでも、学生さんが技術を練習する機会が持てるように、演習の構成やオフィスアワーの取り方を工夫してまいります。
A080	1N0501	健康レベル別看護学演習Ⅰ	住谷 ゆかり	授業に関するご意見をいただきありがとうございました。感染状況の拡大で、授業内容の変更などある中、皆様にもご協力をいただきながら演習を進めてまいりました。感染対策のため、人数配置を分散した形での演習を検討し、オンデマンド型の授業と学内演習を組み合わせることでまいりました。皆様それぞれに、演習に関する講義、事後課題は各自で自宅で行って頂くなど大変な面もあったと思います。皆様、非常に熱心に取り組んで下さってました。技術演習に関しましてはもう少し練習したかったというご意見もありました。今後、実習前など自己学習を行いたい場合にはその都度対応してまいります。今後、実践の場で今回の学びを活かしていけるよう、授業資料や事後資料の活用を期待しております。
A081	1N0502	健康レベル別看護学演習Ⅰ	住谷 ゆかり	授業に関するご意見をいただきありがとうございました。感染状況の拡大で、授業内容の変更などある中、皆様にもご協力をいただきながら演習を進めてまいりました。感染対策のため、人数配置を分散した形での演習を検討し、オンデマンド型の授業と学内演習を組み合わせることでまいりました。皆様それぞれに、演習に関する講義、事後課題は各自で自宅で行って頂くなど大変な面もあったと思います。皆様、非常に熱心に取り組んで下さってました。技術演習に関しましてはもう少し練習したかったというご意見もありました。今後、実習前など自己学習を行いたい場合にはその都度対応してまいります。今後、実践の場で今回の学びを活かしていけるよう、授業資料や事後資料の活用を期待しております。
A092	1R0700	災害看護活動論Ⅱ	織方 愛	たくさんのコメントをありがとうございました。2020年度は健康生活支援講習（認定証付）が実施できませんでした。代わりにオンラインで日本赤十字社東京都支部のご協力で「災害時の高齢者健康生活支援講習」を行いました。画面越しではありましたが、皆さんで、災害時に身の回りにあるもので実施できる知識・技術を習得できてました。これからも基礎看護技術と共にこうした応用技術を身につけられ、災害時に貢献できる方々になれることを願っております。織方

【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S0100	科目名	看護援助論実習[レベルI]	担当教員	川原 由佳里	履修登録者数	143	提出者数	32
						未提出者数	111	提出率	22%

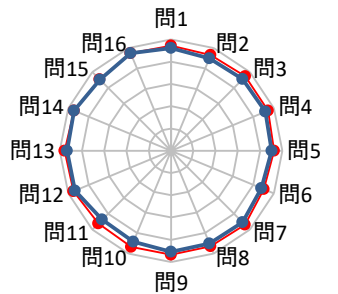
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

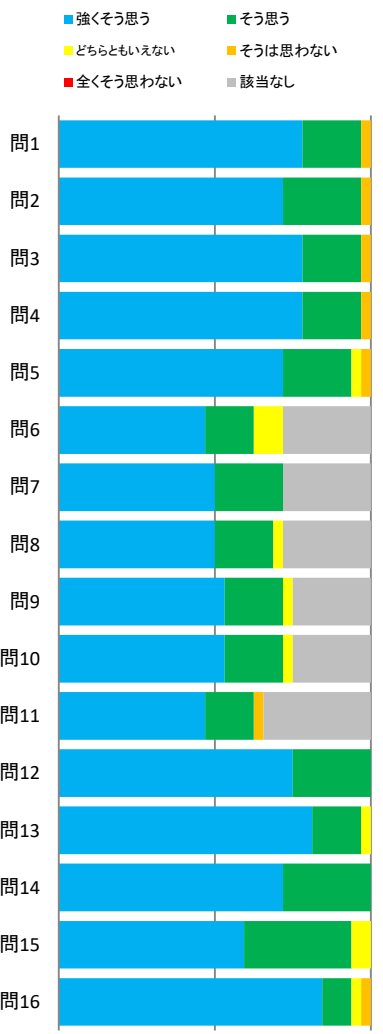
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	4.68
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.72	4.61	25(78%)	6(19%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	-	0	32
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.66	4.49	23(72%)	8(25%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	-	0	32
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.72	4.55	25(78%)	6(19%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	-	0	32
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.72	4.58	25(78%)	6(19%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	-	0	32
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.63	4.52	23(72%)	7(22%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	-	0	32
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.52	4.39	15(47%)	5(16%)	3(9%)	0(0%)	0(0%)	9(28%)	0	32
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.70	4.55	16(50%)	7(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	9(28%)	0	32
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.65	4.52	16(50%)	6(19%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	9(28%)	0	32
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.67	4.54	17(53%)	6(19%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	8(25%)	0	32
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.67	4.43	17(53%)	6(19%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	8(25%)	0	32
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.62	4.38	15(47%)	5(16%)	0(0%)	1(3%)	0(0%)	11(34%)	0	32
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.75	4.67	24(75%)	8(25%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	32
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.78	4.67	26(81%)	5(16%)	1(3%)	0(0%)	0(0%)	-	0	32
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.72	4.71	23(72%)	9(28%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	32
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.53	4.51	19(59%)	11(34%)	2(6%)	0(0%)	0(0%)	-	0	32
16	学生は、体調管理に努めた。	4.75	4.75	27(84%)	3(9%)	1(3%)	1(3%)	0(0%)	-	0	32





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S0300	科目名	精神保健看護学実習[レベルⅢ]	担当教員	鷹野 朋美	履修登録者数	143	提出者数	9
						未提出者数	134	提出率	6%

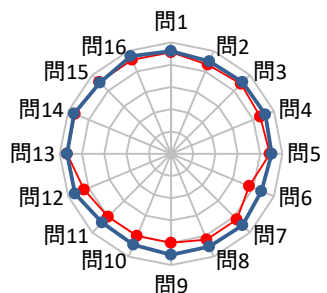
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

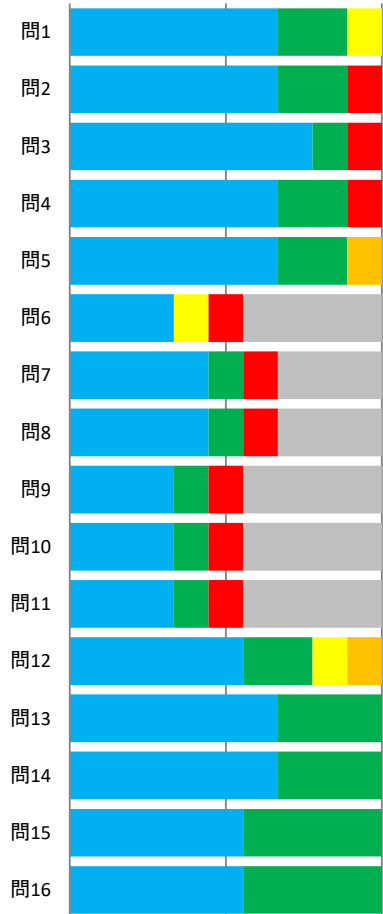
赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	4.36
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.56	4.61	6(67%)	2(22%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.33	4.49	6(67%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	-	0	9
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.44	4.55	7(78%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	-	0	9
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.33	4.58	6(67%)	2(22%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	-	0	9
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.44	4.52	6(67%)	2(22%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	-	0	9
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	3.80	4.39	3(33%)	0(0%)	1(11%)	0(0%)	1(11%)	4(44%)	0	9
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.17	4.55	4(44%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	3(33%)	0	9
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.17	4.52	4(44%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	3(33%)	0	9
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.00	4.54	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	4(44%)	0	9
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.00	4.43	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	4(44%)	0	9
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.00	4.38	3(33%)	1(11%)	0(0%)	0(0%)	1(11%)	4(44%)	0	9
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.22	4.67	5(56%)	2(22%)	1(11%)	1(11%)	0(0%)	-	0	9
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.67	4.67	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.67	4.71	6(67%)	3(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.56	4.51	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9
16	学生は、体調管理に努めた。	4.56	4.75	5(56%)	4(44%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	9

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

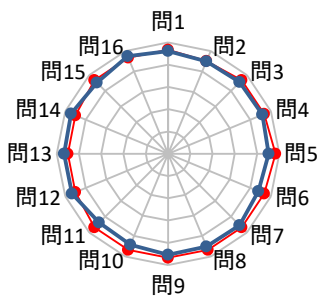
科目コード	1S0400	科目名	発達看護学 I 実習[レベルⅢ]	担当教員	井村 真澄	履修登録者数	140	提出者数	6
						未提出者数	134	提出率	4%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

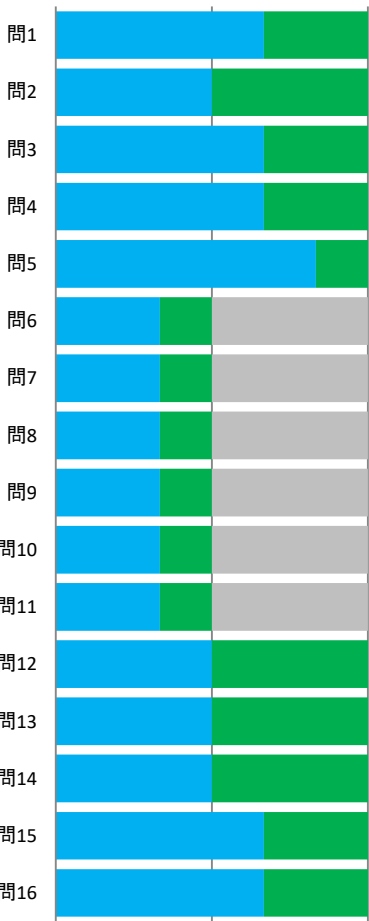
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.63
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.67	4.61	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.50	4.49	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.67	4.55	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.67	4.58	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.83	4.52	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.67	4.39	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3(50%)	0	6
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.67	4.55	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3(50%)	0	6
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.67	4.52	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3(50%)	0	6
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.67	4.54	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3(50%)	0	6
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.67	4.43	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3(50%)	0	6
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.67	4.38	2(33%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	3(50%)	0	6
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.50	4.67	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.50	4.67	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.50	4.71	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.67	4.51	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
16	学生は、体調管理に努めた。	4.67	4.75	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S0500	科目名	発達看護学Ⅱ実習[レベルⅢ]	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	143	提出者数	22
						未提出者数	121	提出率	15%

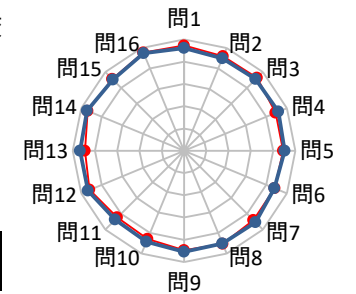
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

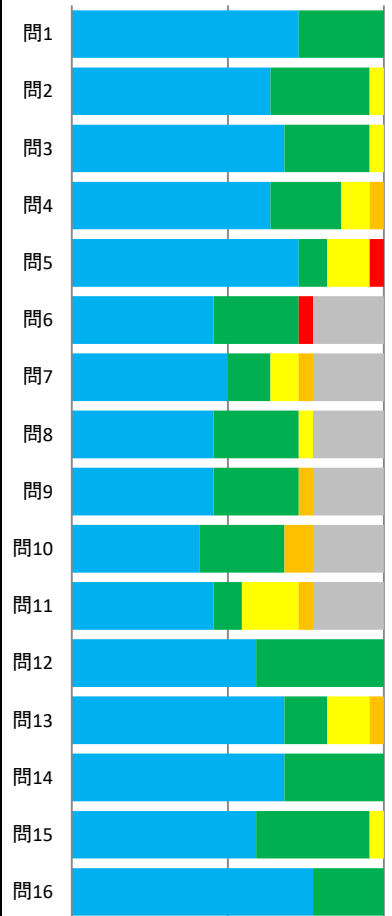
赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	4.53
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.73	4.61	16(73%)	6(27%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.59	4.49	14(64%)	7(32%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.64	4.55	15(68%)	6(27%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	4.45	4.58	14(64%)	5(23%)	2(9%)	1(5%)	0(0%)	-	0	22
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.45	4.52	16(73%)	2(9%)	3(14%)	0(0%)	1(5%)	-	0	22
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.41	4.39	10(45%)	6(27%)	0(0%)	0(0%)	1(5%)	5(23%)	0	22
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.41	4.55	11(50%)	3(14%)	2(9%)	1(5%)	0(0%)	5(23%)	0	22
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.53	4.52	10(45%)	6(27%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	5(23%)	0	22
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.47	4.54	10(45%)	6(27%)	0(0%)	1(5%)	0(0%)	5(23%)	0	22
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	4.29	4.43	9(41%)	6(27%)	0(0%)	2(9%)	0(0%)	5(23%)	0	22
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.24	4.38	10(45%)	2(9%)	4(18%)	1(5%)	0(0%)	5(23%)	0	22
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.59	4.67	13(59%)	9(41%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.45	4.67	15(68%)	3(14%)	3(14%)	1(5%)	0(0%)	-	0	22
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.68	4.71	15(68%)	7(32%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.55	4.51	13(59%)	8(36%)	1(5%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22
16	学生は、体調管理に努めた。	4.77	4.75	17(77%)	5(23%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	22

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

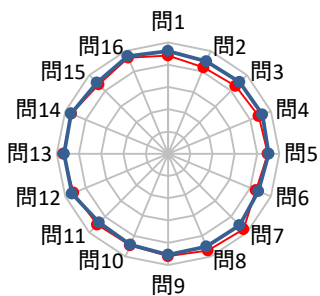
科目コード	1S0600	科目名	発達看護学Ⅲ実習[レベルⅢ]	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	141	提出者数	27
						未提出者数	114	提出率	19%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

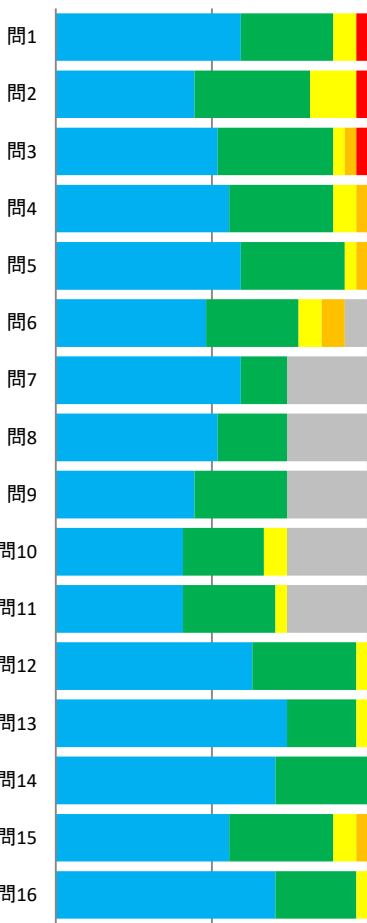
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.50
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない	0 該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.41	4.61	16(59%)	8(30%)	2(7%)	0(0%)	1(4%)	-	0	27
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.19	4.49	12(44%)	10(37%)	4(15%)	0(0%)	1(4%)	-	0	27
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.30	4.55	14(52%)	10(37%)	1(4%)	1(4%)	1(4%)	-	0	27
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.41	4.58	15(56%)	9(33%)	2(7%)	1(4%)	0(0%)	-	0	27
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.48	4.52	16(59%)	9(33%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	-	0	27
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.28	4.39	13(48%)	8(30%)	2(7%)	2(7%)	0(0%)	2(7%)	0	27
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.80	4.55	16(59%)	4(15%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	7(26%)	0	27
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.70	4.52	14(52%)	6(22%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	7(26%)	0	27
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.60	4.54	12(44%)	8(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	7(26%)	0	27
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.45	4.43	11(41%)	7(26%)	2(7%)	0(0%)	0(0%)	7(26%)	0	27
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.50	4.38	11(41%)	8(30%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	7(26%)	0	27
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.59	4.67	17(63%)	9(33%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	27
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.70	4.67	20(74%)	6(22%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	27
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.70	4.71	19(70%)	8(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	27
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.41	4.51	15(56%)	9(33%)	2(7%)	1(4%)	0(0%)	-	0	27
16	学生は、体調管理に努めた。	4.67	4.75	19(70%)	7(26%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	27

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S0700	科目名	健康レベル別看護学実習[レベルⅢ]	担当教員	本庄 恵子	履修登録者数	143	提出者数	28
						未提出者数	115	提出率	20%

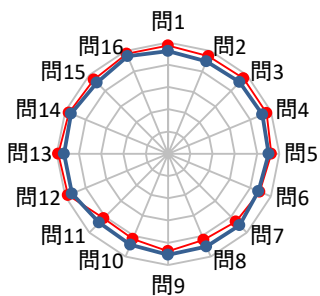
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5: 強く思う  
4: そう思う  
3: どちらともいえない  
2: そうは思わない  
1: 全くそう思わない  
0: 該当なし

科目平均と全体平均との比較

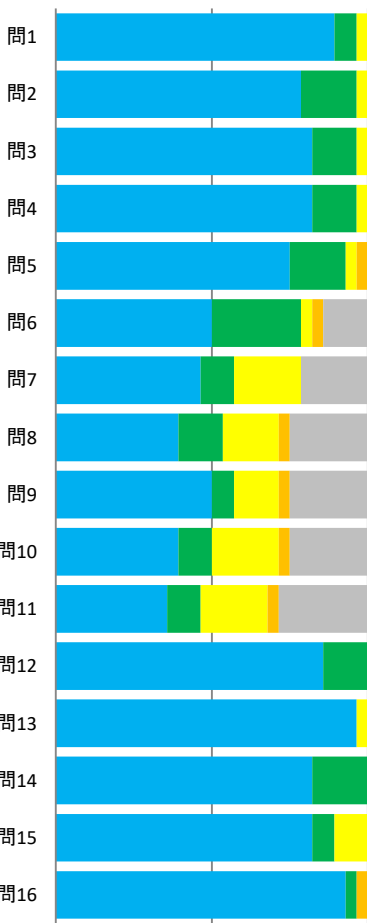
赤色: 科目平均  
青色: 全体平均

設問平均	4.63
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.86	4.61	25(89%)	2(7%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.75	4.49	22(79%)	5(18%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.79	4.55	23(82%)	4(14%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.79	4.58	23(82%)	4(14%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.64	4.52	21(75%)	5(18%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	-	0	28
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.46	4.39	14(50%)	8(29%)	1(4%)	1(4%)	0(0%)	4(14%)	0	28
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.32	4.55	13(46%)	3(11%)	6(21%)	0(0%)	0(0%)	6(21%)	0	28
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.19	4.52	11(39%)	4(14%)	5(18%)	1(4%)	0(0%)	7(25%)	0	28
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.38	4.54	14(50%)	2(7%)	4(14%)	1(4%)	0(0%)	7(25%)	0	28
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.14	4.43	11(39%)	3(11%)	6(21%)	1(4%)	0(0%)	7(25%)	0	28
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.10	4.38	10(36%)	3(11%)	6(21%)	1(4%)	0(0%)	8(29%)	0	28
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.86	4.67	24(86%)	4(14%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.93	4.67	27(96%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.82	4.71	23(82%)	5(18%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.71	4.51	23(82%)	2(7%)	3(11%)	0(0%)	0(0%)	-	0	28
16	学生は、体調管理に努めた。	4.86	4.75	26(93%)	1(4%)	0(0%)	1(4%)	0(0%)	-	0	28

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

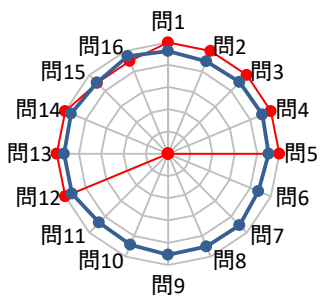
科目コード	1S0801	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルIV]-1	担当教員	鷹野 朋実	履修登録者数	36	提出者数	2
						未提出者数	34	提出率	6%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.90
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.61	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5.00	4.49	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.55	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	5.00	4.58	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.52	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	0.00	4.39	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	0.00	4.55	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	0.00	4.52	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	0.00	4.54	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	0.00	4.43	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	0.00	4.38	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(100%)	0	2
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5.00	4.67	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5.00	4.67	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5.00	4.71	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.50	4.51	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
16	学生は、体調管理に努めた。	4.50	4.75	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S0803	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルIV]-1	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	35	提出者数	6
						未提出者数	29	提出率	17%

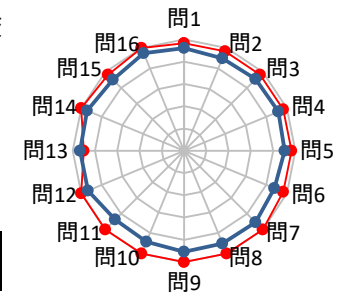
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

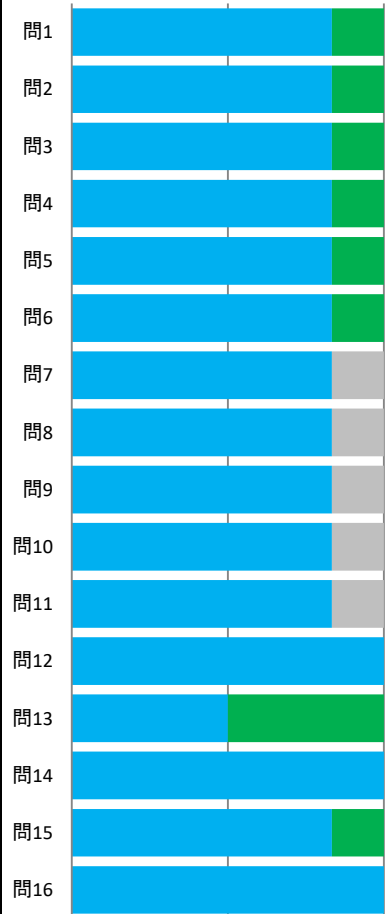
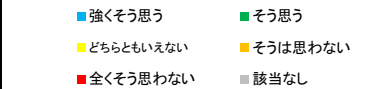
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	4.89
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.83	4.61	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.83	4.49	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.83	4.55	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.83	4.58	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.83	4.52	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.83	4.39	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.55	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5.00	4.52	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.54	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	5.00	4.43	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.38	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(17%)	0	6
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5.00	4.67	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.50	4.67	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5.00	4.71	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.83	4.51	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
16	学生は、体調管理に努めた。	5.00	4.75	6(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

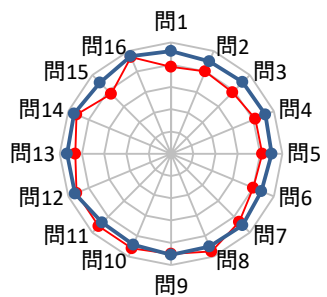
科目コード	1S0804	科目名	地域・在宅看護学実習[レベルIV]-1	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	35	提出者数	10
						未提出者数	25	提出率	29%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

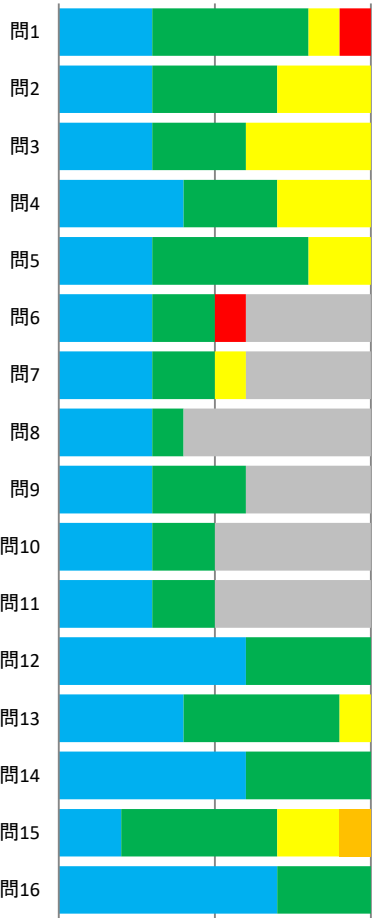
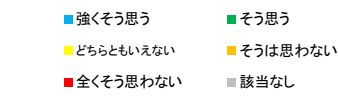
科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.26
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	3.90	4.61	3(30%)	5(50%)	1(10%)	0(0%)	1(10%)	-	0	10
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.00	4.49	3(30%)	4(40%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	3.90	4.55	3(30%)	3(30%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.10	4.58	4(40%)	3(30%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.10	4.52	3(30%)	5(50%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.00	4.39	3(30%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	1(10%)	4(40%)	0	10
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.33	4.55	3(30%)	2(20%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	4(40%)	0	10
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.75	4.52	3(30%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	6(60%)	0	10
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.50	4.54	3(30%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	4(40%)	0	10
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.60	4.43	3(30%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	5(50%)	0	10
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.60	4.38	3(30%)	2(20%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	5(50%)	0	10
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.60	4.67	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.30	4.67	4(40%)	5(50%)	1(10%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.60	4.71	6(60%)	4(40%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	3.80	4.51	2(20%)	5(50%)	2(20%)	1(10%)	0(0%)	-	0	10
16	学生は、体調管理に努めた。	4.70	4.75	7(70%)	3(30%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	10



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S1001	科目名	看護学総合実習(基礎・成人)	担当教員	佐々木 幾美	履修登録者数	59	提出者数	1
						未提出者数	58	提出率	2%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	3.77
------	------



■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.00	4.61	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	3.00	4.49	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	3.00	4.55	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.00	4.58	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	4.00	4.52	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.00	4.55	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	0.00	4.52	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0	1
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	0.00	4.54	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0	1
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.00	4.43	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	0.00	4.38	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0	1
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.00	4.67	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.00	4.67	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.00	4.71	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.00	4.51	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
16	学生は、体調管理に努めた。	3.00	4.75	0(0%)	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S1002	科目名	看護学総合実習(精神保健)	担当教員	鷹野 朋美	履修登録者数	16	提出者数	6
						未提出者数	10	提出率	38%

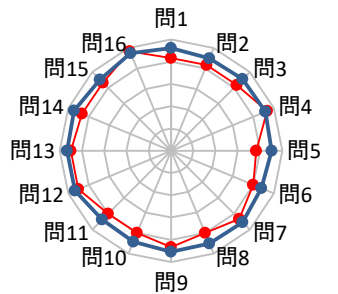
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

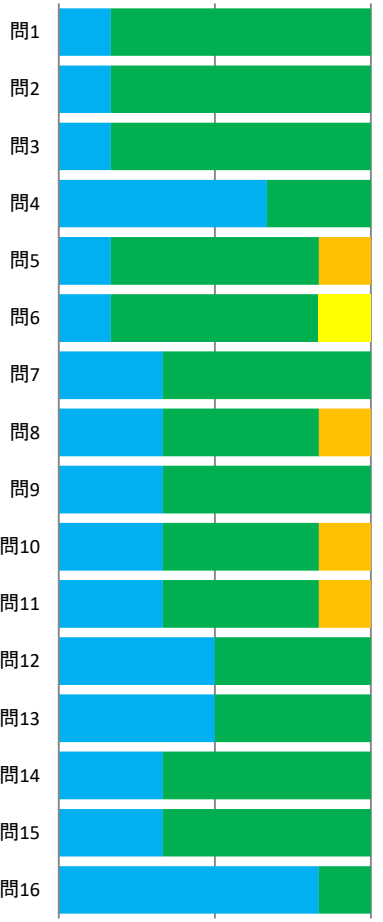
赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	4.26
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5 強く思う	4 そう思う	3 どちらともいえない	2 そうは思わない	1 全くそう思わない	0 該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.17	4.61	1(17%)	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.17	4.49	1(17%)	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.17	4.55	1(17%)	5(83%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.67	4.58	4(67%)	2(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	3.83	4.52	1(17%)	4(67%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	-	0	6
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.00	4.39	1(17%)	4(67%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.33	4.55	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	4.00	4.52	2(33%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.33	4.54	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	6
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	4.00	4.43	2(33%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	4.00	4.38	2(33%)	3(50%)	0(0%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0	6
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.50	4.67	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	4.50	4.67	3(50%)	3(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.33	4.71	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	4.33	4.51	2(33%)	4(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6
16	学生は、体調管理に努めた。	4.83	4.75	5(83%)	1(17%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	6

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

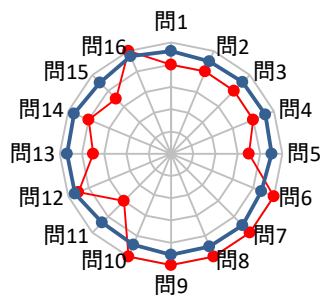
科目コード	1S1004	科目名	看護学総合実習(小児)	担当教員	江本 リナ	履修登録者数	14	提出者数	2
						未提出者数	12	提出率	14%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

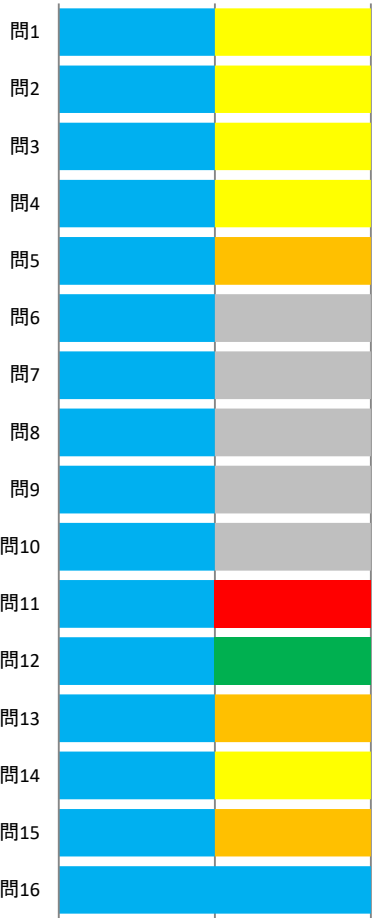
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	4.11
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	4.00	4.61	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.00	4.49	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	4.00	4.55	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	4.00	4.58	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	3.50	4.52	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	-	0	2
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5.00	4.39	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.55	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5.00	4.52	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.54	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	5.00	4.43	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0	2
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	3.00	4.38	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0	2
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.50	4.67	1(50%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	3.50	4.67	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	-	0	2
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	4.00	4.71	1(50%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	3.50	4.51	1(50%)	0(0%)	0(0%)	1(50%)	0(0%)	-	0	2
16	学生は、体調管理に努めた。	5.00	4.75	2(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	2

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

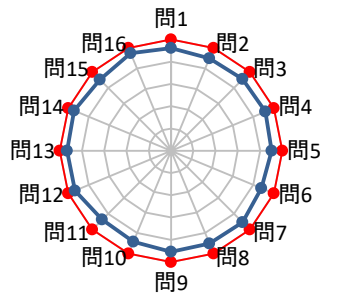
科目コード	1S1005	科目名	看護学総合実習(老年)	担当教員	坂口 千鶴	履修登録者数	16	提出者数	1
						未提出者数	15	提出率	6%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

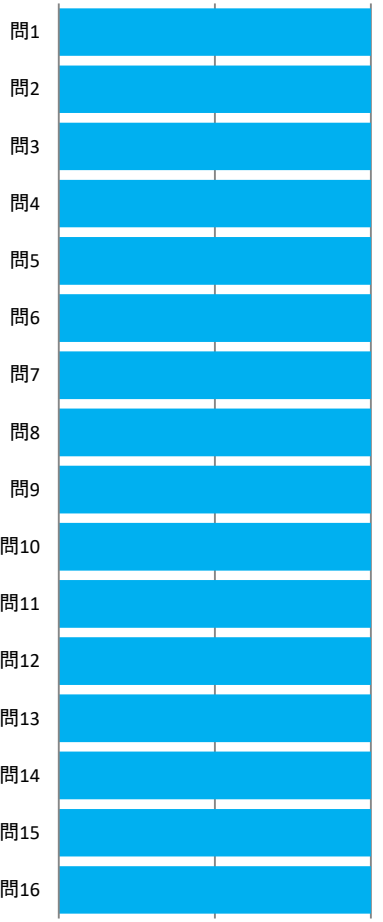
赤色:科目平均  
青色:全体平均



設問平均	5.00
------	------

問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.61	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5.00	4.49	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.55	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	5.00	4.58	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5.00	4.39	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.55	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	5.00	4.43	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.38	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5.00	4.67	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5.00	4.67	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5.00	4.71	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5.00	4.51	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
16	学生は、体調管理に努めた。	5.00	4.75	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1

- 強く思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そうは思わない
- 全くそう思わない
- 該当なし





【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

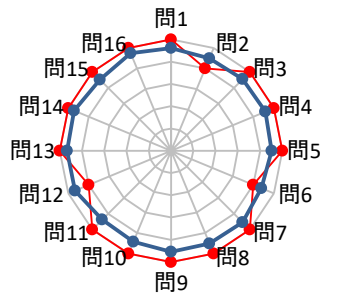
科目コード	1S1006	科目名	看護学総合実習(地域)	担当教員	石田 千絵	履修登録者数	16	提出者数	1
						未提出者数	15	提出率	6%

\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

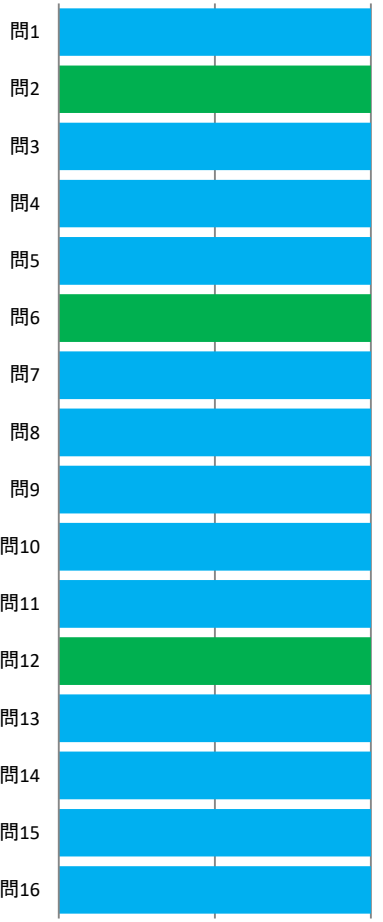
\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較  
赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	4.81
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.61	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	4.00	4.49	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.55	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	5.00	4.58	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	4.00	4.39	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.55	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5.00	4.52	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.54	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	5.00	4.43	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.38	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0	1
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	4.00	4.67	0(0%)	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5.00	4.67	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5.00	4.71	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5.00	4.51	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1
16	学生は、体調管理に努めた。	5.00	4.75	1(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	1



【看護学部(広尾)】2020年度後期 授業改善アンケート(実習)

科目コード	1S1007	科目名	看護学総合実習(国際・災害)	担当教員	野口 眞貴子	履修登録者数	6	提出者数	3
						未提出者数	3	提出率	50%

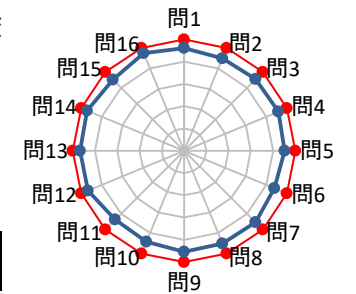
\*集計について  
平均は、小数点第3位を四捨五入して算出しています。  
全体平均は、実習の平均です。

\*選択肢について  
5:強く思う  
4:そう思う  
3:どちらともいえない  
2:そうは思わない  
1:全くそう思わない  
0:該当なし

科目平均と全体平均との比較

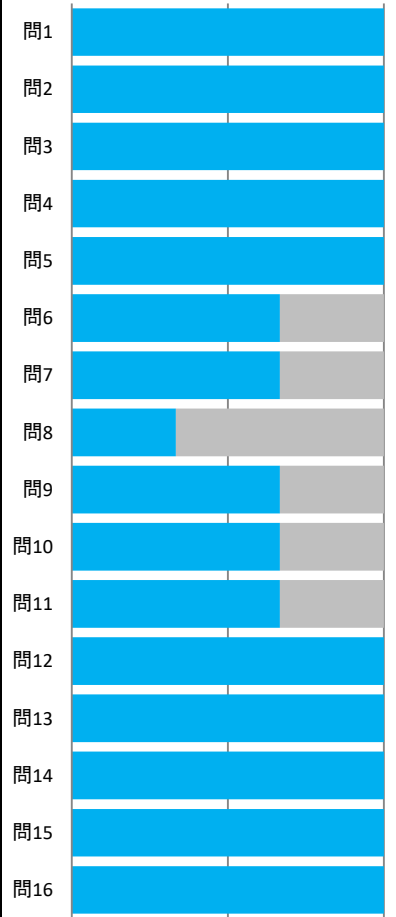
赤色:科目平均  
青色:全体平均

設問平均	5.00
------	------



問	設問文	科目平均	全体平均	回答数(回答率%)						無効回答	有効回答
				5	4	3	2	1	0		
				強く思う	そう思う	どちらともいえない	そうは思わない	全くそう思わない	該当なし		
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.61	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5.00	4.49	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.55	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあっていた。	5.00	4.58	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.52	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5.00	4.39	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5.00	4.55	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5.00	4.52	1(33%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	2(67%)	0	3
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5.00	4.54	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。	5.00	4.43	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5.00	4.38	2(67%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	1(33%)	0	3
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5.00	4.67	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5.00	4.67	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5.00	4.71	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5.00	4.51	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3
16	学生は、体調管理に努めた。	5.00	4.75	3(100%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	0(0%)	-	0	3

■ 強く思う ■ そう思う  
■ どちらともいえない ■ そうは思わない  
■ 全くそう思わない ■ 該当なし



No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A093	1S0100	看護援助論実習 [レベルⅠ]	川原 由佳里	COVID-19感染症の流行により、医療機関での実習ができず、残念でした。模擬患者さんにご協力いただきながらの学内での実習になりましたが、初めての実習に頑張って取り組んでいたと思います。感染を起こさないためご不便に応じてくれていたことに感謝しています。
A104	1S0300	精神保健看護学実習 [レベルⅢ]	鷹野 朋実	アンケートにご協力いただき、またご意見をいただきありがとうございました。 臨地実習が中止となる中、学生の皆さんが学内対面でのロールプレイやカンファレンスを通して、多くの学びを得ることができたことを、とてもうれしく思います。 プロセスレコードに関するコメントがなかったのご指摘ですが、基本的にはケール発表前にGlexa上に返却しておりますので、もし、返却されていない場合は、担当教員へご連絡いただければと思います。 教員の「私はそうは思わない」との発言が、自らの意見を否定されたように感じたとのコメントにつきましては、教員は自分の意見を学生に伝えようとしたのであって、学生の意見を否定したわけではないと思いますが、そのように伝わったのは残念に思います。今後は学生へのコメントの伝え方も含め、より皆さんが学修を深めることができるよう検討して参りたいと思います。
A105	1S0400	発達看護学Ⅰ実習 [レベルⅢ]	井村 真澄	ご意見ありがとうございました。今年度は残念ながら臨地実習ができませんでしたが、オンライン実習と学内実習を行うことで、少しでも実際の妊産婦や新生とその家族について理解を深め、看護について考察することができたようでよかったです。特に学内実習では、健康レベル別実習?で体験できなかった内容を中心に、褥婦と新生児の健康診査、妊婦健診や分娩室での産婦ケアのロールプレイ、保育器を使用した低出生体重児へのケアなどの演習体験から、ケアの在り方をカンファレンスで深めることができたと思います。
A106	1S0500	発達看護学Ⅱ実習 [レベルⅢ]	江本 リナ	初めてのオンライン実習、受講するみなさんが平等に実習を受けられるように検討した実習を心がけておりました。やりにくさがある難しい場面もあったことと思いますが、みなさんが限られた方法や時間の中で、意欲的に学ばれていることが伝わってきました。いただいたコメントについては、みなさんの意見も活かし次年度に反映してまいります。
A107	1S0600	発達看護学Ⅲ実習 [レベルⅢ]	坂口 千鶴	授業評価アンケートに答えて頂き、ありがとうございました。今回、新型コロナウイルスの影響で、急速実習内容のほとんどがオンラインとなり、学生の皆様の不安や戸惑いも多々あったかと思います。 そのような状況の中でも、皆様から高い評価を頂いてほっとしております。また、自由記載においても、オンラインならではのメリットも多かったようで、今後通常の実習に戻っても活かせるのではないかと考えております。 一方、オンラインでのデメリットも多くあり、グループワークの多さ、ペーパーベシエントに関する情報、ケア実践の異なる内容等、皆様からの貴重なコメントを踏まえて、今後の改善や工夫に活かしていく所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。
A108	1S0700	健康レベル別看護学実習 [レベルⅢ]	本庄 恵子	実習改善アンケートへのご協力をありがとうございました。オンライン実習と学内実習を組み合わせた実習となり、不安もある中、体調管理に努め、積極的に実習に臨まれたことがわかりました。担当教員が、親身になって関わってくれた、記録物に対して丁寧なコメントをもらい有意義であったなど、良い評価を頂きました。教員一同、学生の皆様の状況に合わせた指導ができるように継続して努力していきたいと思っています。グループ学習については、個人では気づけなかった視点や考えを聞けて刺激になったというご意見がある一方、うまく協力できなかったグループもあったようです。グループ学習は、実習のねらいの一つでもある「連携する力を高める」こと意図しています。グループ学習が高まるよう、教員もより工夫をしていきたいと思っています。

No.	科目コード	科目名	担当教員名	コメント
A109	1S0801	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1	鷹野 朋実	「地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1（精神保健看護学）」に関して、アンケートに回答くださりありがとうございました。少数の方からの評価でしたが、全項目高評価をいただけています。また、「当事者の方から直接お話が聞け、実際に生活してどのような困難や喜びがあるか、自分や周囲に対する思いなど、リアルな現状が分かり、勉強になった」とコメントをいただきました。2020年度は臨地での実習が難しい中、当事者の方に来学いただくことができ、皆さんに限られた状況の中で「リアルな現状」を吸収してもらえたのであれば、教員一同嬉しく思います。
A111	1S0803	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1	江本 リナ	授業改善アンケートの提出ありがとうございました。おおむね良好な評価をいただきありがとうございます。みなさんが学びを主体的に行ったことが伝わってきました。この実習で得たことを今後活かしてください。
A112	1S0804	地域・在宅看護学実習〔レベルⅣ〕-1	坂口 千鶴	お忙しい中、授業改善アンケートに回答頂き、ありがとうございました。アンケート結果をもとに、今後の実習内容に活かしていきたいと思います。また、自由記載でも貴重なコメントを頂き、ありがとうございました。毎日のオンラインでのカンファレンス、通信環境の問題等につきましては、今後の実習内容に反映できるよう検討していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願致します。
A094	1S1001	看護学総合実習（基礎・成人）	佐々木 幾美	アンケートへの回答ありがとうございました。コロナ禍でも臨地実習を導入できた点はよかったと考えています。また、遠隔実習となりましたが、各病院の協力によって多面的な学修ができたとも考えています。回答者が1名だけであったという点はとても残念ですが、「どちらともいえない」という回答の項目を考慮していきたいと思います。
A095	1S1002	看護学総合実習（精神保健）	鷹野 朋実	授業改善アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございます。回答率は40%程度でしたが、概ねよい評価をいただきました。ただ、実習生を半分ずつに分けて、学内プログラムと臨地実習を同時並行で実施したため、タイムリーに教員のサポートを得ることが難しかった点もあり、ご不便をおかけしました。コロナ禍において、短時間・短期間であっても臨地実習が実施できたことは、みなさんの学習機会の確保に対する施設のスタッフやメンバーさんのご理解があつてこそです。また、訪問看護師による訪問看護の実際についての講義は、精神障害を抱える人々の地域生活の様子を知る機会となり、その方々をどのように支えるかを考える貴重な機会となりました。今後も、制約のある中でも皆さんの学習機会や質の確保ができるよう創意工夫していきたいと思います。
A097	1S1004	看護学総合実習（小児）	江本 リナ	授業改善アンケートの提出ありがとうございました。初めてのオンライン実習、受講するみなさんが平等に実習を受けられるように検討した実習を心がけておりました。やりにくさがある難しい場面もあったことと思いますが、みなさんが限られた方法や時間の中で、意欲的に学ばれていることが伝わってきました。この実習で得たことを今後活かしてください。
A098	1S1005	看護学総合実習（老年）	坂口 千鶴	お忙しいところ、授業改善アンケートに回答頂き、ありがとうございました。アンケート結果につきましては、今後の実習に反映していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願致します。
A099	1S1006	看護学総合実習（地域）	石田 千絵	とても良く学べていて良かったです。
A100	1S1007	看護学総合実習（国際・災害）	野口 眞貴子	COVID-19パンデミックにより、例年どおりの実習ができなかったことが残念ではありますが、その代わりに、できるだけ実践的、かつきめ細やかな内容を設定しました。実践的な内容であること、他学での合同演習を評価いただいたこと、ありがたく思います。学生としては最後の総合実習ですが、初めて経験することも多かったと思いますが、自ら主体的に学ぶという姿勢で臨んでいただいたことで、よりより学びになったと認識しています。